

## 136-CF01 型 型式名 FCG-201B

このたびは、排熱利用給湯暖房ユニットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保存し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証登録カードは販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 製品改良により、本体・仕様等が説明書の内容と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

20588232 (K)

## も く じ ページ

ご ま ず は し め に ご 確 認 し て く だ さ い	安全に正しく使用していただくために……	1
	特長……	10
	各部のなまえとはたらき	
	本体……	10
	リモコンセット……	11
の 使 用 前 の 準 備	インターホンリモコンセット……	15
	機能設定について……	19
	表示について……	21
	設置状態の確認……	22
	ご使用前の準備と確認……	22
給 湯 ・ ふ ろ 運 転	時刻の設定……	23
	給湯……	27
	ふろ自動運転……	29
	ふろ自動運転の予約時刻の設定……	31
	ふろ自動運転の予約……	33
	ふろ水位の設定……	34
	保温時間の設定……	35
	湯はり中断の設定……	37
	追いだき運転……	39
	たし湯運転……	40
暖 房 運 転	たし水運転……	41
	ふろ温度の設定……	41
	浴室暖房運転と予約運転……	42
	浴室暖房運転の予約時刻の設定……	44
発 電 運 転	浴室暖房運転の設定……	46
	暖房運転の設定……	48
	発電モードの設定……	50
	ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)……	52
ル エ ネ ク	経済的な運転をしたい場合……	53
	暗証番号について……	55
	エネルギー表示について……	56
そ の 他 の 機 能	エネルギー表示……	59
	エネルギー表示の設定……	63
	呼び出し・インターホン……	77
	リモコンの設定……	81
	配管クリーンの設定……	101
	連絡先の登録・表示……	103
	音声ガイド一覧……	105
冬の凍結による破損防止について……	108	
故 障 か な ？	災害時などにお湯を取り出す方法……	112
	故障・異常の見分けかたと処置方法	
	修理を依頼する前に……	113
	故障表示一覧表……	115
た だ く ら に 使 っ て い た だ い	運転動作モード一覧表……	117
	安全装置……	117
	異常時の処置方法……	118
	長期間使用しない場合……	119
日常の点検・手入れのしかた……	119	
仕 様……	124	
アフターサービス……	125	

# 安全に正しく使用していただくために

- ご使用の前に、この「安全に正しく使用していただくために」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

<b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
<b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
<b>お願い</b>	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

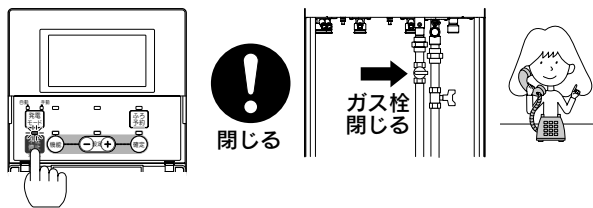
●絵表示について次のような意味があります。

	一般的な危険・警告・注意		高温注意		接触禁止
	感電注意		一般的な禁止		分解禁止
	火災注意		火気禁止		必ず行うこと

## 危険(DANGER)

### ガス漏れに注意

ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用を中止して、換気をしてください。不在停止スイッチを約3秒間押し、ガス発電・給湯暖房機を停止し、ガス栓を閉じ、販売店またははまのりの大阪ガスにご連絡ください。



3ページ

絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。また長期間使用しない場合は、必ず「長期間使用しない場合」に従ってください。

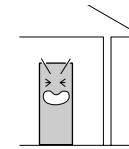
119ページ



## 危険(DANGER)

### 屋内・浴室への設置禁止

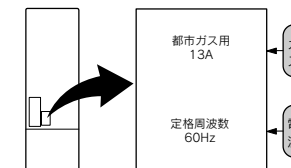
屋外設置型ですので、絶対に屋内・浴室には設置しないでください。不完全燃焼を起こし一酸化炭素中毒の原因になります。



## 警告(WARNING)

### ガスの種類・電源の確認 (不完全燃焼・爆発着火・火災・故障の原因)

必ず排熱利用給湯暖房ユニットの銘板に表示してあるガスの種類(ガス種・ガスグループの区分)で使用してください。  
●ガス種は都市ガス(13A)、電源はAC100V、定格周波数は60Hzです。  
●銘板は排熱利用給湯暖房ユニット本体の右図の位置に貼ってあります。



### やけどに注意



シャワーを使用するときや、入浴するときには手で湯温を確かめてください。使用中はシャワー使用者以外お湯の温度を変更しないでください。突然熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。また、排熱利用給湯暖房ユニットは貯湯式のため停電中でも熱いお湯が出ることがあります。特に小さなお子様には注意してください。



床暖房の上で高い温度に設定したまま長時間、座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こすおそれがあります。特に次のような方が使用の場合はまわりの方が注意してください。  
(乳幼児や自分の意志で体を動かせない方、疲労の激しいとき・お酒や睡眠薬を飲まれた方、皮膚や皮膚感覚の弱い方など)



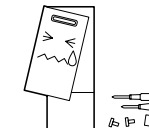
沸き上げ中や沸き上げ直後は循環アダプターから熱い湯が出ますので、注意してください。また、浴そうの上部と下部で湯温に差がある場合がありますので、充分にかき混ぜてから手で湯温を確認してください。



使用中や消火直後は排熱利用給湯暖房ユニットの排気部が高温になっています。絶対に手を触れないでください。

### 設置・移設・修理の注意

排熱利用給湯暖房ユニットやリモコンの設置・移設・付帯工事・修理をする場合は必ず担当のメンテナンス会社に依頼してください。また、分解・改造を行わないでください。火災・感電・事故の原因になります。



必ずお読みください

# 安全に正しく使用していただくために

## 警告(WARNING)

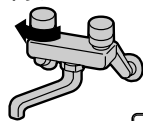
### 異常時の処置

運転中に異常を感じたり、地震、火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。  
この処置を行った場合は使用できません。  
ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

#### 1 換気をする

ガス漏れの場合はすぐに使用を中止して、換気してください。ただし、換気扇は回さないでください。十分に換気してから2以下を行ってください。

閉じる

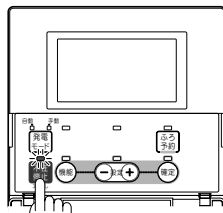


#### 2 暖房端末機の運転停止・予約解除をする

台所リモコンで浴室暖房運転と暖房運転の停止・予約解除を行います。

42・43・48・49ページ

台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。



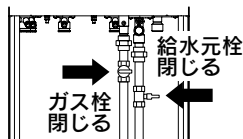
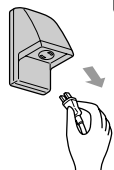
#### 3 給湯栓を閉じる

#### 4 不在停止スイッチを約3秒間押す (ガス発電・給湯暖房機の全停止)

台所リモコンの不在停止スイッチを約3秒間押してください。不在停止ランプが点灯し、ガス発電・給湯暖房機が停止します。

52ページ

発電はすぐに停止しません。  
緊急の場合はすぐに「5」以下を行ってください。



#### 5 電源プラグを抜く

緊急の場合以外は台所リモコンの表示が全て消灯してから抜いてください。

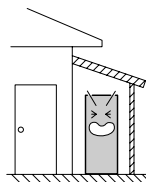
#### 6 ガス栓、給水元栓を閉じる

#### 7 担当のメンテナンス会社に連絡する



### 囲い禁止

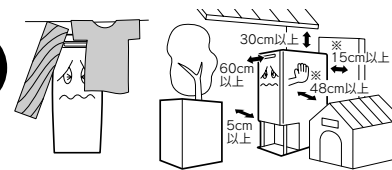
設置後、排熱利用給湯暖房ユニットや排気部を波板やビニルなどで囲んで屋内状態にしないでください。  
不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の原因になります。



## 警告(WARNING)

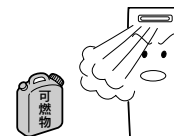
### 可燃物に注意

排熱利用給湯暖房ユニットや排気部の周囲に紙や木材など燃えやすい物を置かないでください。また、スプレー缶やカセットこんろ用ボンベ等を置かないでください。火災の原因になります。(※はサービススペースとして必要な距離です。)



### 引火のおそれがあるものの使用禁止

排熱利用給湯暖房ユニットや排気部の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれがあるものを置いたり、使用したりしないでください。火災の原因になります。



### 電源コードを傷めない



電源コードに無理な力を加えたり、物をのせたりしないでください。火災・感電の原因になります。

### 濡れた手危険



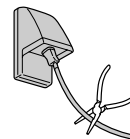
電源プラグを濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあり危険です。



### 電源コードを切断して延長しない



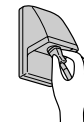
電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災等の原因になります。



### 電源プラグは確実に差し込む



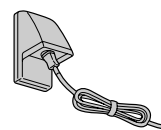
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントを使用しないでください。火災の原因になります。



### 電源コードは束ねたまま使用しない



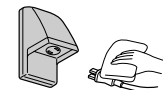
電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。発熱や火災の原因になります。



### 電源プラグのお手入れをする

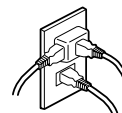


ときどきは電源プラグを抜き、ホコリおよび金属物を除去してください。ホコリがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。電源プラグは発電運転停止中に抜いてください。



### 許容電力以上の使用禁止

コンセントや配線器具の定格を超えたり、たこ足配線で定格を超えると、発熱により火災の原因になります。



必ずお読みください

# 安全に正しく使用していただくために

## ⚠️ 警告(WARNING)

循環アダプターのフィルターは必ずつける



必ず行うこと



循環アダプターのフィルターをはずして使用しないでください。ふるポンプに髪の毛やゴミが詰まり故障の原因になります。

排熱利用給湯暖房ユニットに無理な力を加えない



禁止



排熱利用給湯暖房ユニットの上ののったり、植木鉢等を置いたりしないでください。ケガや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

ガス配管の接続



必ず行うこと

この機器のガス配管はねじ接続です。ガス配管の接続工事には専門の資格、技術が必要ですので、販売店またはまよりの大阪ガスに依頼してください。

太陽熱温水器との接続禁止



禁止

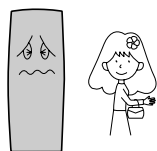


太陽熱温水器と接続することはできません。

給湯中の外出・就寝禁止  
(火災の原因)



禁止

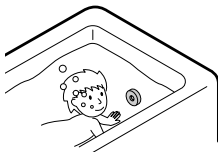


お湯を出したまま外出や就寝は絶対にしないでください。

子どもに注意



禁止



浴そうの循環口付近で、もぐったり、浴室で遊ばせないでください。思わぬ事故につながる場合があります。特に小さなお子様には注意してください。

## ⚠️ 注意(CAUTION)

不凍液に注意



注意

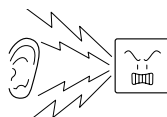


不凍液を万一飲んだ場合はすぐに吐かせ、すみやかに医師の診断を受けてください。

リモコンに耳を近づけて使用しない



禁止



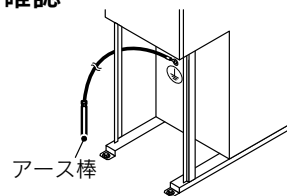
大きな音が出ることもあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

## ⚠️ 注意(CAUTION)

アースの確認



確認

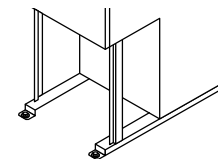


この機器はアースが必要です。アースが不完全な場合は、感電するおそれがあります。(D種接地工事)

機器の固定確認 (事故の原因)



確認



排熱利用給湯暖房ユニットがアンカーで固定されていることを確認してください。転倒すると危険です。

指定の機器と接続すること

指定の燃料電池発電ユニット以外の機器と接続しないでください。故障・やけどの原因になります。



確認

用途に注意

一般家庭の給湯、シャワー、追いだし、暖房以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。



確認

配管カバーをはずした際の注意

配管カバーをはずした場合、作業終了後には、化粧ねじをしっかり締めてください。思わぬ事故の原因になります。



注意

逃し弁の確認

逃し弁が故障したまま使用すると、事故の原因になります。「日常の点検・手入れのしかた」に従って作動テストを行ってください。



確認

排熱利用給湯暖房ユニット内部のお湯を排水するときは

やけど防止や配管保護のために必ず冷めてから排水してください。冷めていないと高温水が排水される場合があります。



高温注意

パネルヒーターに注意

パネルヒーターの表面は高温になるので触らないでください。やけどのおそれがあります。特に小さなお子様のいる家庭では注意してください。



接触禁止

乾電池に関する注意

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。もしお客様で旧機器の処理をする場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取りはずしてから正規の処理をしてください。



必ず行うこと

床暖房の使用について

床暖房の上に電気カーペットを敷かないでください。床材の割れ・そり・すき間の原因になります。またカーペット式床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。



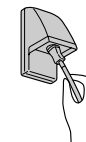
禁止

電源コードを持って引き抜かない

電源コードを引っ張って電源プラグを抜かないでください。電源コードを引っ張ると破損して火災・感電の原因になります。



禁止



必ず確認してください

120ページ

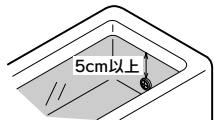
# 安全に正しく使用していただくために

## お願い(NOTICE)

### ふろの空だき禁止 (故障の原因)



確認

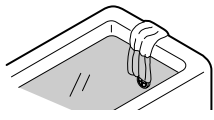


追いだきをするときには循環アダプターから5cm以上の水位を保ってください。

### 循環アダプターをふさがない



禁止

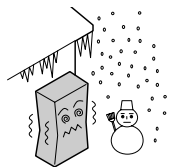


浴そうの循環アダプターを手や足、タオルなどでふさがないでください。故障の原因になります。

### 凍結予防について



必ず行うこと



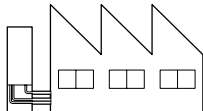
冬期には凍結に充分注意し、凍結予防の処置を行ってください。

108~111ページ

### 家庭用以外のご使用について (事故・故障の原因)



禁止



この排熱利用給湯暖房ユニットは家庭用です。業務用には使用しないでください。業務用に使用して事故や故障が発生した場合は、保証の対象外になります。

### 石けんの使用禁止



禁止



浴そう内では石けんやボディシャンプーを使用しないでください。次回使用時に泡が出たり、故障の原因になります。

### 入浴剤に注意



禁止



イオウ、酸、アルカリ、油分を含んだ入浴剤、洗剤は、ふろポンプの故障や熱交換器の腐食の原因になりますので使用しないでください。また注意文をよく読んでから使用してください。

### 飲用について

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない。雑用水として使用してください。



必ず行うこと

飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず沸騰させてください。

- 必ず水道法に定められた飲用水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまっている水)は、雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せず直ちに、担当のメンテナンス会社、販売店、またはもよりの大阪ガスへ点検を依頼してください。

## お願い(NOTICE)

### 混合水栓について



必ず行うこと

混合水栓は必ず逆止機能付きのものを使用してください。混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用し、泡沫水栓は使用しないでください。サーモスタット付混合水栓(通水抵抗の少ないもの)の使用をおすすめします。その場合はリモコンの設定温度は混合水栓の設定温度より高めにしてください。

### 排気口の周囲



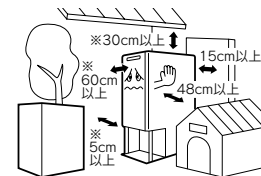
禁止

植物やベットなど、燃焼排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口の周囲には置かないでください。また増築などによって、燃焼排気ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどにあたらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因となります。

### サービススペースの確保



確認

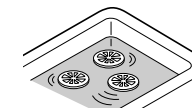


機器の周囲には点検・整備のためのサービススペースを確保してください。(※は火災予防上必要な距離です。)

### 循環アダプターのフィルターの詰まりに注意



禁止



浴そうにミカンやレモン等を浮かべて使用しないでください。またボブリ等をご使用の場合は、袋などに入れて使用してください。故障の原因や循環不良になりご希望の温度にならないおそれがあります。

### 積雪時の注意 (事故の原因)



注意

積雪や屋根から落ちた雪により給気部・排気部がふさがれないように点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が給気部・排気部をふさくおそれがある場所に設置している場合は、給排気に影響がないように防雪の処置を行ってください。

### 停電時の注意



注意

すべての運転が停止しますので、停電復帰後は必要に応じて運転を再開してください。約24時間以上停電した場合は、時刻を設定してください。また、冬期の場合は凍結予防のため水抜きを行ってください。

109・110ページ

### 地下水、井戸水、温泉水の使用禁止



注意

給水は必ず水道水を使用してください。地下水、井戸水、温泉水を使用すると機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。

### リモコンについて

リモコンに故意に水やシャンプー等をかけないでください。またお子様がいたずらしないように注意してください。故障・作動不良・音声異常の原因になります。リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。リモコンを掃除するときはシンナーやベンジン等を使用しないでください。変色・変形の原因になります。

リモコンの使用環境温度は-10~60℃の範囲です。



注意

必ず  
ご確認  
ください

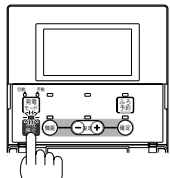
## お願い(NOTICE)

### 落雷のおそれがあるときの処置

(故障の原因)



必ず行うこと



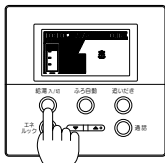
雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときはすみやかに「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行い、電源プラグのコンセントを抜いてください。

52ページ

### 断水のとときは (故障の原因)



必ず行うこと



給湯スイッチを「切」にしてください。リモコン表示部に「260」を表示した場合は「故障表示一覧表」に従ってください。

115ページ

### 指定された別売部品以外は使用しない



必ず行うこと

必ず指定された別売部品を使用してください。

### 電源について



必ず行うこと

凍結予防運転のために電気を使用しています。緊急の場合以外は電源プラグのコンセントを抜かないでください。

### 安全装置が作動したときは



必ず行うこと

安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災・事故の原因になります。

113~118ページ

### 長期間使用しない場合の処置



必ず行うこと

しばらく使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行ってください。長期間使用しない場合、または電源を切る場合は必ず水抜きを行ってください。

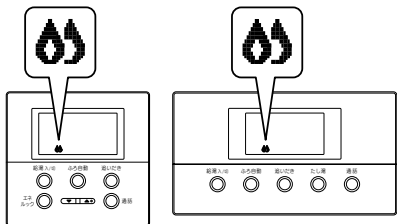
52・109・110ページ

### 点火・着火・消火の確認



確認

リモコンの補助熱源機燃焼表示で点火・着火・消火を確認してください。



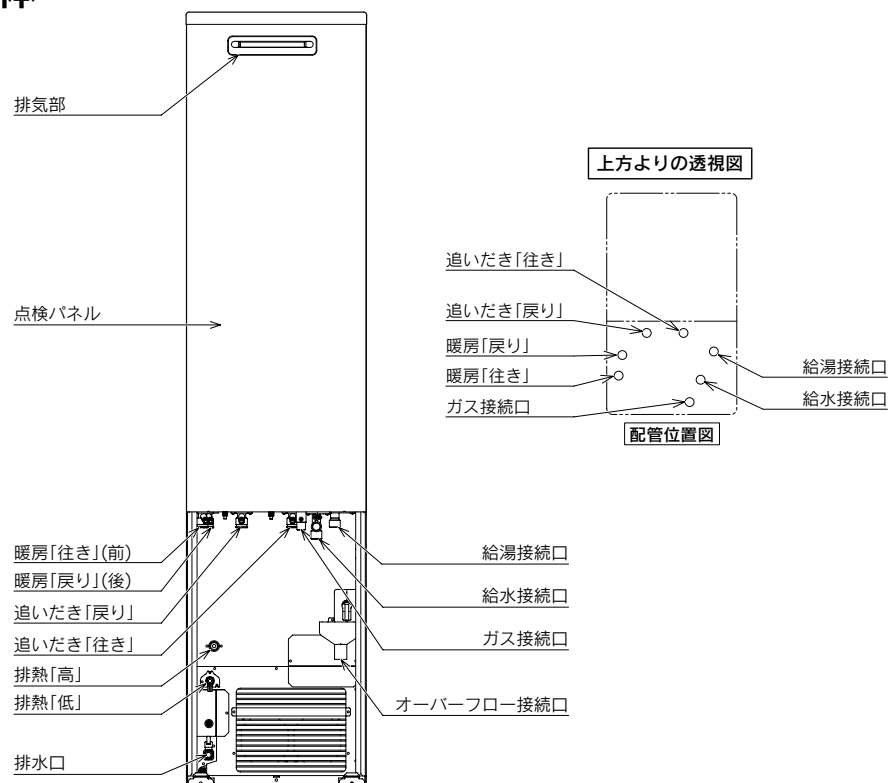
- 燃料電池発電ユニットで発電したお得な電気が使用できます。
- 燃料電池発電ユニットで発電したときに発生する排熱を利用して貯湯タンクに貯めた水を沸かしたり、暖房に利用したりすることができます。
- 各家庭の電気・お湯・暖房の利用状況を記憶し、自動的に燃料電池発電ユニットで発電を行います。＜省エネ運転＞
- リモコンの表示と音声で電気と熱の利用状況をお知らせします。＜エネルギー機能＞
- お湯が足りないときは補助熱源機でお湯を沸かすことができます。
- 断水時や万一の地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。

112ページ

必ず  
ご  
確  
認  
し  
て  
く  
だ  
さ  
い

## 各部のなまえとはたらき

### 本体



# 各部のなまえとはたらき

## リモコンセット(138-C360)

### ●台所リモコン

#### ①ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)

ふろ自動運転するときに押します。  
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。  
点灯…保温運転中です。

#### ②給湯スイッチ (給湯ランプ)

給湯、停止、リセットするときに押します。  
給湯スイッチが「入」のときに点灯します。

リセット(警報解除)の方法  
給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。

#### ③エネルギースイッチ (エネルギーランプ)

発電・電気・お湯などの利用状況をお知らせします。

#### ④給湯温度調節スイッチ

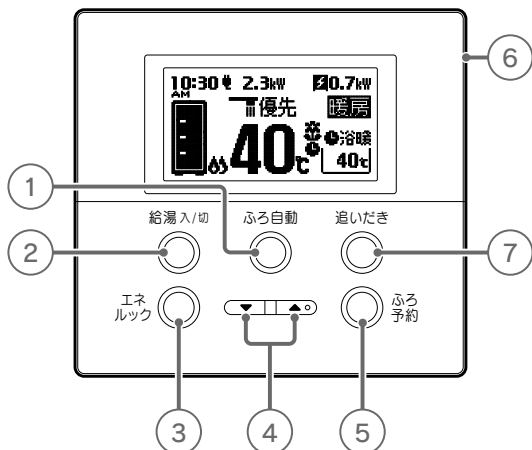
給湯温度の調節、エネルギー表示を切り替えるときに押します。  
優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。

☞…温度を高くします。  
☜…温度を低くします。  
温度調節範囲…約32~60℃  
32℃・35℃・37~48℃  
(1℃ごと)・55℃・60℃に設定できます。

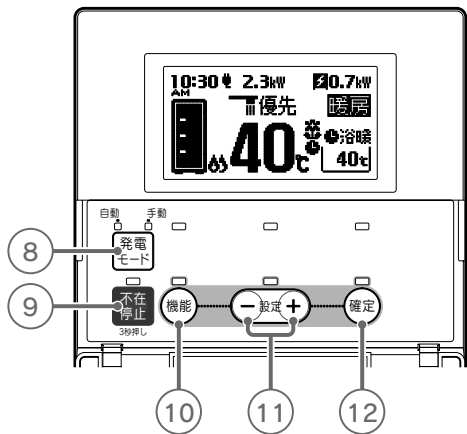
#### ⑤ふろ予約スイッチ (ふろ予約ランプ)

ふろ自動運転を予約するときに押します。  
点灯…ふろ自動運転を予約中です。

ふたを開いた状態です。



ふたを開いた状態です。



#### ⑥スピーカー

ここから音声や音が出ます。

#### ⑦追いだしスイッチ (追いだしランプ)

追いだしするときに押します。  
追いだしスイッチが「入」のときに点灯します。

#### ⑧発電モードスイッチ

発電モードを切り替えるときに、発電を停止するときに押します。  
自動…自動モード中です。  
通常はこの状態でご利用ください。  
手動…手動モード中です。

50ページ

#### ⑨不在停止スイッチ (不在停止ランプ)

ガス発電・給湯暖房機の全停止をするときに押します。

#### ⑩機能スイッチ

予約時刻、現在時刻、保温時間、単価等を設定するときに押します。

19・20ページ

#### ⑪設定スイッチ

選択した機能の設定を変更するときに押します。  
④…時間や数値を上げたり、項目を進めたりします。  
⑤…時間や数値を下げたり、項目を戻したりします。

#### ⑫確定スイッチ

機能設定の内容を確定するときに押します。

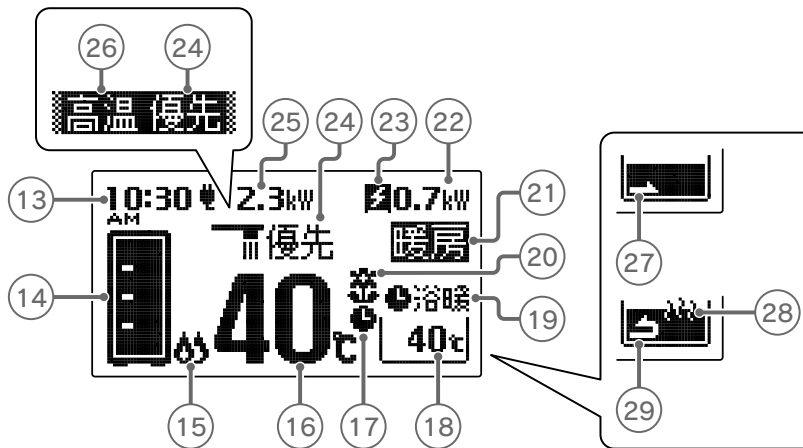
音声ガイドの種類は105~107ページを参照してください。  
ランプは周囲が均一に光るものではありません。

#### ディスプレイの特性について

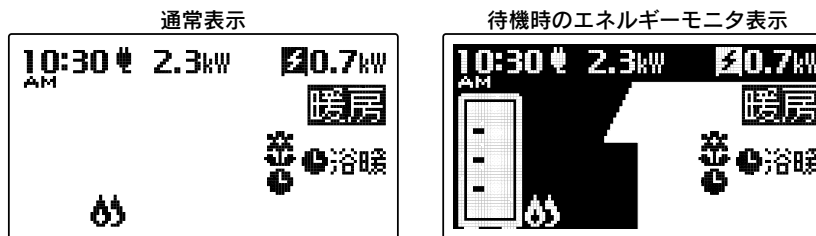
- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると表示色に変化して見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がるとゆっくりと表示が切り替わる場合がありますが故障ではありません。

## 表示部

### ●給湯スイッチを「入」にしたときの表示



### ●給湯スイッチを「切」にしたときの表示



「エネルギーの設定」の「表示有無の設定」でどちらを表示させるか選択できます。

73・74ページ

<b>⑬現在時刻表示</b> 現在時刻を表示します。	<b>⑱ふろ温度表示</b> ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。 お湯はり表示、追いだし表示中・保温表示中は表示しません。	<b>⑳暖房表示</b> 点灯…暖房中です。	<b>㉑電気使用量表示</b> ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。
<b>⑭貯湯量表示</b> 貯湯量を表示します。 21ページ	<b>㉒浴室暖房表示</b> 浴暖…浴室暖房乾燥機の運転中に表示します。 ●浴暖…浴室暖房乾燥機の予約中に表示します。	<b>㉓発電量表示</b> 発電量を表示します。	<b>㉔高温表示</b> 給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。
<b>⑮補助熱源機燃焼表示</b> 点灯…補助熱源機が燃焼しています。	<b>㉕給湯温度表示</b> 給湯設定温度を表示します。	<b>㉔発電表示</b> 排熱利用給湯暖房ユニットと燃料電池発電ユニットの運転動作を表示します。 21ページ	<b>㉕お湯はり表示</b> ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに点滅します。
<b>⑯給湯温度表示</b> 給湯設定温度を表示します。	<b>㉖達成マーク表示</b> エネルギーで設定した目標値の達成度を表示します。 21ページ	<b>㉕優先表示</b> この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。	<b>㉖保温表示</b> 保温運転・追いだし中です。
<b>⑰ふろ予約表示</b> ふろ自動運転の予約中に表示します。		<b>㉖追いだし表示</b> 追いだし中です。	

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。  
発電量と電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

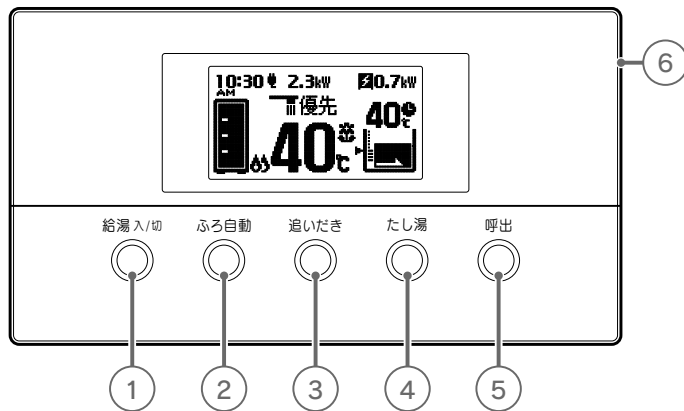
必ずしはじめに  
ご確認ください

# 各部のなまえとはたらき

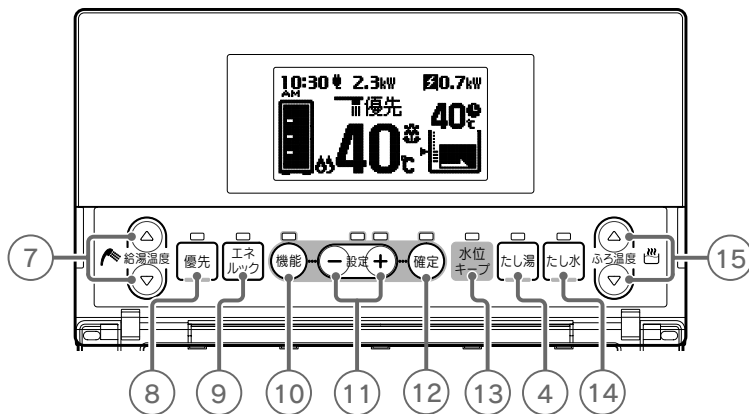
## ●浴室リモコン

- ① 給湯スイッチ (給湯ランプ)**  
給湯、停止、リセットするときに押します。給湯スイッチが「入」のときに点灯します。  
リセット(警報解除)の方法  
給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
- ② ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)**  
ふろ自動運転するときに押します。  
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。  
点灯…保温運転中です。
- ③ 追いだきスイッチ (追いだきランプ)**  
追いだきするときに押します。追いだきスイッチが「入」のときに点灯します。
- ④ たし湯スイッチ (たし湯ランプ)**  
浴そうにたし湯をするときに押します。たし湯スイッチが「入」のときに点灯します。
- ⑤ 呼出スイッチ (呼出ランプ)**  
台所リモコンを呼び出すときに押します。呼出ランプが約3秒間点灯し、台所リモコンから音声が出ます。
- ⑥ スピーカー**  
ここから音声や音が出ます。
- ⑦ 給湯温度調節スイッチ**  
給湯温度の調節、エネルギー表示を切り替えるときに押します。  
優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。  
Ⓢ…温度を高くします  
Ⓣ…温度を低くします。  
温度調節範囲…約32~60℃  
32℃・35℃・37~48℃(1℃ごと)・55℃・60℃に設定できます。

ふたを閉じた状態です。



ふたを開いた状態です。



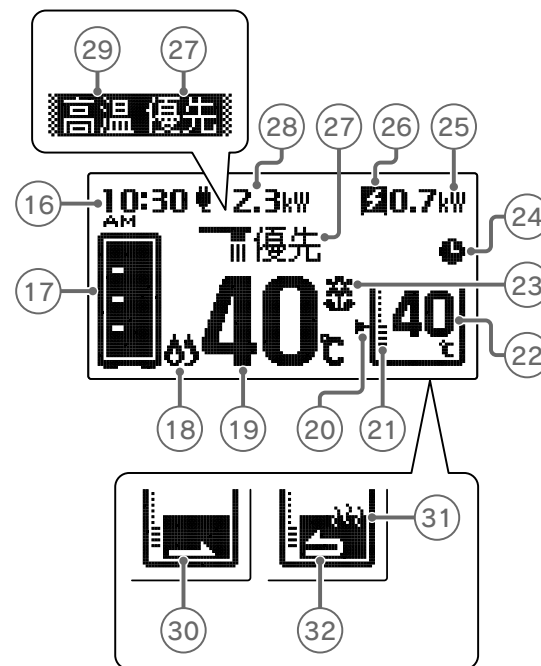
音声ガイドの種類は105~107ページを参照してください。  
ランプは周囲が均一に光るものではありません。

### ディスプレイの特性について

- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がるとゆっくりと表示が切り替わる場合がありますが故障ではありません。

- ⑧ 優先スイッチ (優先ランプ)**  
浴室リモコンで給湯温度を調節するときに押します。このランプが点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
- ⑨ エネルギースイッチ (エネルギーランプ)**  
発電・電気・お湯などの利用状況をお知らせします。
- ⑩ 機能スイッチ**  
音量、水位等を設定するときに押します。  
19・20へ→
- ⑪ 設定スイッチ**  
選択した機能の設定を変更するときに押します。  
Ⓢ…数値を上げたり、項目を進めたりします。  
Ⓣ…数値を下げたり、項目を戻したりします。
- ⑫ 確定スイッチ**  
機能設定の内容を確認するときに押します。
- ⑬ 水位キープスイッチ (水位キープランプ)**  
自動たし湯を解除したいときに押します。水位キープランプが消灯します。
- ⑭ たし水スイッチ (たし水ランプ)**  
浴そうにたし水をするときに押します。たし水スイッチが「入」のときに点灯します。
- ⑮ ふろ温度調節スイッチ**  
ふろ自動運転、追いだき運転、たし湯運転の温度を調節するときに押します。  
Ⓢ…温度を高くします。  
Ⓣ…温度を低くします。  
温度調節範囲…約33~48℃  
1℃ごとに設定できます。

## 表示部



<b>16 現在時刻表示</b> 現在時刻を表示します。	<b>22 ふろ温度表示</b> ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。表示位置は運転状態によって変わります。	<b>27 優先表示</b> この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
<b>17 貯湯量表示</b> 貯湯量を表示します。 21へ→	<b>23 達成マーク表示</b> エネルギーで設定した目標値の達成度を表示します。 21へ→	<b>28 電気使用量表示</b> ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。
<b>18 補助熱源機燃焼表示</b> 点灯…補助熱源機が燃焼しています。	<b>24 給湯温度表示</b> 給湯設定温度を表示します。	<b>29 高温表示</b> 給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。
<b>19 給湯温度表示</b> 給湯設定温度を表示します。	<b>25 ふろ予約表示</b> ふろ自動運転の予約中に表示します。	<b>30 お湯はり表示</b> ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに点滅します。
<b>20 水位キープ表示</b> 点灯…ふろ自動運転中に自動的にたし湯をし、水位を一定に保ちます。	<b>26 発電量表示</b> 発電量を表示します。	<b>31 保温表示</b> 保温運転・追いだき中です。
<b>21 水位表示</b> ふろ自動運転で設定した浴そうの水位を表示します。	<b>27 発電表示</b> 発電量を表示します。 21へ→	<b>32 追いだき表示</b> 追いだき中です。

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。  
発電量と電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

必ずしもこれに  
ご確認ください



## インターホンリモコンセット(138-C362)

### ●台所リモコン

#### ①マイク

浴室にいる人と通話するときに使います。

#### ②ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)

ふろ自動運転するときに押します。  
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。  
点灯…保温運転中です。

#### ③給湯スイッチ (給湯ランプ)

給湯、停止、リセットするときに押します。  
給湯スイッチが「入」のときに点灯します。

リセット(警報解除)の方法  
給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。

#### ④エネルギースイッチ (エネルギーランプ)

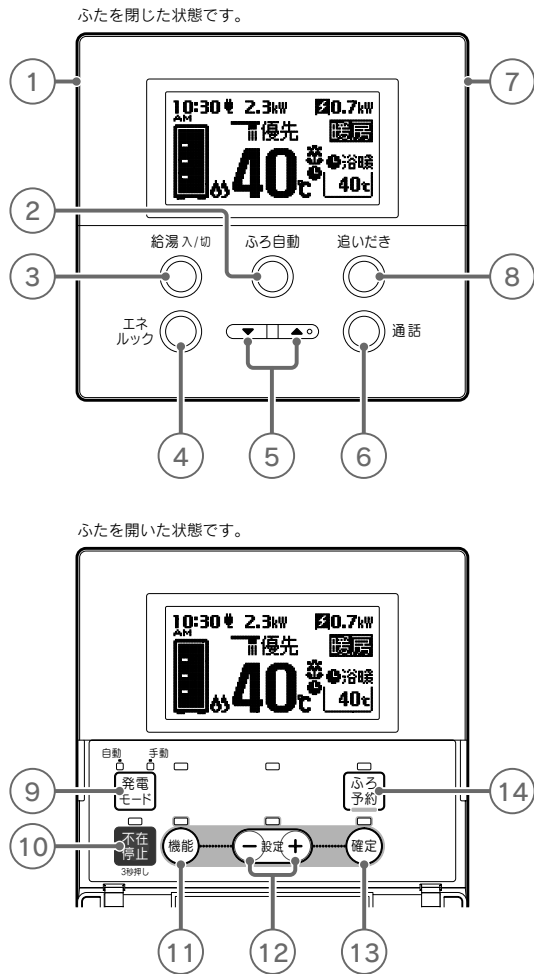
発電・電気・お湯などの利用状況をお知らせします。

#### ⑤給湯温度調節スイッチ

給湯温度の調節、エネルギー表示を切り替えるときに押します。  
優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。  
☞…温度を高くします。  
☜…温度を低くします。  
温度調節範囲…約32~60℃  
32℃・35℃・37~48℃  
(1℃ごと)・55℃・60℃に設定できます。

#### ⑥通話スイッチ (通話ランプ)

浴室リモコンと通話するときに押します。



音声ガイドの種類は105~107ページを参照してください。  
ランプは周囲が均一に光るものではありません。

#### ⑦スピーカー

ここから音声や音が出ます。

#### ⑧追だしスイッチ (追だしランプ)

追だしするときに押します。  
追だしスイッチが「入」のときに点灯します。

#### ⑨発電モードスイッチ

発電モードを切り替えるときに、発電を停止するときに押します。  
自動…自動モード中です。  
通常はこの状態でご利用ください。  
手動…手動モード中です。  
50ページ

#### ⑩不在停止スイッチ (不在停止ランプ)

ガス発電・給湯暖房機の全停止をするときに押します。

#### ⑪機能スイッチ

予約時刻、現在時刻、保温時間、単価等を設定するときに押します。  
19・20ページ

#### ⑫設定スイッチ

選択した機能の設定を変更するときに押します。  
④…時間や数値を上げたり、項目を進めたりします。  
⑤…時間や数値を下げたり、項目を戻したりします。

#### ⑬確定スイッチ

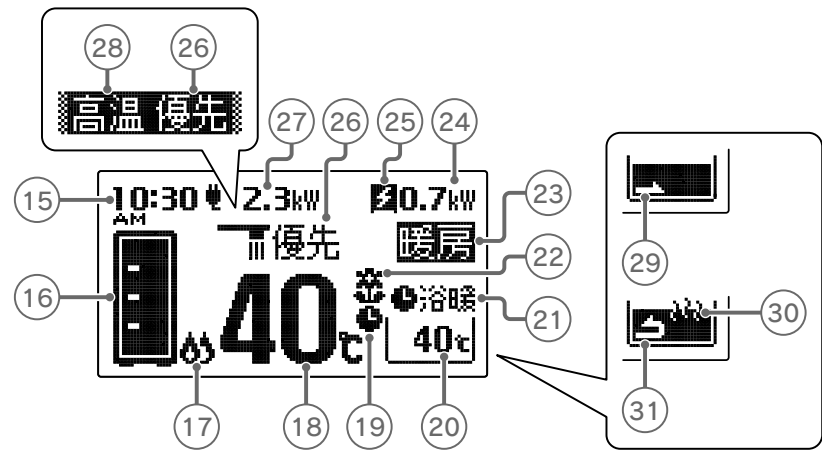
機能設定の内容を確定するときに押します。

#### ⑭ふろ予約スイッチ (ふろ予約ランプ)

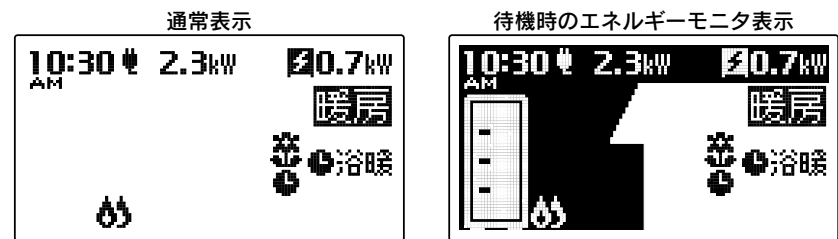
ふろ自動運転を予約するときに押します。  
点灯…ふろ自動運転を予約中です。

## 表示部

### ●給湯スイッチを「入」にしたときの表示



### ●給湯スイッチを「切」にしたときの表示



「エネルギーの設定」の「表示有無の設定」でどちらを表示させるか選択できます。

73・74ページ

<b>⑮現在時刻表示</b> 現在時刻を表示します。 21ページ	<b>⑳ふろ温度表示</b> ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。 お湯はり表示・追だし表示中・保温表示中は表示しません。 21ページ	<b>㉓暖房表示</b> 点灯…暖房中です。 <b>㉔発電量表示</b> 発電量を表示します。 <b>㉕発電表示</b> 排熱利用給湯暖房ユニットと燃料電池発電ユニットの運転動作を表示します。 21ページ	<b>㉗電気使用量表示</b> ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。 <b>㉘高温表示</b> 給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。 <b>㉙お湯はり表示</b> ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに点滅します。 <b>㉚保温表示</b> 保温運転・追だし中です。 <b>㉛追だし表示</b> 追だし中です。
--	---	--	---

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。  
発電量と電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

#### ディスプレイの特性について

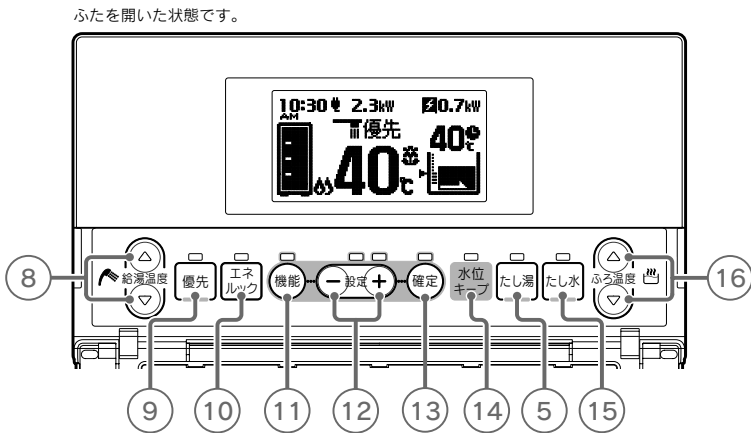
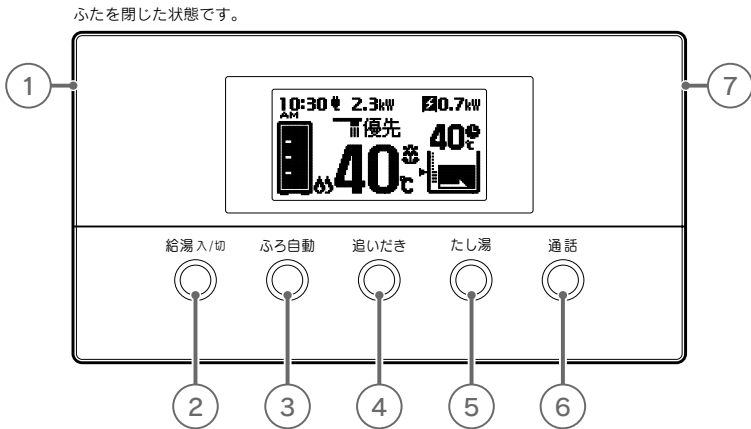
- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると表示色に変化して見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がるとゆっくりと表示が切り替わる場合がありますが故障ではありません。

必ず  
ご  
確  
認  
く  
だ  
さ  
い

# 各部のなまえとはたらき

## ●浴室リモコン

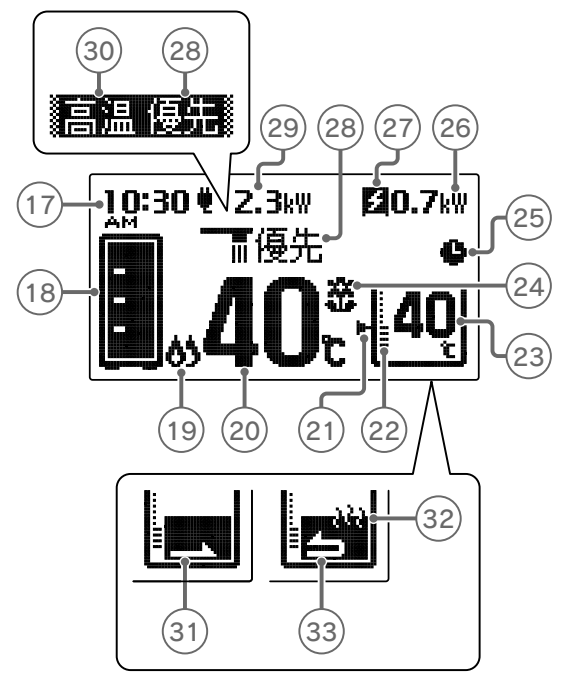
<b>①マイク</b>
台所リモコンと通話するときに使います。
<b>②給湯スイッチ (給湯ランプ)</b>
給湯、停止、リセットするときを押します。給湯スイッチが「入」のときに点灯します。
リセット(警報解除)の方法 給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
<b>③ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)</b>
ふろ自動運転するときを押します。 点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。 点灯…保温運転中です。
<b>④追いだきスイッチ (追いだきランプ)</b>
追いだきするときを押します。追いだきスイッチが「入」のときに点灯します。
<b>⑤たし湯スイッチ (たし湯ランプ)</b>
浴そうにたし湯をするときに押します。たし湯スイッチが「入」のときに点灯します。
<b>⑥通話スイッチ (通話ランプ)</b>
台所リモコンと通話するときを押します。
<b>⑦スピーカー</b>
ここから音声や音が出ます。
<b>⑧給湯温度調節スイッチ</b>
給湯温度の調節、エネルギー表示を切り替えるときに押します。 優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。 ⑨…温度を高くします。 ⑩…温度を低くします。 温度調節範囲…約32~60℃ 32℃・35℃・37~48℃ (1℃ごと)・55℃・60℃ に設定できます。



音声ガイドの種類は105~107ページを参照してください。  
ランプは周囲が均一に光るものではありません。

<b>⑨優先スイッチ (優先ランプ)</b>
浴室リモコンで給湯温度を調節するときを押します。このランプが点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
<b>⑩エネルギースイッチ (エネルギーランプ)</b>
発電・電気・お湯などの利用状況をお知らせします。
<b>⑪機能スイッチ</b>
音量、水位等を設定するときを押します。 19・20ページ
<b>⑫設定スイッチ</b>
選択した機能の設定を変更するときを押します。 ⑬…数値を上げたり、項目を進めたりします。 ⑭…数値を下げたり、項目を戻したりします。
<b>⑬確定スイッチ</b>
機能設定の内容を確認するときを押します。
<b>⑭水位キープスイッチ (水位キープランプ)</b>
自動たし湯を解除したいときに押します。水位キープランプが消灯します。
<b>⑮たし水スイッチ (たし水ランプ)</b>
浴そうにたし水をするときに押します。たし水スイッチが「入」のときに点灯します。
<b>⑯ふろ温度調節スイッチ</b>
ふろ自動運転、追いだき運転、たし湯運転の温度を調節するときを押します。 ⑰…温度を高くします。 ⑱…温度を低くします。 温度調節範囲…約33~48℃ 1℃ごとに設定できます。

## 表示部



<b>⑰現在時刻表示</b>	現在時刻を表示します。	<b>⑳ふろ温度表示</b>	ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。 表示位置は運転状態によって変わります。	<b>㉑優先表示</b>	この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
<b>⑱貯湯量表示</b>	貯湯量を表示します。 21ページ	<b>㉒達成マーク表示</b>	エネルギーで設定した目標値の達成度を表示します。 21ページ	<b>㉓電気使用量表示</b>	ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。
<b>㉑補助熱源機燃焼表示</b>	点灯…補助熱源機が燃焼しています。	<b>㉔高温表示</b>	給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。	<b>㉕お湯はり表示</b>	ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに点滅します。
<b>㉒給湯温度表示</b>	給湯設定温度を表示します。	<b>㉖ふろ予約表示</b>	ふろ自動運転の予約中に表示します。	<b>㉗お湯はり表示</b>	ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに点滅します。
<b>㉓水位キープ表示</b>	点灯…ふろ自動運転中に自動的にたし湯をし、水位を一定に保ちます。	<b>㉘発電量表示</b>	発電量を表示します。	<b>㉙発電表示</b>	排熱利用給湯暖房ユニットと燃料電池発電ユニットの運転動作を表示します。 21ページ
<b>㉔水位表示</b>	ふろ自動運転で設定した浴そうの水位を表示します。	<b>㉚保温表示</b>	保温運転・追いだき中です。	<b>㉛追いだき表示</b>	追いだき中です。

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。  
発電量と電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

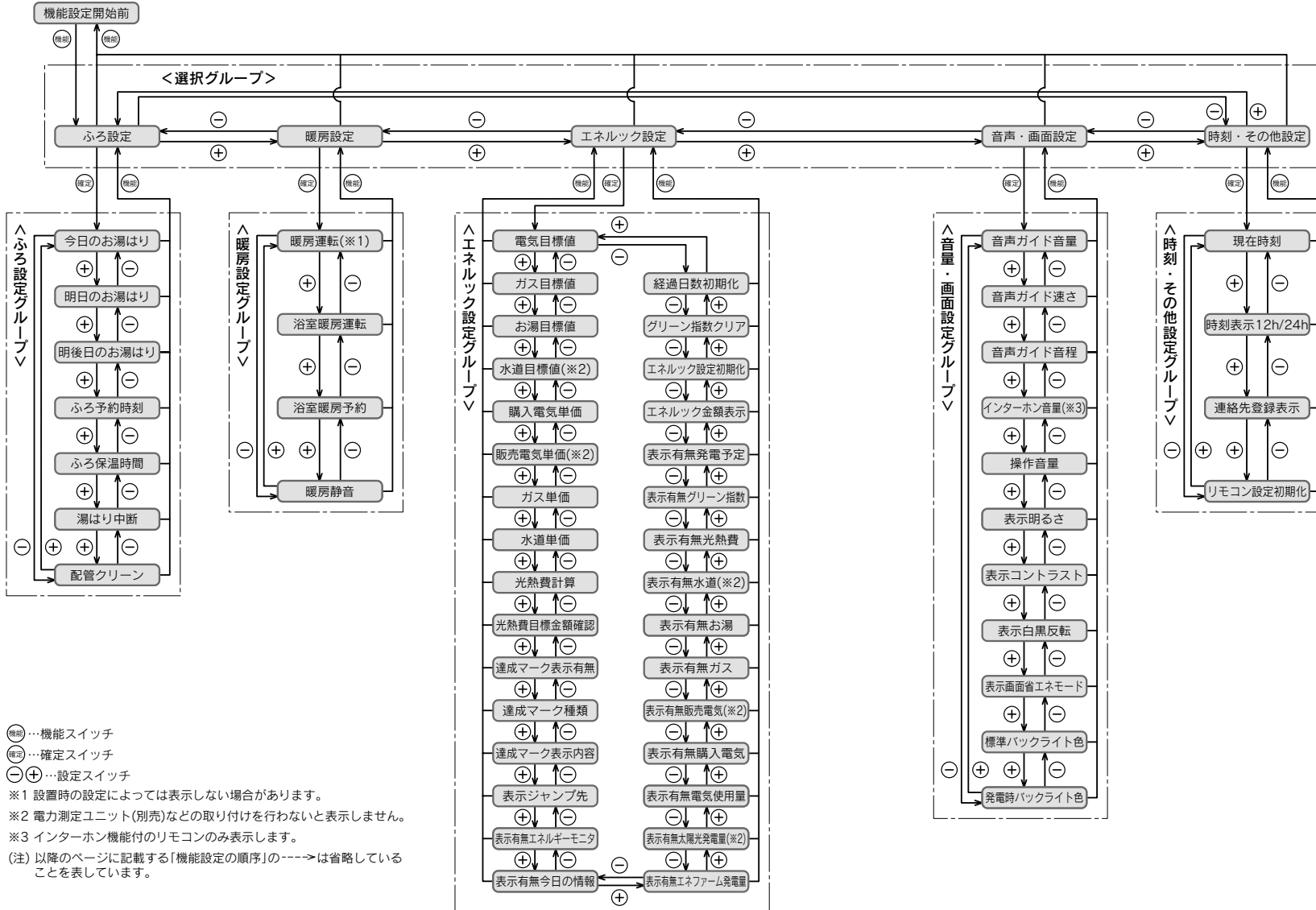
必ず  
ご確認  
ください

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 現在時刻の設定を行っていない場合は、機能スイッチを押すと「現在時刻」の設定画面を表示します。

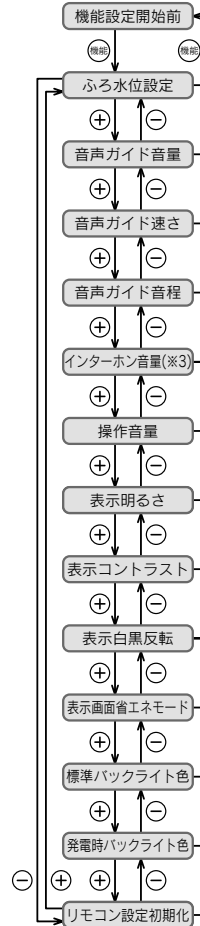
## 機能設定について

●機能スイッチ、確定スイッチ、設定スイッチを操作することにより、下記の機能設定ができます。

### 台所リモコンの場合



### 浴室リモコンの場合



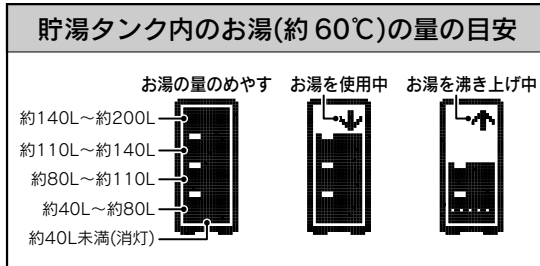
必ずはじめにご確認ください

# 各部のなまえとはたらき

## 表示について

### 貯湯量表示

- 貯湯タンク内の「お湯(約60℃)の量」をリモコンに表示します。
- 約60℃のお湯を元に表示していますが、季節や貯湯状態により変動します。
- 貯湯タンクのお湯の温度と給湯設定温度によって貯湯量表示は変わります。給湯設定温度のお湯が充分供給できない場合は、貯湯タンクにお湯があっても貯湯量表示が消灯することがあります。
- 貯湯量表示を表示している場合でも、補助熱源機が約30秒作動する場合があります。お湯の出を早くするために、故障ではありません。
- 表示されたお湯の量以外は水です。



### 発電表示

●排熱利用給湯暖房ユニットと燃料電池発電ユニットの運転動作を表示しています。

	発電	発電しています。点灯……発電中です。点滅(短)…発電準備中です。点滅(長)…停止移行中です。
	自動発電停止	自動モードによる発電停止中です。故障ではありません。発電予定時刻はエネルギー表示で確認できます。
	凍結防止運転	燃料電池発電ユニット停止中に排熱回路の凍結防止をしています。
	タンクリフレッシュ運転	お湯の利用が少なくなると貯湯タンク内の水質維持のため、お湯を高温にしています。(貯湯タンク内の水を沸き上げる場合は補助熱源機が作動します。)
	マイコンメータの確認	マイコンメータの機能を確認するために燃料電池発電ユニットを約1日間停止させます。ご家庭で使用する全てのガスを使用しない時間が連続1時間以上必要です。深夜などにガス機器の使用は控えてください。(他のガス機器の運転を停止する可能性があります。)
	昇温	燃料電池発電ユニットが起動しています。(補助熱源機が作動します。)(接続する燃料電池発電ユニットによっては表示しません。)
表示なし	停止中	手動モード停止中、不在停止中は発電表示されません。その他ご使用状況により、タンクのお湯の入れ替えが必要な場合、燃料電池発電ユニットを一時停止させる場合があります。その場合補助熱源機を経由してお湯を供給しますがしばらく使用すると燃料電池発電ユニットは自動的に発電を開始します。故障を表示している場合は燃料電池発電ユニットの取扱説明書に従ってください。

## 達成マーク

●「エネルギーの設定」で設定した目標値に対する達成度をお知らせします。

69・70ページ

			目標値を大きく達成しています。
			目標値を達成しています。
			ほぼ目標値通りです。
			目標値を超えています。
			目標値を大きく超えています。

# 設置状態の確認

## 1 設置場所

排熱利用給湯暖房ユニットの設置場所は次のことを満たしていることを確認してください。

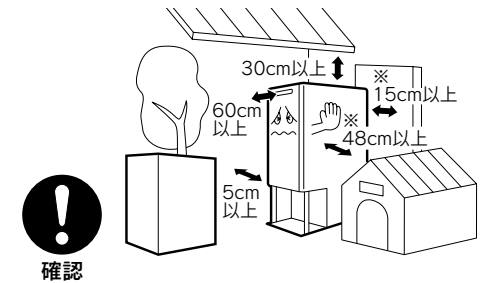
- 水平な場所
- 給気部・排気部の周囲に冷暖房装置や換気扇などの吹出口や吸込口がない場所
- 給気・排気が充分できる場所(波板などで囲まないでください。)
- 落下物の危険がない場所
- 周囲に可燃物や引火性のものがない場所
- 給気部・排気部に強い風が吹き込まない場所
- 足場などを組まなくてもメンテナンスができる場所
- 排気部からの吹き出し音が隣家の迷惑にならない場所
- 階段、避難口から離れた場所
- 排気部から吹き出される排気ガスが建物の外壁や窓にあたらない場所

## 2 周囲の防火処置

火災予防のため、右図を参考に周囲の可燃物から防火上有効な距離をとってください。(※はサービススペースとして必要な距離です。)

## 3 排気部の周囲

排気部から吹き出される排気ガスによって、加熱されると危険なものを排熱利用給湯暖房ユニットの近くに置かないでください。(ガソリン、ベンジン、灯油、スプレー缶等)また窓などの建物開口部が近くにない場所に設置してください。



# ご使用前の準備と確認

## 1 排熱利用給湯暖房ユニットおよび周辺の確認

給気部・排気部がふさがれていないことを確認してください。排熱利用給湯暖房ユニットの近くにガソリン・ベンジンなど引火性のものや燃えやすいものを置かないでください。



## 2 給水元栓を開く

## 3 ガス栓を開く

ガス漏れがないことを確認してください。

## 4 電源プラグにコンセントを差し込む

リモコンに「260」が点滅した場合は「2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って通水を行ってください。

111ページ

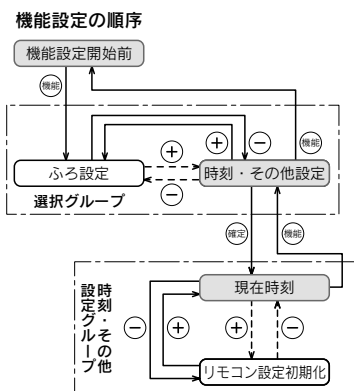
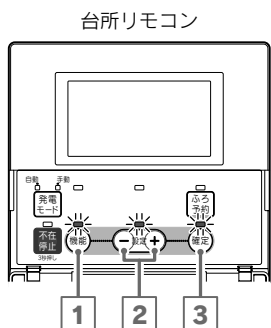
## 5 水漏れの確認

排熱利用給湯暖房ユニットや接続部から水漏れしていないことを確認してください。

必ず  
はし  
め  
に  
ご  
確  
認  
し  
て  
く  
だ  
さ  
い  
  
の  
使  
用  
前  
の  
準  
備

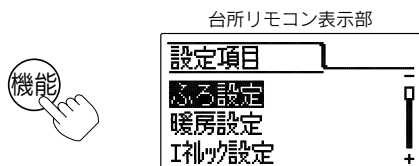
# 時刻の設定

## 現在時刻の設定



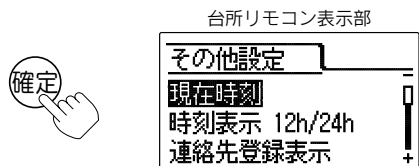
### 1 ふたを開ける

### 2 機能スイッチ①を押す



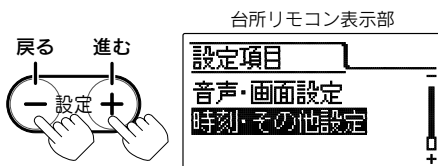
現在時刻の設定を行っていない場合は、「現在時刻」の設定画面を表示します。

### 4 確定スイッチ③を押す

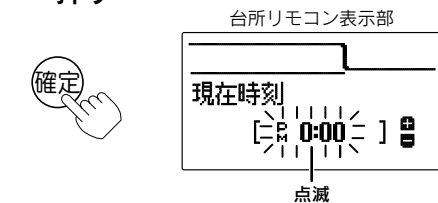


時刻・その他設定グループの項目を表示します。

### 3 設定スイッチ②を押して「時刻・その他設定」を選択する

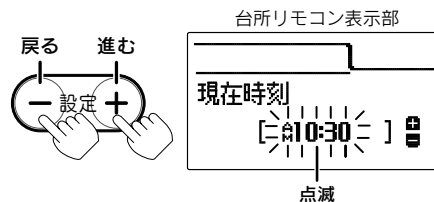


### 5 もう一度確定スイッチ③を押す



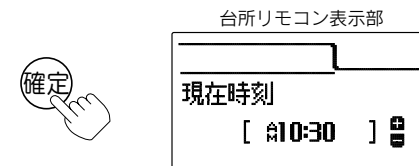
現在の設定が点滅します。

### 6 設定スイッチ②を押して現在時刻を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

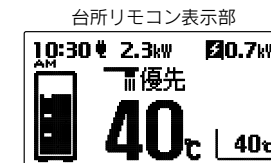
### 7 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 8 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



## 注意

- この排熱利用給湯暖房ユニットは学習機能により、最適な時間帯を選んで燃料電池発電ユニットを運転します。必ず現在時刻の設定を行ってください。設定していない場合は給湯スイッチを押すと音声で「時刻を合わせてください」とお知らせします。
- 現在時刻の設定は台所リモコンで行います。

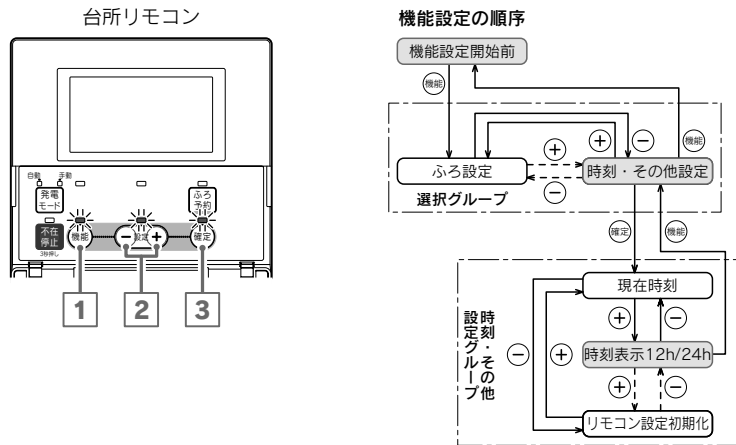
## お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 停電により「PM 0:00」が点滅しているときは現在時刻を設定し直してください。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「時刻・その他グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# 時刻の設定

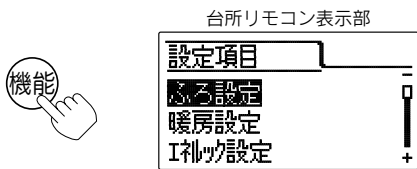
## 時計の表示方法の設定

時計の表示を「AM・PM表示」または「24時間表示」か選択できます。  
 時計の表示を変更すると現在時刻・設定時刻・音声などが変更されます。

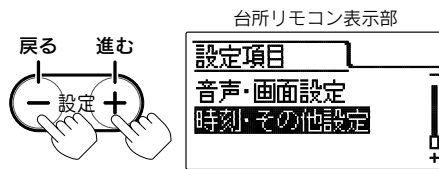


### 1 ふたを開ける

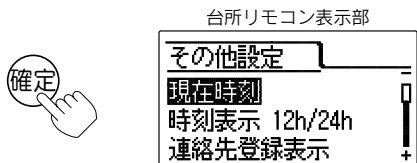
### 2 機能スイッチ①を押す



### 3 設定スイッチ②を押して「時刻・その他設定」を選択する

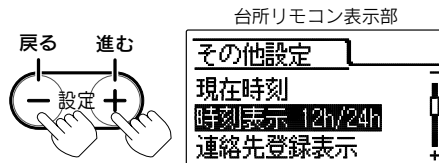


### 4 確定スイッチ③を押す

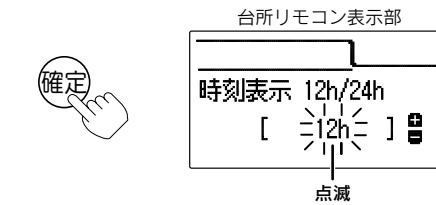


時刻・その他設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ②を押して「時刻表示 12h/24h」を選択する

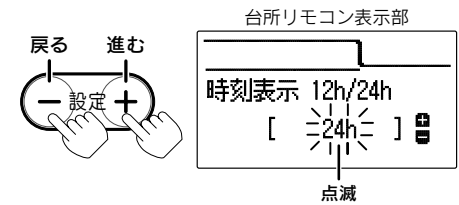


### 6 確定スイッチ③を押す



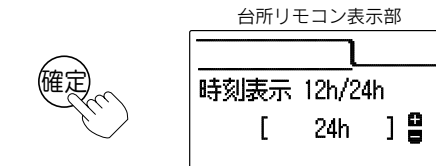
現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ②を押して時刻表示 12h/24hを設定する



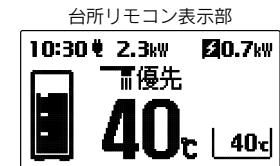
設定スイッチを押すごとに  
 12h ↔ 24h を交互に繰り返します。  
 (AM・PM表示) (24時間表示)

### 8 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる



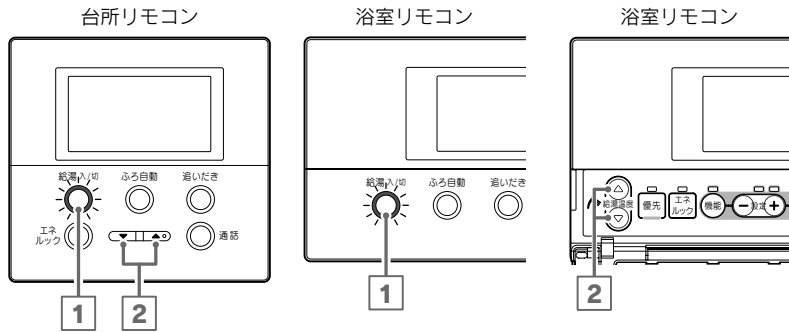
通常の表示に戻ります。  
 約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

## お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 時刻表示はお買い上げ時には「12h」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「時刻・その他設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

の使用  
準備前

# 給湯



## 警告

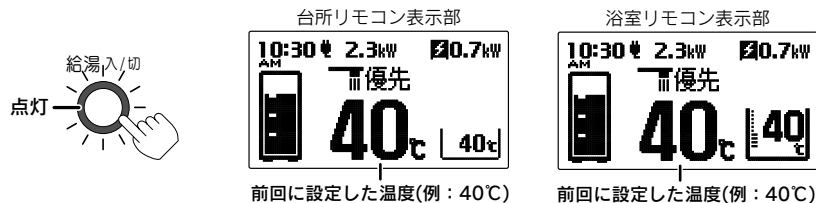
- シャワーを使用中に給湯温度の変更、優先切替をしないでください。突然熱湯が出てやけどをするおそれがあります。給湯温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。
- シャワーを使用するときは、いきなり体や頭にかけて、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 給湯設定温度を55℃以上に設定したときは、
  - ・音声で「あついお湯が出ます」
  - ・高温表示の点灯
 でお知らせします。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。55℃以上の高温で使用した後、あらためて使用するときは特に注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

## お知らせ

- 給湯中に追いだし運転や暖房運転をすると給湯量が減ったり、給湯温度が変化することがあります。
- ふろ自動運転、たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふろ運転は一時中断することがあります。ただし、ふろ運転を一時中断しないように設定することができます。

37・38ページ

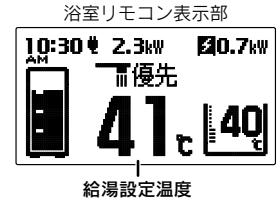
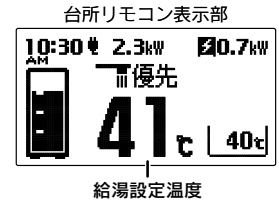
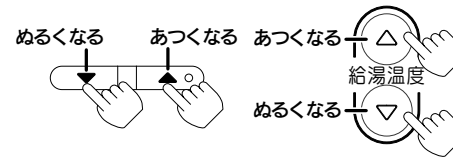
## 1 給湯スイッチ1を「入」にする



給湯スイッチを押したリモコンの優先表示(優先ランプ)が点灯します。  
給湯設定温度が55℃以上の場合は表示と音声で「あついお湯が出ます」とお知らせします。

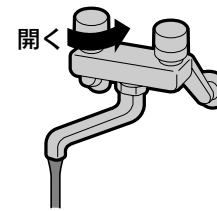
## 2 給湯温度調節スイッチ2を押す

(一度設定すると次回変更するまで記憶しています。)



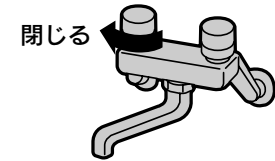
優先表示(優先ランプ)が点灯しているリモコンで温度調節ができます。設定温度は32℃・35℃・37℃～48℃(1℃ごと)・55℃・60℃の範囲で調節できます。設定温度が55℃以上の場合には高温表示が点灯し、表示と音声で「お湯の温度が○○℃に変更されました。あついお湯が出ます」、48℃以下の場合には「お湯の温度が○○℃に変更されました」とお知らせします。

## 3 給湯栓を開く



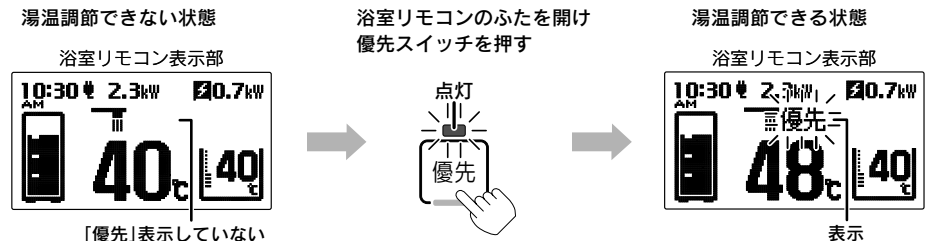
お湯が出ます。

## 4 給湯栓を閉じる



次回使用するときには、給湯栓を開くだけで使用できます。長時間使用しないときはリモコンの給湯スイッチを「切」にしてください。

## 優先切替 浴室リモコンでお湯の温度が調節できない場合は、以下の操作を行ってください。



もう一度浴室リモコンの優先スイッチを押すと優先ランプが消灯し、台所リモコンが優先になります。

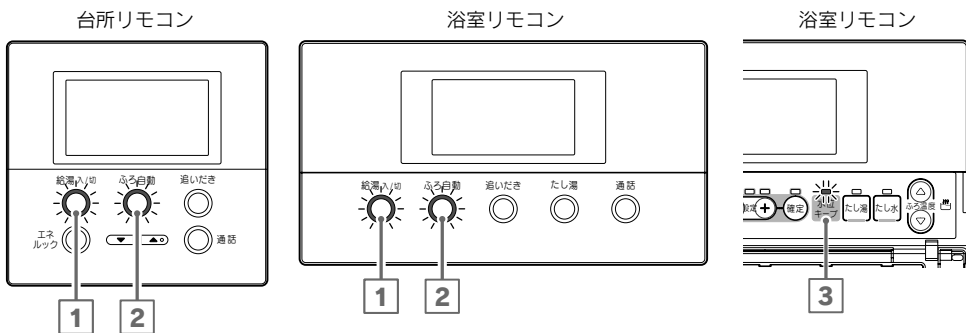
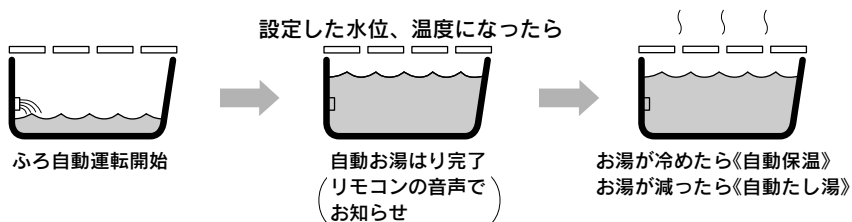
## 断水検知したときの処置方法

- 断水したときは台所リモコンと浴室リモコンの表示部に「260」を表示します。表示している処置方法や「故障表示一覧表」に従って処置を行ってください。

115ページ

# ふる自動運転

自動的に浴そうにお湯をはり《自動お湯はり》、その後はお湯が冷めたら沸き上げを繰り返して《自動保温》、お湯が減ったらたし湯をして水位を保ちます《自動たし湯》。



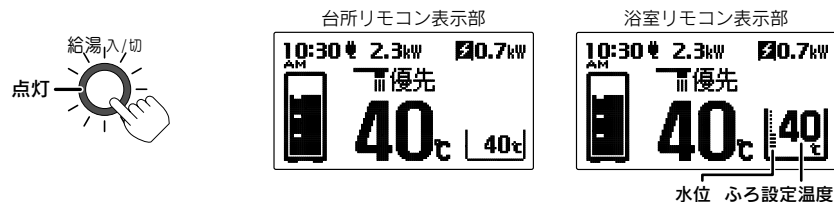
## お知らせ

- やけど防止のためふる設定温度を確認してください。 [41ページ](#)
- ふる自動運転のお湯はり時間は給水温度によって、夏期は短く冬期は長くなります。
- 保温運転中は約20分に一度ふるポンプが作動して浴そう内の湯温を検知し、湯温が低いときはふる設定温度まで追っただぎます。
- 保温時間はお買い上げ時には4時間に設定されています。  
台所リモコンで保温時間を0～24時間に変更することができます。 [35・36ページ](#)
- ふる自動運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふる自動運転は一時中断することがあります。  
ただし、ふる自動運転を一時中断しないように設定することができます。 [37・38ページ](#)
- 残り湯がある場合、またはお湯はりに給湯すると沸き上げ時間が長くなる場合があります。
- 残り湯の有無を検知するため、お湯はり・停止を数回繰り返します。
- 設置後初めてお湯はりを行う場合は必ず浴そうを空にしてください。浴そうにお湯(水)が入っている状態で、ふる自動運転を行うと故障表示「002」が出てお湯はりを停止します。  
このときは、浴そうの水を一度全部抜いてふる自動運転をやり直してください。
- 水位キープスイッチはふる自動運転中しか受け付けません。  
ふる自動運転中以外で水位キープスイッチを押すと「受付できません、確認してください」とお知らせします。

## 運転前の準備

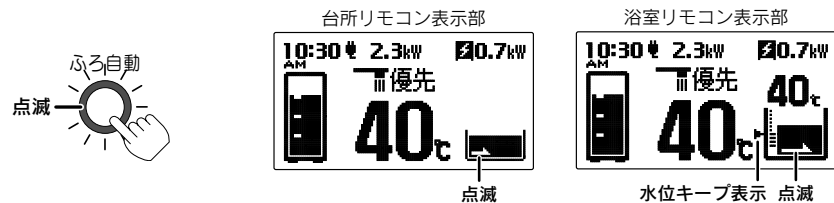
- (1) 浴そうに排水栓をする。
- (2) 浴そうの循環アダプターにフィルターがついていることを確認する。
- (3) 浴そうにふたをする。

## 1 給湯スイッチ①を「入」にする



給湯ランプと操作したリモコンの優先表示が点灯します。  
ふる設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認してください。

## 2 ふる自動スイッチ②を「入」にする



音声で「ふる温度〇〇℃でお湯はりをします」とお知らせし、お湯はりをはしめます。  
(お湯はり表示点滅・水位キープ表示・水位キープランプ点灯)

水位の調節は34ページの「ふる水位の設定」を参照してください。  
ふる設定温度の調節は41ページの「ふる温度の設定」を参照してください。

## お湯はり終了後は……

設定した水位までお湯はりをするると自動的に停止します。設定温度に沸き上げるとリモコンからメロディーと音声で「お風呂が沸きました」とお知らせします。その後お湯が冷めたら沸き上げを繰り返し、お湯が減ったらたし湯をして水位を保ちます。保温中は保温表示とふる自動ランプが点灯します。

## ふる自動をやめたいときは



ふる自動スイッチ②を「切」にします。  
(ふる自動ランプ消灯)

## 自動たし湯をやめたいときは

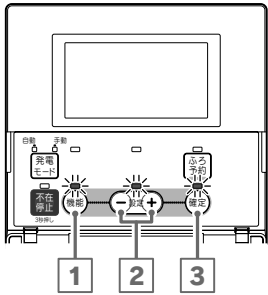


水位キープスイッチ③を「切」にします。  
音声で「水位キープを解除します」とお知らせします。  
(水位キープ表示・水位キープランプ消灯)

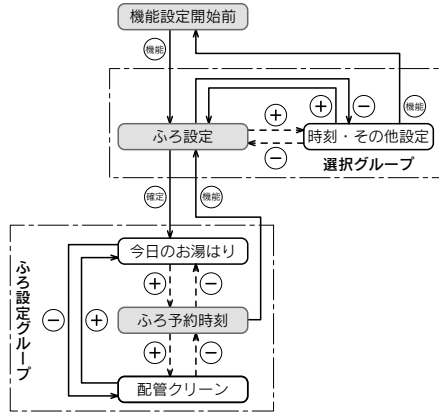


# ふろ自動運転の予約時刻の設定

台所リモコン

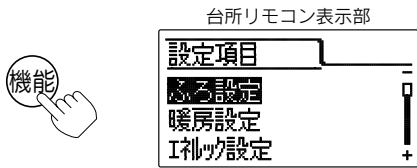


機能設定の順序

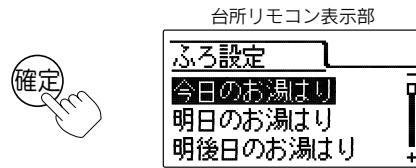


## 1 ふたを開ける

## 2 機能スイッチ[1]を押す

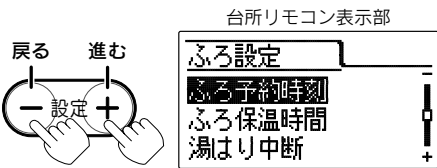


## 3 確定スイッチ[3]を押す

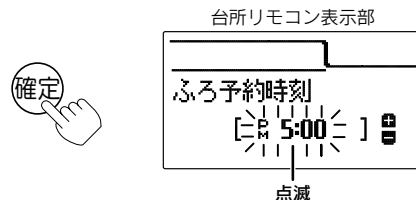


ふろ設定グループの項目を表示します。

## 4 設定スイッチ[2]を押して「ふろ予約時刻」を選択する

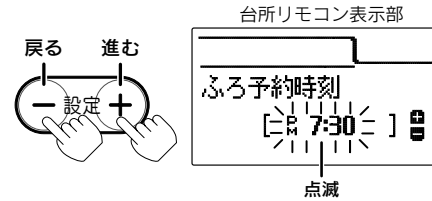


## 5 確定スイッチ[3]を押す



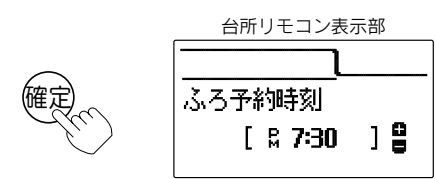
現在の設定が点滅します。

## 6 設定スイッチ[2]を押してふろ予約時刻を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

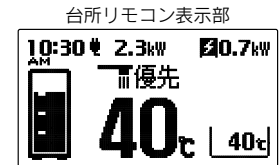
## 7 確定スイッチ[3]を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

## 8 ふたを閉じる

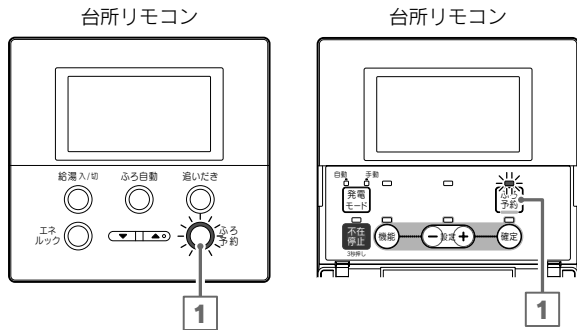
通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



## お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認して予約時刻を設定してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 予約時刻はお買い上げ時には「PM5:00(17:00)」に設定されています。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# ふろ自動運転の予約

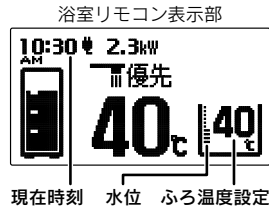


リモコンの種類によってふろ予約スイッチの位置は異なります。

給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

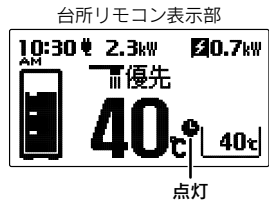
## 運転前の準備

- (1) 浴そうに排水栓をする。
- (2) 浴そうの循環アダプターにフィルターがついていることを確認する。
- (3) 浴そうにふたをする。
- (4) ふろ設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認する。(浴室リモコン)
- (5) 現在時刻が正しいか確認する。



## ふろ予約スイッチ①を「入」にする

表示と音声で「お湯はりが(午後・午前)〇〇時に予約されました」とお知らせします。予約時刻に沸き上がるように約30分前にお湯はりを始めます。



## ふろ自動運転の予約をやめたいときは

ふろ予約スイッチを「切」にしてください。  
(ふろ予約ランプとふろ予約表示消灯)

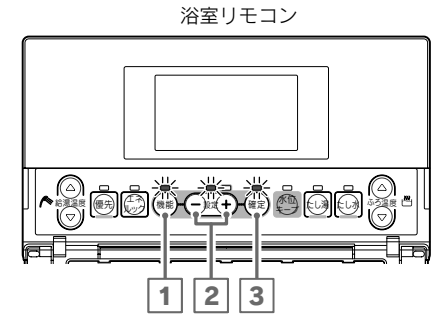
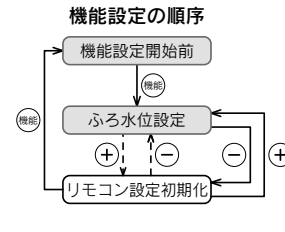


### お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認してください。また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯する場合は沸き上げ時刻が遅れることがあります。

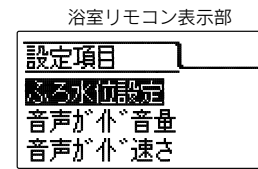
# ふろ水位の設定

ふろ自動運転時のお湯はりの水位を設定します。浴室リモコンのみ設定できます。

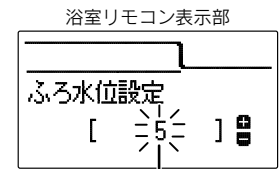


## 1 ふたを開ける

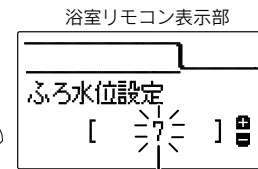
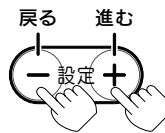
## 2 機能スイッチ①を押す



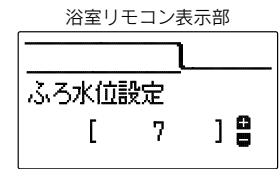
## 3 確定スイッチ③を押す



## 4 設定スイッチ②を押してふろ水位を設定する



## 5 確定スイッチ③を押す



設定スイッチを押すごとに1↔2...9↔10の順で変更できます。水量は1は循環アダプターから約60L、2以上は約4cmずつ増えます。

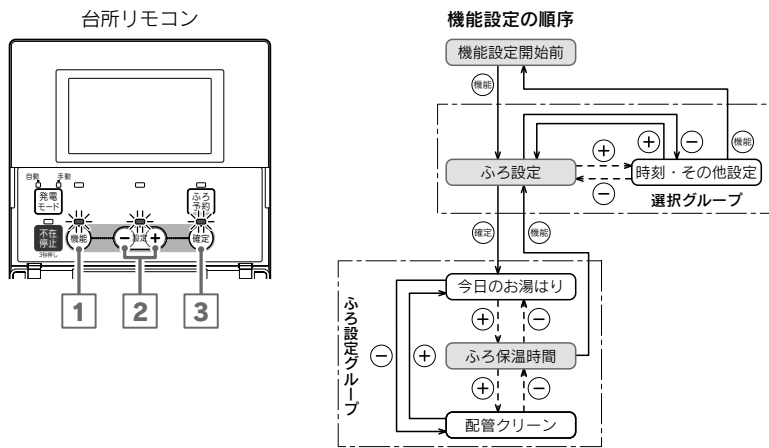
## 6 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

### お知らせ

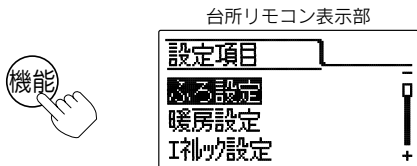
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 洋風バスなど浅い浴そうや循環アダプターの位置によっては、ふろ水位設定を高めると浴そうから湯があふれる場合があります。また浴そうの大きさによっては設定水位にならない場合があります。
- お買い上げ時は「5」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# 保温時間の設定

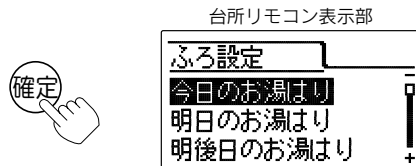


## 1 ふたを開ける

## 2 機能スイッチ[1]を押す

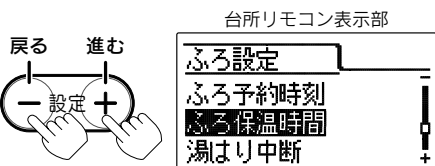


## 3 確定スイッチ[3]を押す

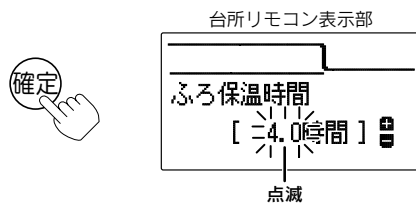


ふろ設定グループの項目を表示します。

## 4 設定スイッチ[2]を押して「ふろ保温時間」を選択する

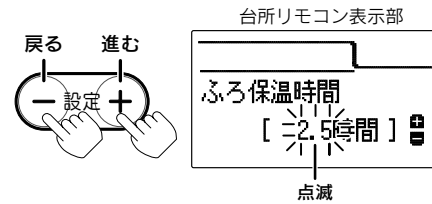


## 5 確定スイッチ[3]を押す



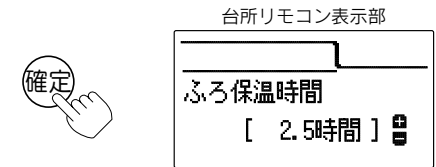
現在の設定が点滅します。

## 6 設定スイッチ[2]を押してふろ保温時間を設定する



設定スイッチでご希望の時間に設定します。設定時間は0～10時間までは30分単位、10時間以上は1時間単位で変わります。最大24時間まで設定できます。

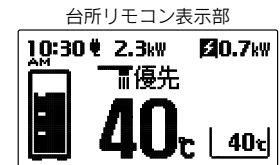
## 7 確定スイッチ[3]を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

## 8 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

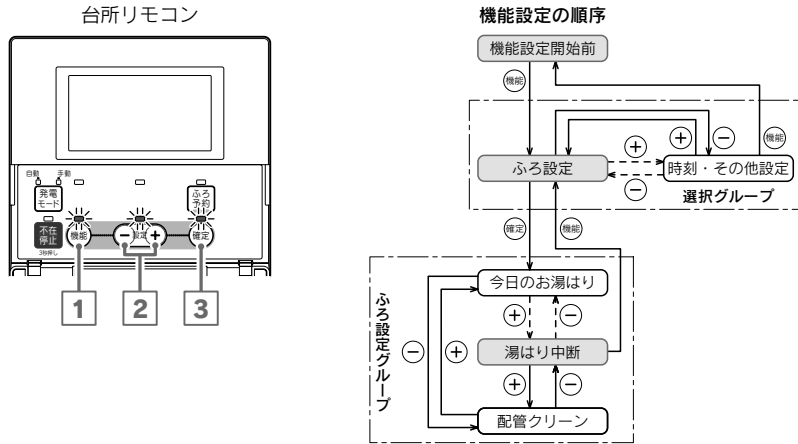


## お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 保温時間はお買い上げ時には「4.0時間」に設定されています。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

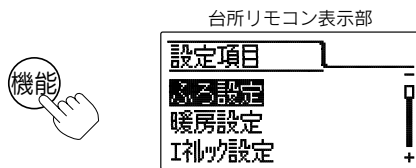
# 湯はり中断の設定

ふろ自動運転、たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふろ運転は一時中断することがあります。湯はり中断を「しない」に設定すると中断しません。

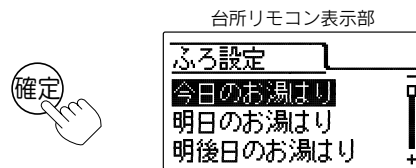


## 1 ふたを開ける

## 2 機能スイッチ①を押す

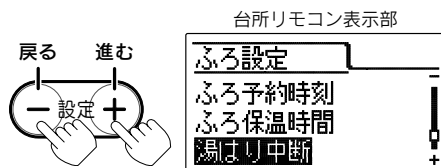


## 3 確定スイッチ③を押す

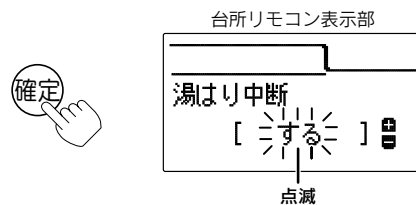


ふろ設定グループの項目を表示します。

## 4 設定スイッチ②を押して「湯はり中断」を選択する

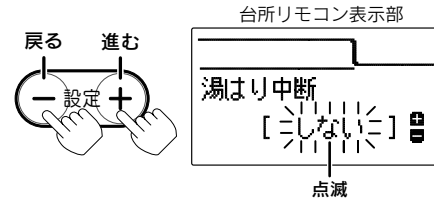


## 5 確定スイッチ③を押す



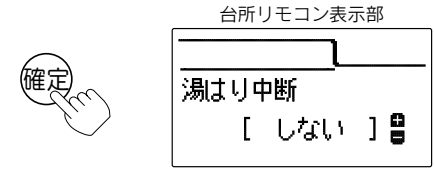
現在の設定が点滅します。

## 6 設定スイッチ②を押して湯はり中断を設定する



設定スイッチを押すごとにする<=>しないを交互に繰り返します。

## 7 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

## 8 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

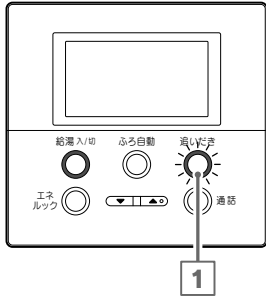


## お知らせ

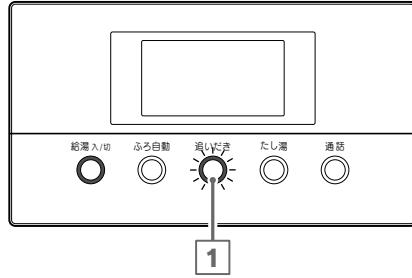
- 湯はり中断する……ふろ自動運転中やたし湯中に給湯すると、給湯が優先されお湯はりを中断することがあります。給湯が終わると再開します。中断するため沸き上がりが遅くなります。湯はり中断しない…ふろ自動運転中やたし湯中に給湯しても、ふろ自動運転とたし湯は中断しません。給湯量が少なくなることがあります。給湯するとふろ温度のお湯が出ます。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 湯はり中断はお買い上げ時には「する」に設定されています。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# 追いだき運転

台所リモコン

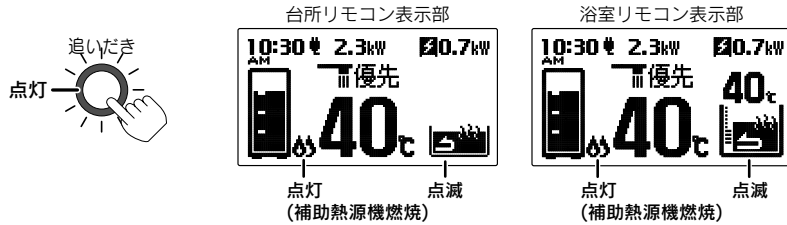


浴室リモコン



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

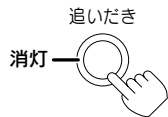
## 追いだきスイッチ①を「入」にする



表示と音声で「追いだきをします」とお知らせします。  
 お湯の温度が設定温度より低い場合は、設定温度まで沸き上げます。  
 浴室リモコンで操作した場合のみお湯の温度が設定温度以上のときはお湯の温度+約1℃まで沸き上げます。  
 沸き上げるとリモコンからメロディーと音声で「お風呂が沸きました」とお知らせします。

追いだきの温度調節は41ページの「ふろ温度の設定」を参照してください。

## 追いだき運転をやめたいときは



追いだきスイッチを「切」にしてください。  
 (追いだきランプ消灯)

## お願い

浴そうの水が循環アダプターから5cm以上ある状態で使用してください。

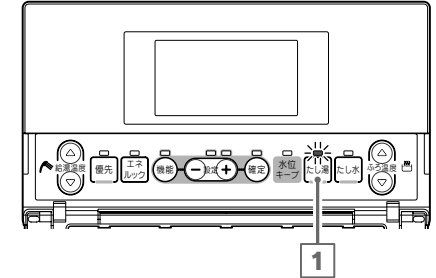
## お知らせ

- 追いだき運転中に給湯すると給湯能力が低下することがあります。
- 追いだき運転中に補助熱源機燃焼表示が点灯・消灯を繰り返すことがあります。

# たし湯運転

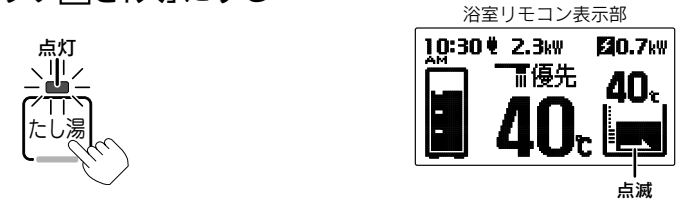
ふろ設定温度のお湯を約20L たし湯します。

浴室リモコン



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

## たし湯スイッチ①を「入」にする



音声で「たし湯をします」とお知らせし、ふろ設定温度のお湯を約20L たし湯すると自動的に終了します。

たし湯の温度調節は41ページの「ふろ温度の設定」を参照してください。

## たし湯運転をやめたいときは



たし湯スイッチを「切」にしてください。  
 (たし湯ランプ消灯)

## お知らせ

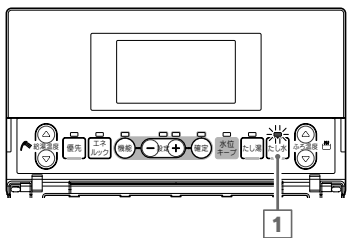
- たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、たし湯運転は一時中断することがあります。ただし、たし湯運転を一時中断しないように設定することができます。
- たし湯運転中にたし水スイッチを押してもたし水運転を開始しません。たし湯運転を停止してから、たし水運転を行ってください。

37・38ページ

# たし水運転

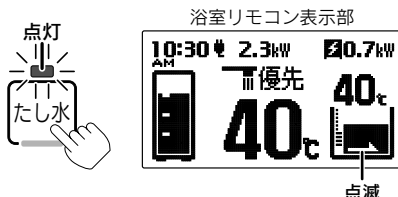
約10Lの水を給水して浴そうのお湯の温度を下げます。

浴室リモコン



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

## たし水スイッチ①を「入」にする



表示と音声で「たし水をします」とお知らせし、約10Lの水を給水すると自動的に終了します。

## お知らせ

- たし水運転終了後の湯温は、浴そうのお湯の温度と給水温度によって異なります。
- たし水運転中に給湯やたし湯運転をするとたし水運転を中止します。

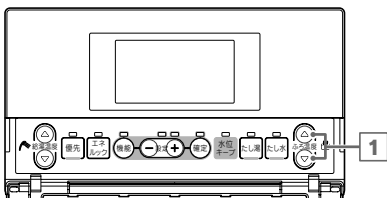
## たし水をやめたいときは



たし水スイッチを「切」にしてください。  
(たし水ランプ消灯)

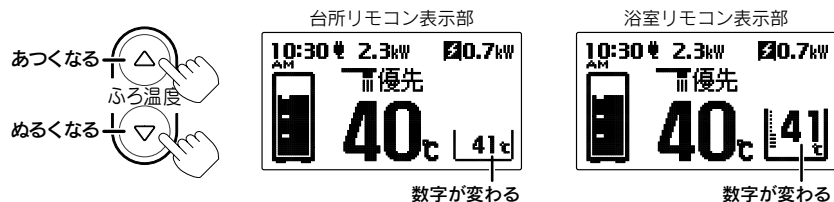
# ふろ温度の設定

浴室リモコン



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

## ふろ温度調節スイッチ①を押す 一度設定すると次回変更するまで記憶しています。

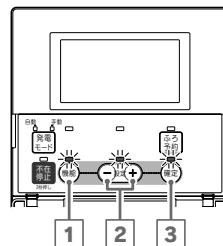


設定温度は 33℃～48℃(1℃ごと)の範囲で調節できます。  
設定温度を変えると表示と音声で「ふろ温度が〇〇℃に変更されました」とお知らせします。

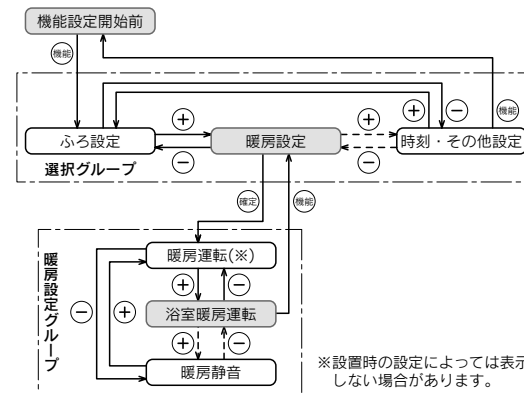
# 浴室暖房運転と予約運転

浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。  
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。

台所リモコン

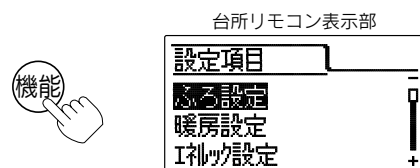


機能設定の順序

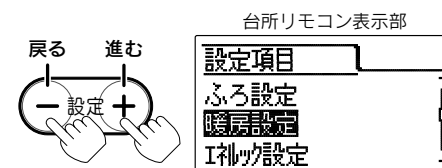


## 1 ふたを開ける

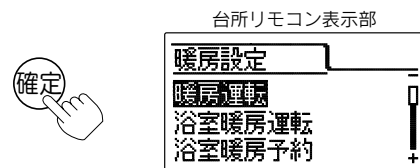
## 2 機能スイッチ①を押す



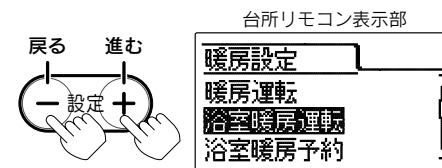
## 3 設定スイッチ②を押して「暖房設定」を選択する



## 4 確定スイッチ③を押す



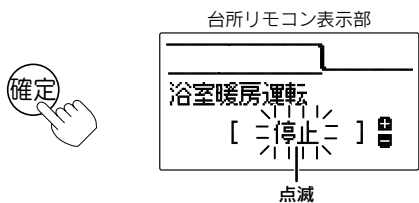
## 5 設定スイッチ②を押して「浴室暖房運転」を選択する



暖房設定グループの項目を表示します。

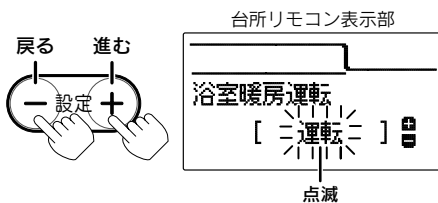
# 浴室暖房運転と予約運転

## 6 確定スイッチ<sup>3</sup>を押す



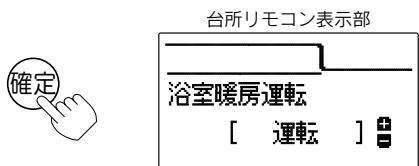
現在の設定が点滅します。

## 7 設定スイッチ<sup>2</sup>を押して浴室暖房運転を設定する



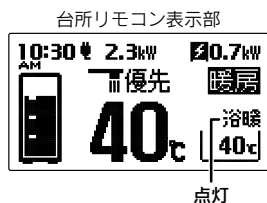
設定スイッチを押すごとに運転↔予約↔停止の順で変更できます。

## 8 確定スイッチ<sup>3</sup>を押す



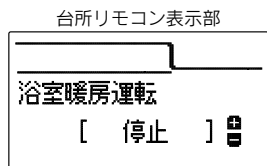
音声で「変更されました」とお知らせします。

## 9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

### 浴室暖房運転をやめたいときは



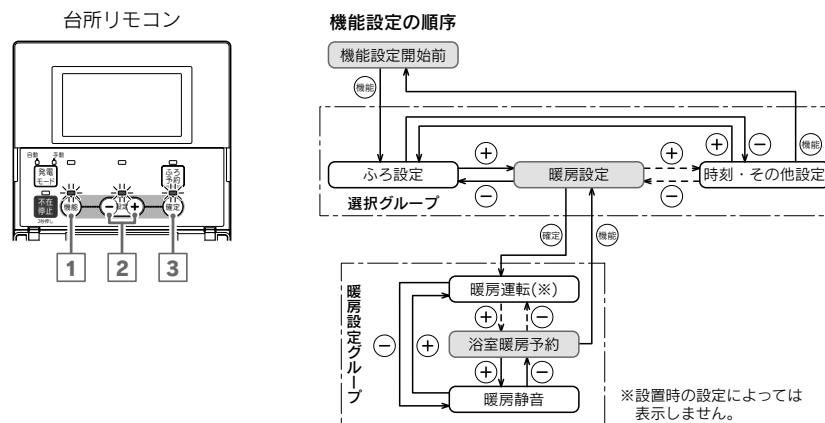
「7」で設定を「停止」にしてください。  
給湯スイッチを「切」にしても浴室暖房運転は停止しません。

### お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「停止」に設定されています。
- 浴室暖房機と接続していない場合は「受付できません」と表示します。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ<sup>1</sup>を押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

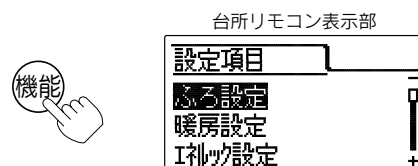
# 浴室暖房運転の予約時刻の設定

浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。  
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。

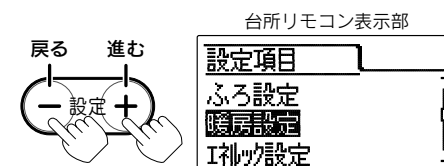


## 1 ふたを開ける

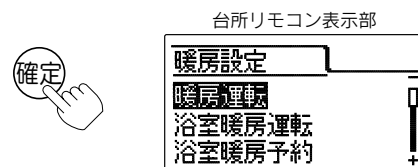
## 2 機能スイッチ<sup>1</sup>を押す



## 3 設定スイッチ<sup>2</sup>を押して「暖房設定」を選択する

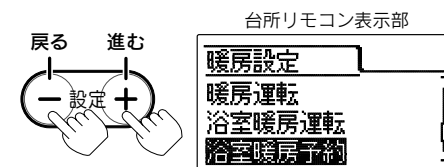


## 4 確定スイッチ<sup>3</sup>を押す



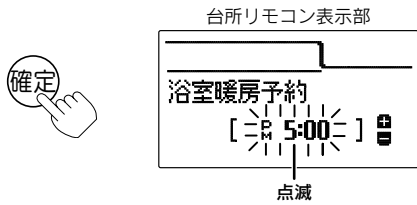
暖房設定グループの項目を表示します。

## 5 設定スイッチ<sup>2</sup>を押して「浴室暖房予約」を選択する



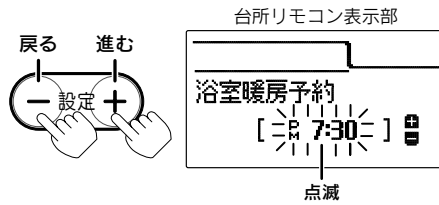
# 浴室暖房運転の予約時刻の設定

## 6 確定スイッチ<sup>3</sup>を押す



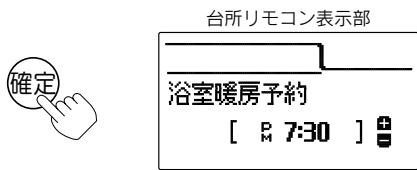
現在の設定が点減します。

## 7 設定スイッチ<sup>2</sup>を押して浴室暖房予約を設定する



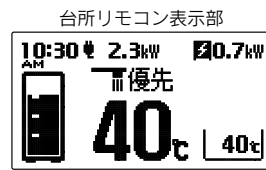
1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位で変わります。

## 8 確定スイッチ<sup>3</sup>を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

## 9 ふたを閉じる



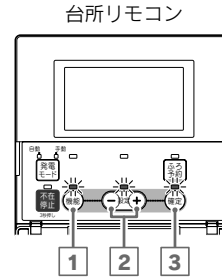
通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

### お知らせ

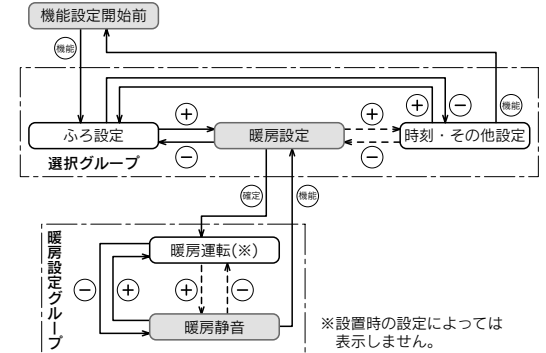
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には設定されていません。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ<sup>1</sup>を押すと「暖房設定グループ」内の機能を持って設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# 暖房静音時間の設定

暖房静音を設定した時間に暖房すると暖房能力をおさえた暖房静音モードになります。



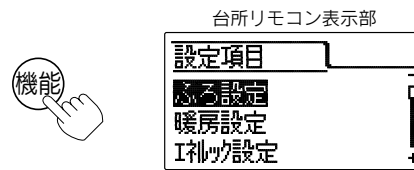
### 機能設定の順序



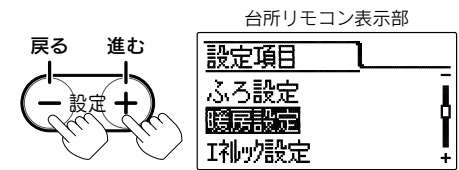
※設置時の設定によっては表示しません。

## 1 ふたを開ける

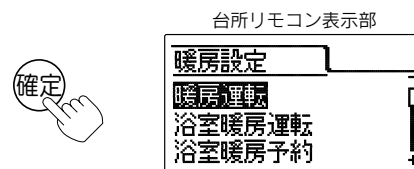
## 2 機能スイッチ<sup>1</sup>を押す



## 3 設定スイッチ<sup>2</sup>を押して「暖房設定」を選択する



## 4 確定スイッチ<sup>3</sup>を押す

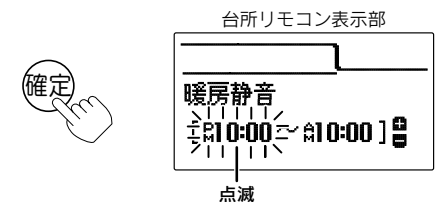


暖房設定グループの項目を表示します。

## 5 設定スイッチ<sup>2</sup>を押して「暖房静音」を選択する



## 6 確定スイッチ<sup>3</sup>を押す

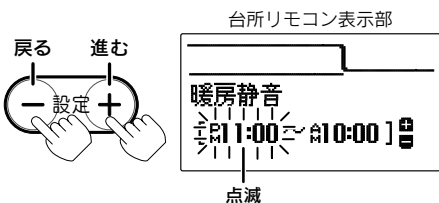


開始時刻が点減します。



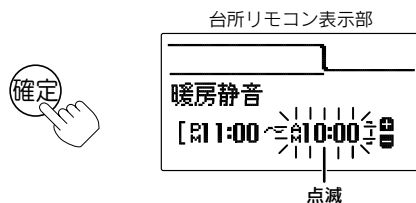
# 暖房静音時間の設定

## 7 設定スイッチ[2]を押して開始時刻を設定する



1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位で変わります。

## 8 確定スイッチ[3]を押す



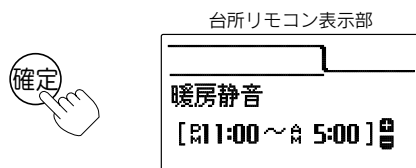
音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点減します。

## 9 設定スイッチ[2]を押して終了時刻を設定する



1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位で変わります。

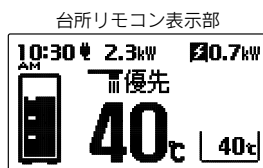
## 10 確定スイッチ[3]を押す



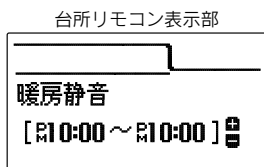
音声で「変更されました」とお知らせします。

## 11 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



### 暖房静音時間をやめたいときは



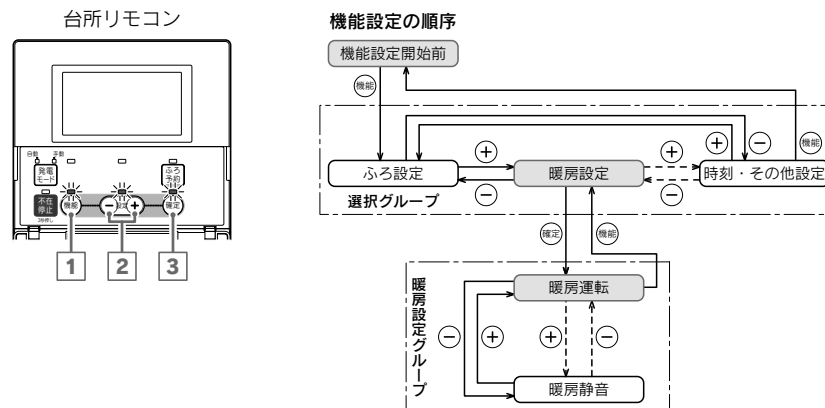
開始時刻と終了時刻を同じ時刻にしてください。

### お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には設定されていません。
- 「10」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

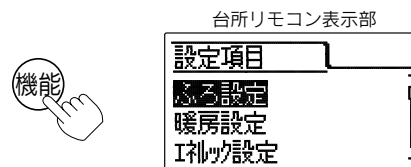
# 暖房運転の設定

暖房水の流量をバルブの開閉で制御している暖房機を接続している場合に設定します。  
設置時の設定によってはこの設定はできません。(その場合は暖房設定グループの「暖房運転」表示はありません。)

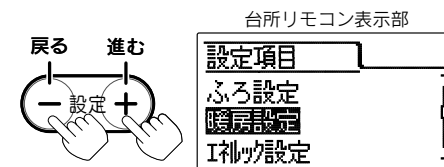


## 1 ふたを開ける

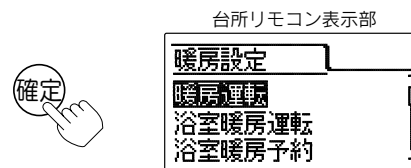
## 2 機能スイッチ[1]を押す



## 3 設定スイッチ[2]を押して「暖房設定」を選択する

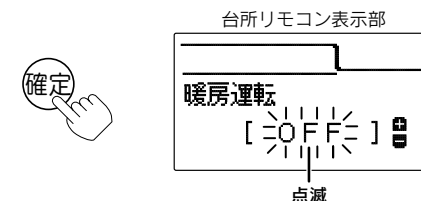


## 4 確定スイッチ[3]を押す



暖房設定グループの項目を表示します。

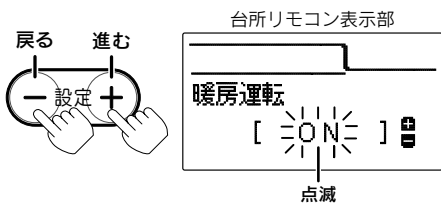
## 5 もう一度確定スイッチ[3]を押す



現在の設定が点減します。

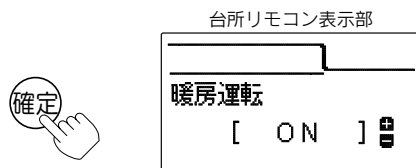
## 暖房運転の設定

### 6 設定スイッチ②を押して暖房運転を設定する



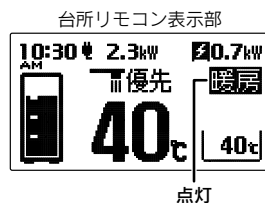
設定スイッチを押すごとに ON ↔ OFF を交互に繰り返します。

### 7 確定スイッチ③を押す



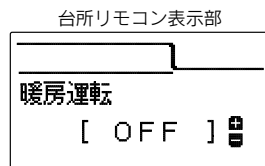
音声で「変更されました」とお知らせします。

### 8 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。  
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

### 暖房運転をやめたいときは



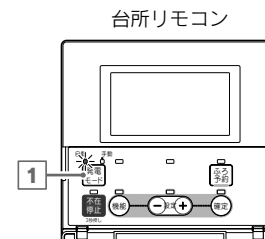
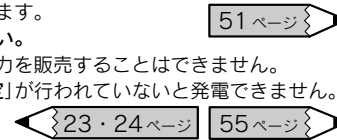
「6」で設定を「OFF」にしてください。  
給湯スイッチを「切」にしても暖房運転は停止しません。

### お知らせ

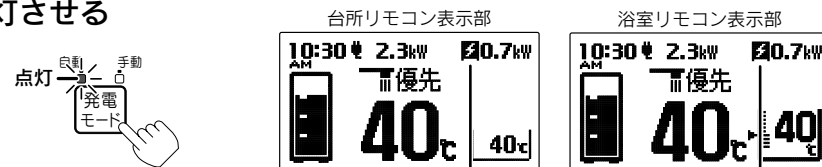
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

## 発電モードの設定

学習機能によって自動的に発電する自動モードと、電気使用量に応じて発電量を調節する手動モードが選択できます。  
通常は自動モードに設定してください。  
燃料電池発電ユニットで発電した電力を販売することはできません。  
「**現在時刻の設定**」と「**暗証番号の設定**」が行われていないと発電できません。



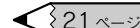
### 発電モードスイッチ①を押して自動ランプまたは手動ランプを点灯させる



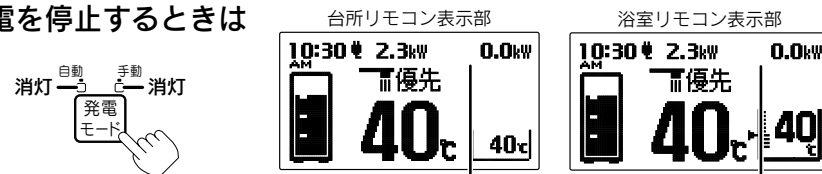
音声で「変更されました」とお知らせします。  
発電すると発電表示でお知らせします。

点灯(発電中のみ)

点灯(発電中のみ)



### 発電を停止するときは



発電モードスイッチを約 5 秒間押します。  
音声で「変更されました」とお知らせします。自動ランプ、手動ランプが消灯します。  
発電表示は発電停止後に消灯します。

消灯(発電停止後)

消灯(発電停止後)

### お知らせ

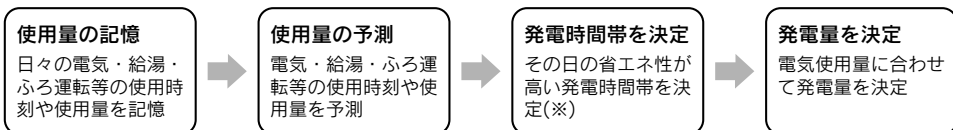
- 停電中は発電できません。
- 貯湯タンク内のお湯が沸き上がっている場合は発電しないことがあります。
- 停電や電源プラグを抜いた状態が約 24 時間以上続いた場合は、再通電後に暗証番号を入力する画面を表示することがあります。暗証番号を入力しないと発電はできません。  
また、24 時間以上停電すると学習機能の記憶は失われることがあります。
- 現在時刻が未設定の場合は自動的に発電しません。
- 発電停止操作を頻繁に行うと機器の寿命低下の原因になります。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 給湯スイッチが「切」でも発電中は発電表示が点灯します。
- 学習機能をより効果的に利用するため「お湯はりの設定」を行ってください。
- 旅行などで長期間使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」で発電を停止させてください。
- 発電停止操作をしてから 30 分以内の間に、安全に発電を停止させるため、発電量を表示することがあります。(燃料電池発電ユニットが 191-ES01 型の場合)

# 発電モードの設定

## 発電(学習機能)について

学習機能とは電気・給湯の使用・ふろ運転等の使用時刻や使用量を記憶し、これに基づいてその日の最適な発電運転を決定する機能です。給湯の使用量によっては発電運転を停止することもあります。学習機能を元に運転するので、お湯の使用量が不規則な場合は最適な発電運転が行えないことがあります。

### ●学習機能の流れ

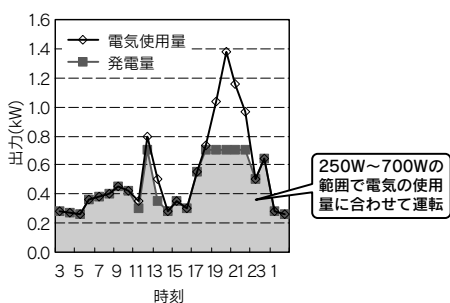


※予測と異なる使用状況の場合は使用状況に応じて変動します。

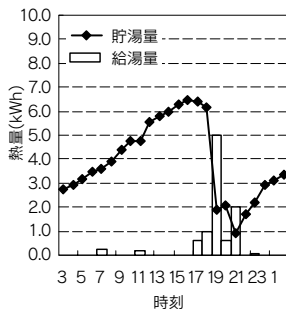
### ●使用状況に応じて運転を自動的に切り替えます。

#### 連続運転

標準的な量では毎日お湯を使う場合(毎日お湯はりする場合など)燃料電池発電ユニットを連続して運転させます。手動モードはお湯の使用量に関係なくこの運転を行います。

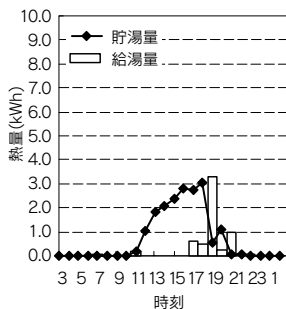
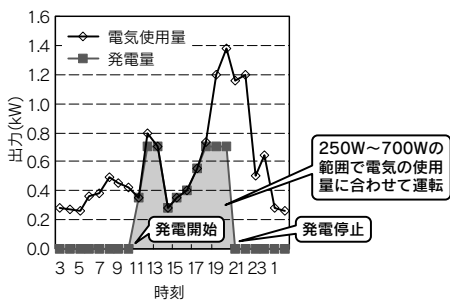


※お湯の貯まり具合により発電量を調節することがあります。



#### 起動・停止運転

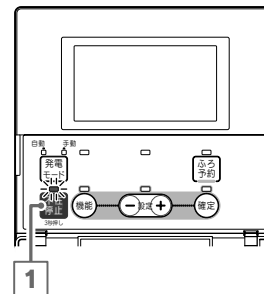
お湯の使用量が少ない場合燃料電池発電ユニットを起動・停止させる運転です。



# ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)

旅行などで不在になったり使用しない場合にご利用ください。凍結予防運転以外のすべての運転(発電・給湯・暖房など)を停止します。停止中は学習機能による電気・給湯の使用・ふろ運転等の使用時刻や使用量の記憶を行いません。

台所リモコン



## 1 暖房端末機の運転停止・予約解除をする

台所リモコンで浴室暖房運転と暖房運転の停止・予約解除を行います。台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。暖房運転の予約中に「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を設定しても、予約時刻になると暖房運転を開始し、「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」が解除されます。必ず暖房運転の予約を解除してください。

## 2 不在停止スイッチ①を約3秒間押す

### 再び使用するとき



不在停止スイッチ①を押してください。音声で「不在停止を解除します」とお知らせします。給湯スイッチ、接続している暖房端末機の運転スイッチを押すことでも解除できます。このときは音声でお知らせしません。解除後の発電モードはガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)前の発電モードとなります。



台所リモコン表示部

音声で「不在停止します」とお知らせします。運転が停止すると全て表示が消灯します。暖房運転中は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を受け付けません。音声で「受付できません 確認してください」とお知らせします。

## お知らせ

- 「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を設定しないとリモコンの給湯スイッチを「切」にしても発電を行います。
- 排熱利用給湯暖房ユニットを約48時間使用しない場合は自動的に「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」になります。このとき不在停止ランプが点灯します。
- 落雷のおそれがある場合は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行ってから、電源プラグを抜いてください。
- 「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行っても凍結予防運転を行います。電源・ガスを切らないでください。
- 発電停止操作をしてから30分以内の間に、安全に発電を停止させるため、発電量を表示することがあります。(燃料電池発電ユニットが191-ES01型の場合)

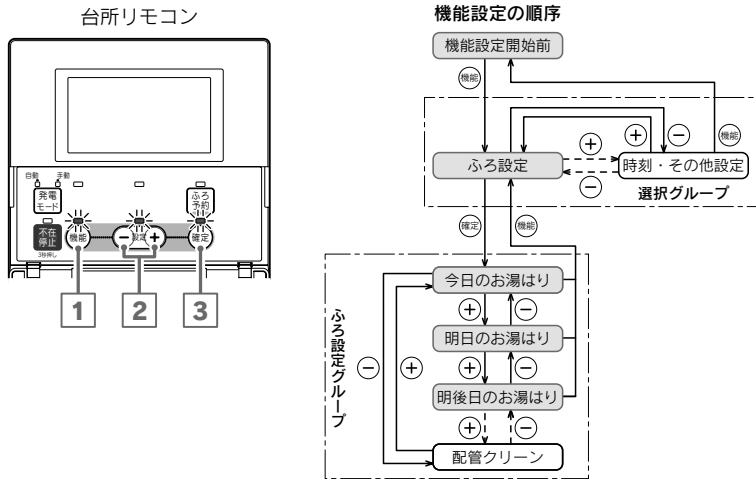
# 経済的な運転をしたい場合

## お湯はりの設定

旅行などでふろ自動運転を行わない場合(大量にお湯を使用しない)に、お湯はり用のお湯を貯めないなど貯湯量を考慮した発電運転をする設定ができます。

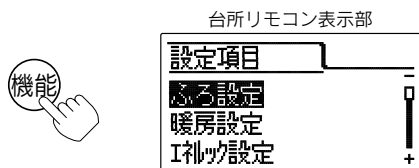
お湯はりを「なし」に設定した日には貯湯量を調節することにより経済的な運転を行います。

今日・明日・明後日の3日間の設定ができます。(設定を変えなければお湯はりは「あり」になります。)

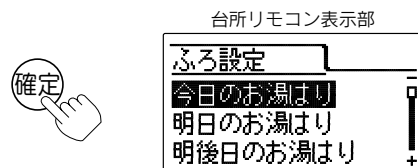


### 1 ふたを開ける

### 2 機能スイッチ①を押す

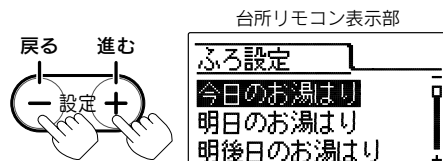


### 3 確定スイッチ③を押す

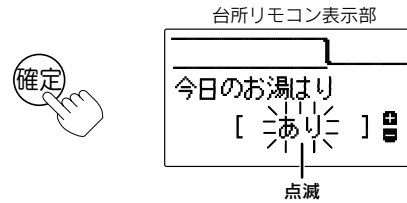


ふろ設定グループの項目を表示します。

### 4 設定スイッチ②を押して「今日のお湯はり」「明日のお湯はり」「明後日のお湯はり」のいずれかを選択する

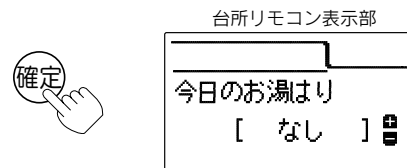


### 5 確定スイッチ③を押す



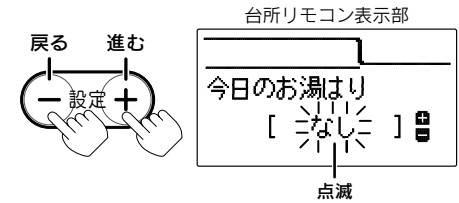
現在の設定が点滅します。

### 7 確定スイッチ③を押す



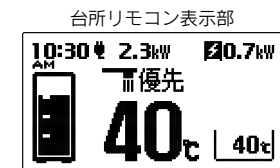
音声で「変更されました」とお知らせします。

### 6 設定スイッチ②を押してお湯はりを設定する



設定スイッチを押すごとにあり ↔ なしを交互に繰り返します。

### 8 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。

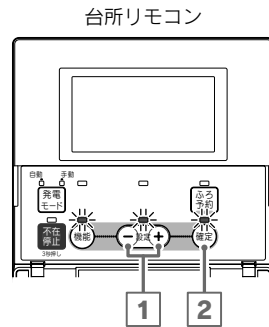
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

## お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ふろ予約スイッチを「入」にすると、「なし」に設定した日でも学習機能に基づいた貯湯量の調節を行います。
- 午前0時を過ぎると「明後日」の設定内容は「明日」の設定に、「明日」の設定内容は「今日」になります。「明後日」の設定内容は「あり」になります。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# 暗証番号について

停電や電源プラグを抜いた状態が約24時間以上続いた場合は、再通電後に暗証番号を入力する画面を表示することがあります。



## 1 設定スイッチ[1]を押して暗証番号を選択する



1回ずつ押すと1単位、押し続けると早く変わります。

## 2 確定スイッチ[2]を押す



暗証番号があつていれば発電ができるようになります。  
暗証番号を間違えている場合は「発電要手続き」・「メンテ会社へ連絡」を交互に表示します。

## お知らせ

- 暗証番号とは機器を設置業者からお客様に引き渡される際に、お客様に登録していただく数字です。暗証番号を登録することで燃料電池発電ユニットが運転できる状態になります。
- 暗証番号を登録していない場合は2桁の数字を入力してください。登録した暗証番号は忘れないようにご注意ください。電話番号の下2桁など覚えやすい数字をおすすめします。
- 既に登録している場合は登録した暗証番号を入力してください。運転できるようになります。
- 暗証番号を忘れた場合は担当のメンテナンス会社にご相談ください。
- 暗証番号を入力しない状態でも発電以外の操作は行えます。

# エネルギー表示について

## エネルギーとは

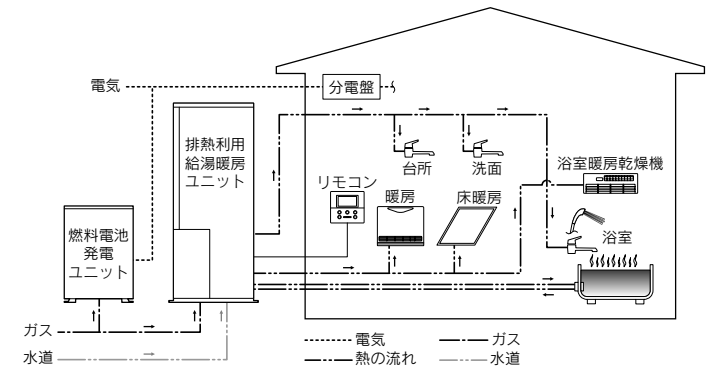
エネルギーとはエネファーム(排熱利用給湯暖房ユニット・燃料電池発電ユニット)で使用したガス・水道・電気の使用量・使用金額をリモコンに表示する機能です。また、使用量の目標を設定し実績と見比べることで日々のエネルギー消費状況をよりわかりやすく把握できます。

- ガス・水道・電気などの目安使用量・目安使用金額を表示しています。実際の使用量・使用金額とは異なります。
- 金額は設定した単価に使用量を掛けた値(従量料金)を表示しています。基本料金は含まれません。
- ご家庭で支払われる使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示される金額で請求されることはありません。
- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには、「時刻の設定」や「エネルギー表示の設定」でガス・水道・電気などの単価や目標値の設定を行ってください。データが表示されないなどの原因になります。

23・24ページ 58ページ

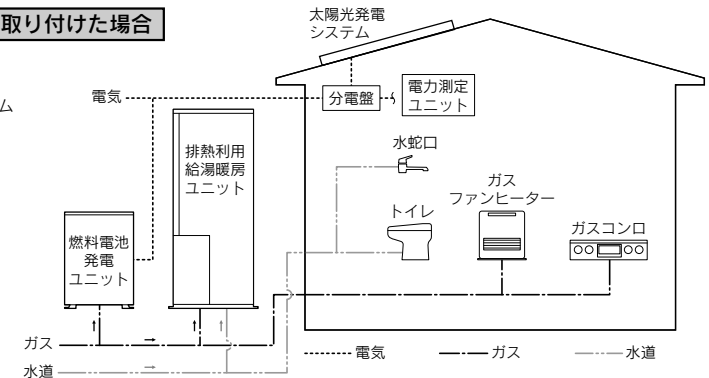
- 「エネルギー表示の設定」や電力測定ユニット(別売)の取り付けなどによって表示する項目や内容が異なります。
- 矢印の配管の使用分をデータとして積算しています。

### 標準



### 別売部品などを取り付けた場合

- 必要な別売部品など
  - ・電力測定ユニット
  - ・太陽光発電システム

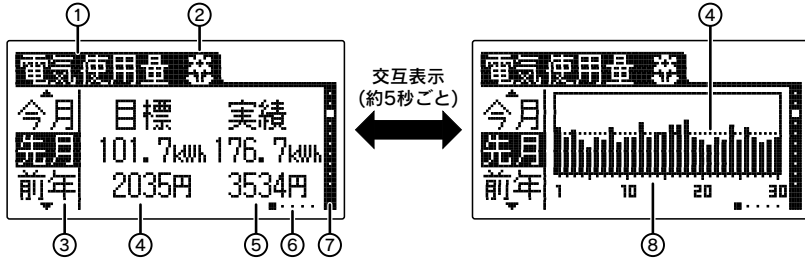


- 電力測定ユニット(別売)などを取り付けると太陽光発電の発電量・販売した電力量を表示させることができます。
- ガスはガスコンロ・ガスファンヒーターなどの排熱利用給湯暖房ユニットや燃料電池発電ユニットを通らないガス使用量を含まないで表示しています。

# エネルギー表示について

## 電気・ガス・お湯・水道などの目安使用量・目安使用金額の実績を表示

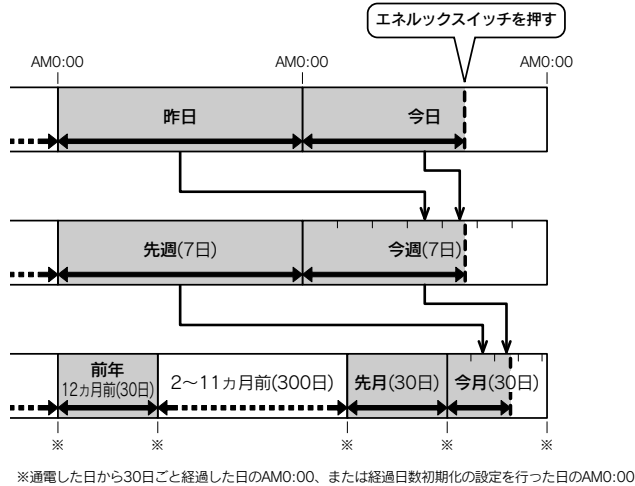
### 例 先月の電気使用量



① 表示項目 <a href="#">73・74ページ</a>	④ 使用量の目標値(※) <a href="#">63・64・65・66・73・74ページ</a>	⑥ 交互表示タイマー
② 達成マーク <a href="#">69・70ページ</a>	⑤ 期間中の量・金額・光熱費・一次エネルギー消費量の目安 <a href="#">65・66・67・68・73・74ページ</a>	⑦ 項目数・表示の順番
<a href="#">21ページ</a>		⑧ 1時間または1日の使用量
③ 期間 <a href="#">71・72ページ</a>		

データを表示しないなどの場合は「エネルギー表示の設定」(上記参照ページ)に従って設定を確認してください。  
 ※目標値が中心になるように縮尺して表示しています。  
 目標値を変更したときは、変更前のデータが正確に表現されない場合があります。

- エネルギースイッチを押すと下図のように一定期間ごとのデータを表示します。カレンダー上の日付とは異なります。
- 現在時刻を設定するとエネルギーのデータの積算・保存を開始します。時刻を設定した日はPM11:59までのデータを一日分として保存します。



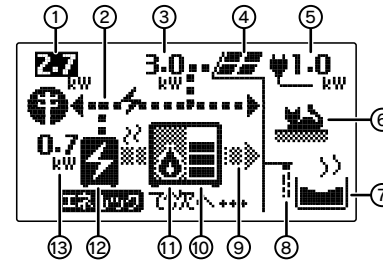
※通電した日から30日ごと経過した日のAM0:00、または経過日数初期化の設定を行った日のAM0:00

## 現在の電気・お湯などの利用状況を表示(エネルギーモニタ)

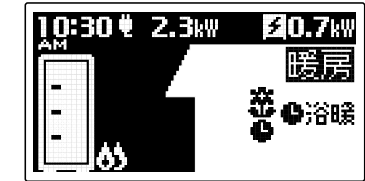
- 現在の電気やお湯の利用状況などがひと目でわかります。
- エネルギーモニタは給湯スイッチを「切」にしたときにも表示させることができます。(表示画面は異なります。)

[73・74ページ](#)

### ●エネルギースイッチを押したとき



### ●給湯スイッチを「切」にしたとき

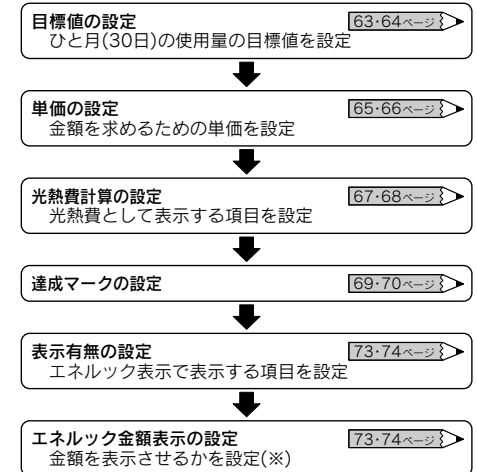


① 購入電気量・販売電気量(※1・※2)	⑧ 給湯使用中
② 電気の流れ ▶…消費中、◀…販売中	⑨ 熱の流れ
③ 太陽光発電システムによる発電量(※1)	⑩ 貯湯量 <a href="#">21ページ</a>
④ 太陽光発電システム(※1)	⑪ 補助熱源機燃焼中 ■…燃焼中
⑤ 電気使用量	⑫ 燃料電池発電ユニット ■…発電中、■…停止中
⑥ 暖房使用中	⑬ 燃料電池発電ユニットによる発電量
⑦ ふろ使用中	

※1電力測定ユニット(別売)の取り付け、「エネルギー表示の設定」などにより表示することができます。販売電気量を表示している場合は、「①販売電気量」の数字が白抜きになります。  
 ※2燃料電池発電ユニットは発電準備中・停止移行中・待機中(停止中)に電力を消費します。購入電気量・電気使用量にはこの燃料電池発電ユニットの消費電力を含んでいます。

## エネルギー表示を表示させるために

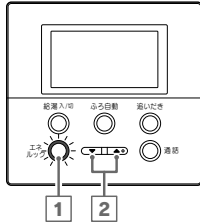
- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには「時刻の設定」と右表の「エネルギー表示の設定」を行ってください。 [23・24ページ](#)
  - 「エネルギー表示の設定」には右表以外に下記の設定ができます。  
 「表示ジャンプ先の設定」  
 ・エネルギースイッチを押して次の項目を表示させたときに、最初に表示する期間の設定 [71・72ページ](#)
- 「初期化・クリアの設定」  
 ・設定内容をお買い上げ時の状態に戻す設定  
 ・グリーン指数の積算値を消去する設定  
 ・積算開始日の設定 [75・76ページ](#)



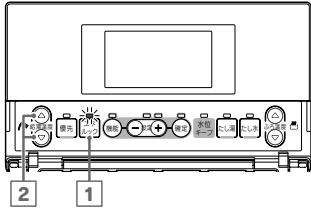
※この設定を行わないと金額を表示しません。

# エネルギー表示

台所リモコン

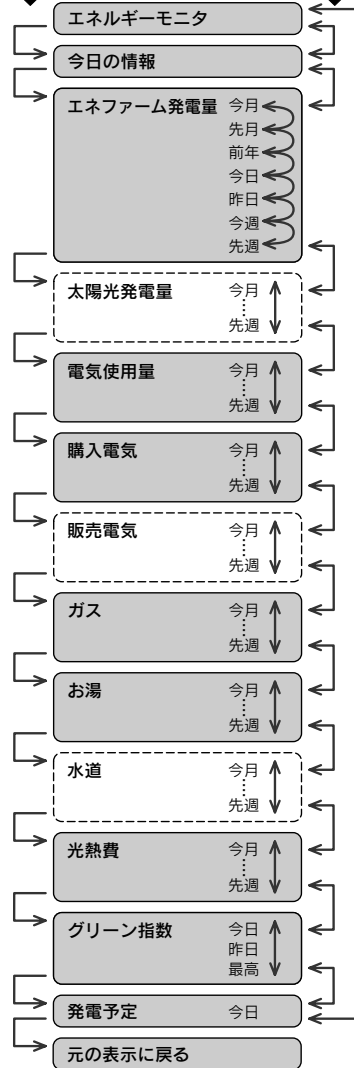


浴室リモコン



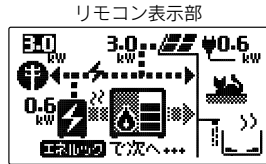
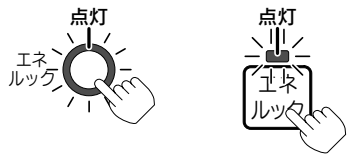
## エネルギー表示の順序

エネルギーロック ①を押すごとに次の項目を表示します。 ②を押すごとにひとつずつ表示します。



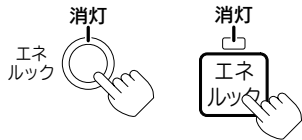
※ ーの表示は電力測定ユニット(別売)の取り付けなどを行わないと表示しません。

## エネルギースイッチ①を押す



以降はエネルギースイッチ①と給湯温度調節スイッチ②を押すごとに右の順序で表示します。

## エネルギー表示をやめたいときは



エネルギースイッチを数回押すと元の表示に戻ります。また、何も操作しない状態が約1分間続くと通常の表示に戻ります。

## 交互表示を停止したいときは

グラフも表示する場合は数字とグラフが交互に表示します。確定スイッチを押すと表示が停止し、確定ランプが点滅します。再度確定スイッチを押すと交互表示に戻り、確定ランプが点灯します。また、何も操作しない状態が約2分間続くと元の表示に戻ります。



## 今日の情報

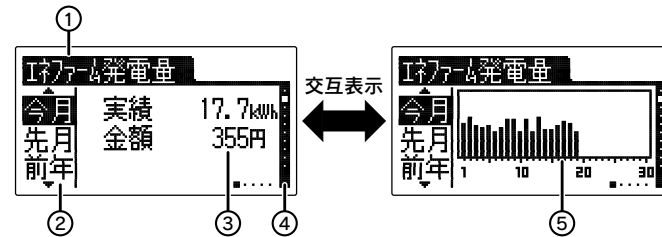
●今日の電気・ガス・お湯の使用量と金額を表示します。



- ① 使用量の目安
- ② 使用金額の目安
- ③ 項目数・表示の順番

## エネファーム発電量・太陽光発電量・購入電気・販売電気 62ページ

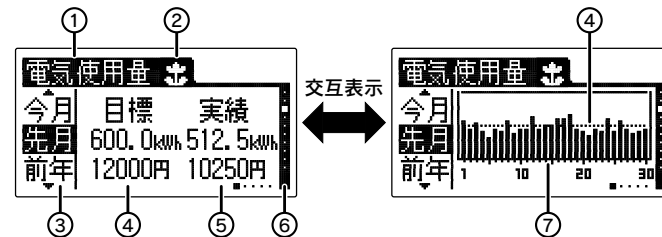
- エネファーム発電量は燃料電池発電ユニットで発電した電力量を表示します。
- 太陽光発電量は太陽光発電システムで発電した電力量を表示します。(※1)
- 購入電気は電力会社から購入した電力量を表示します。(※2)
- 販売電気は太陽光発電システムで発電した電力と燃料電池発電ユニットで発電した電力のうち電力会社に販売した電力量を表示します。(※1)



- ① 表示項目
- ② 期間
- ③ 期間中の量・金額の目安
- ④ 項目数・表示の順番
- ⑤ 1時間または1日の使用量

## 電気使用量・ガス・お湯・水道 62ページ

- 電気使用量は家庭で使用した全ての電力量と目標値を表示します。(※2)
- ガスは排熱利用給湯暖房ユニットと燃料電池発電ユニットで使用したガスの量と目標値を表示します。
- お湯は排熱利用給湯暖房ユニットで使用したお湯の量と目標値を表示します。

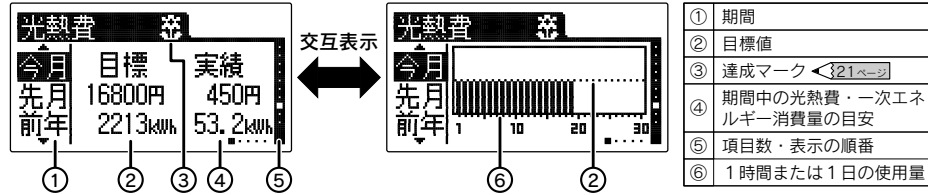


- ① 表示項目
- ② 達成マーク 321ページ
- ③ 期間
- ④ 目標値
- ⑤ 期間中の量・金額の目安
- ⑥ 項目数・表示の順番
- ⑦ 1時間または1日の使用量

# エネルギー表示

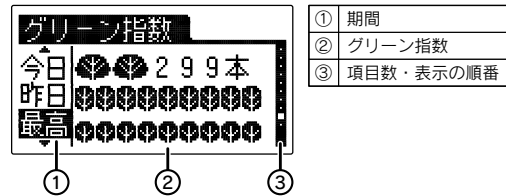
## 光熱費

- ガス・お湯(水道)・電気の目標値と一次エネルギー消費量を表示します。
- ガス・お湯(水道)・電気いずれか1つ、または合計して表示します。
- 「光熱費計算の設定」でガス+電気を選択した場合のみ一次エネルギー消費量を表示します。



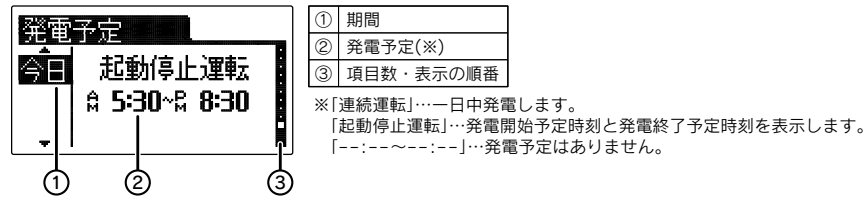
## グリーン指数

- CO<sub>2</sub>の削減量を杉の木の本数に置き換えて表示します。



## 発電予定

- エネルギースイッチを押した時点での発電予定を表示します。  
その後のお湯と電気の利用状況によっては予定通りに発電しないことがあります。



## お知らせ

- ※ 1 太陽光発電システムの設置、電力会社との販売契約、電力測定ユニット(別売)の取り付けなどを行わないと表示しません。
- ※ 2 燃料電池発電ユニットは発電準備中・停止移行中・待機中(停止中)に電力を消費します。購入電気量・電気使用量にはこの燃料電池発電ユニットの消費電力を含んでいます。

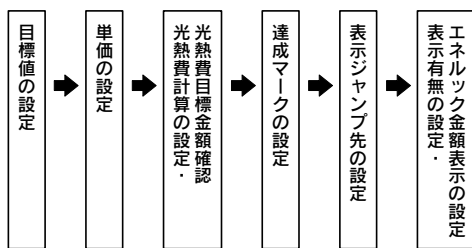
- 「表示有無の設定」で表示を「しない」に設定した項目は表示しません。
- 「単価の設定」で金額を設定していない場合、「表示有無の設定」でエネルギー金額表示を「しない」に設定した場合は「-」を表示します。

- 一次エネルギー消費量とはガスのエネルギー量と電気を作るために必要なエネルギー量のことです。
- 「グリーン指数」は下記に基づいて算出しています。  
グリーン指数=(A + B - C) × D  
A: 燃料電池発電ユニットで発電した電気のうち家庭内で電気として利用した量を平均的な火力発電所でまかなった場合のCO<sub>2</sub>排出量  
B: 発電の際に回収した熱を一般的な給湯器でまかなった場合のCO<sub>2</sub>排出量  
C: 発電の際に発生したCO<sub>2</sub>排出量  
D: 杉の木のCO<sub>2</sub>吸収量をもとにした係数  
※ CO<sub>2</sub>排出係数: 電気 0.69kg-CO<sub>2</sub>/kWh  
(「中央審議会地球環境部会目標達成シナリオ小委員会中間取りまとめ」平成13年7月より)、  
都市ガス 2.29kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>3</sup>(当社データ)  
※一般的な給湯暖房機の効率(高位発熱量基準): 80%  
※杉の木のCO<sub>2</sub>吸収量: 13.9kg-CO<sub>2</sub>/年・本  
(林業白書 平成9年より[50年杉・直径26cm・樹高22m])
- 停電すると太陽光発電システムに関する表示(太陽光発電量など)を一旦なくなります。その後太陽光発電システムが発電を行うと再び表示するようになります。



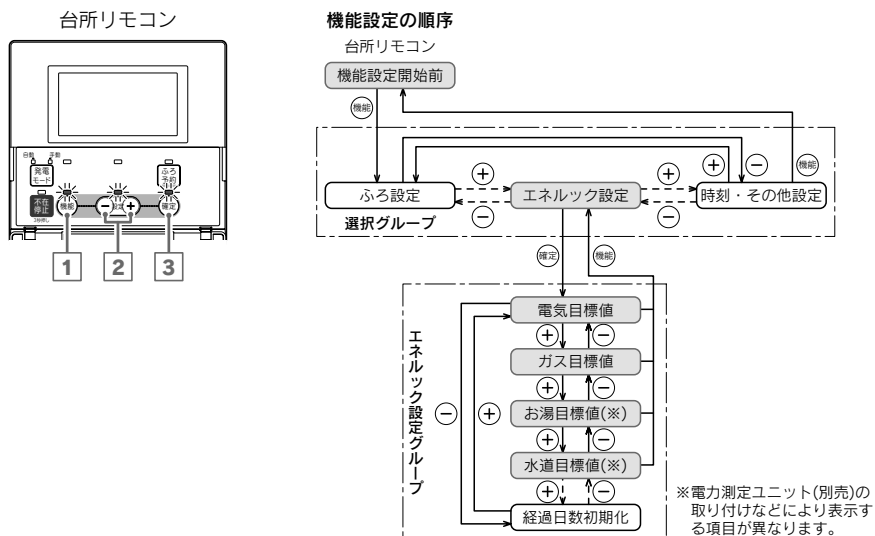
# エネルギー表示の設定

- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには右記設定を行ってください。設定をしないとエネルギー表示のデータが一部表示されません。  
※「時刻の設定」も行ってください。
- 電力測定ユニット(別売)の取り付けなどを行わないと表示しない項目があります。
- 停電すると太陽光発電システムに関する設定(表示有無太陽光発電電量など)が一旦できなくなります。その後太陽光発電システムが発電を行うと再び設定できるようになります。



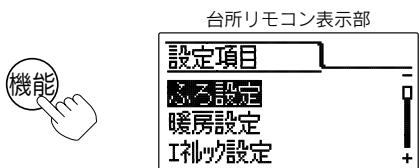
## 目標値の設定

- ひと月(30日)分の電気・ガス・お湯・水道の使用量の目標値を設定します。目標値に対してどの程度達成できたかをエネルギー表示や達成マークでお知らせします。

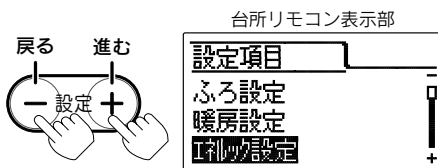


### 1 ふたを開ける

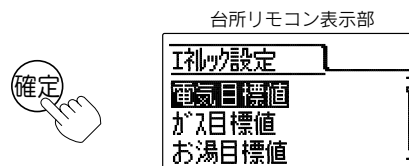
### 2 機能スイッチ[1]を押す



### 3 設定スイッチ[2]を押して「エネルギー設定」を選択する

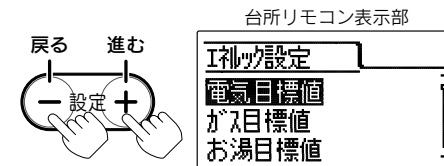


### 4 確定スイッチ[3]を押す

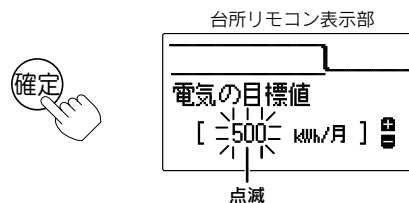


エネルギー設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ[2]を押して「電気目標値」「ガス目標値」「お湯目標値」「水道目標値」のいずれかを選択する

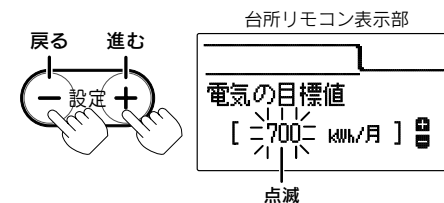


### 6 確定スイッチ[3]を押す



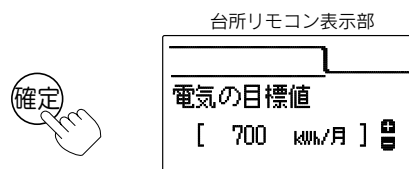
現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ[2]を押して目標値を設定する



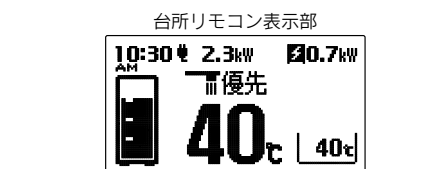
1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位、更に押し続けると100単位で変わります。

### 8 確定スイッチ[3]を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

## お知らせ

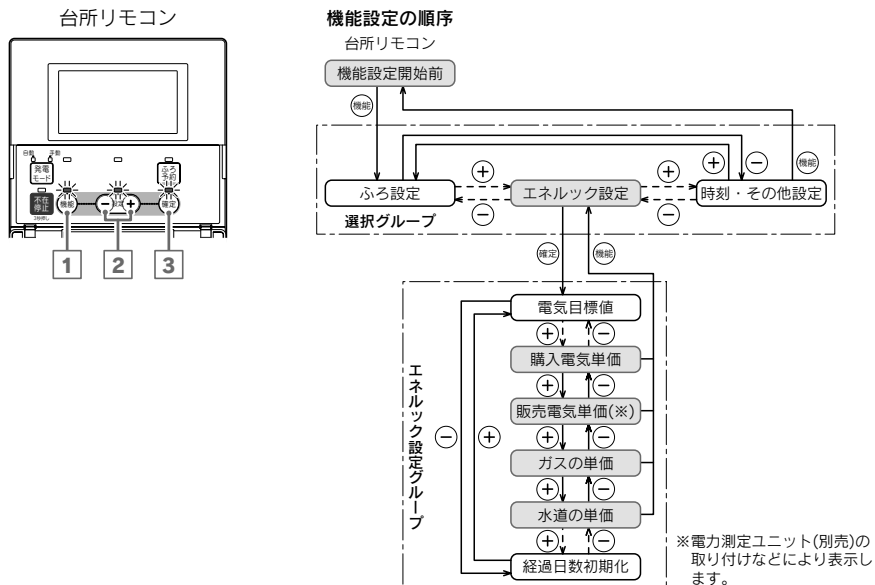
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時に目標値は設定されていません。
- 目標値を設定しないとエネルギー表示の目標値や達成マークを表示しません。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ルエ  
ツネ  
ク

# エネルギー表示の設定

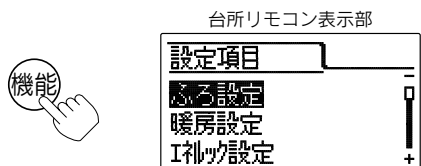
## 単価の設定

●お客様が契約している電力会社・水道局・ガス会社などの購入単価・販売単価を設定します。

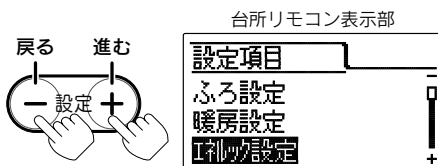


### 1 ふたを開ける

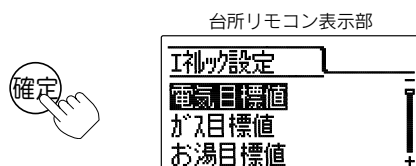
### 2 機能スイッチ[1]を押す



### 3 設定スイッチ[2]を押して「エネルギー設定」を選択する



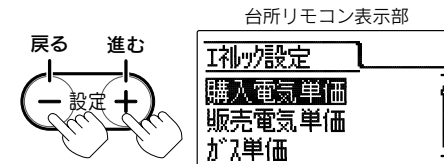
### 4 確定スイッチ[3]を押す



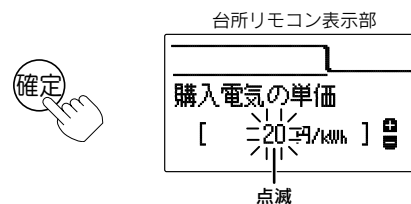
エネルギー設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ[2]を押して

「購入電気単価」  
「販売電気単価」  
「ガス単価」  
「水道単価」の  
いずれかを選択する

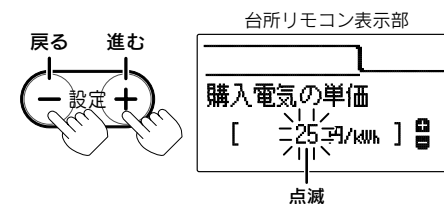


### 6 確定スイッチ[3]を押す



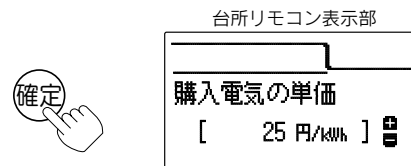
現在の設定が点減します。

### 7 設定スイッチ[2]を押して単価を設定する



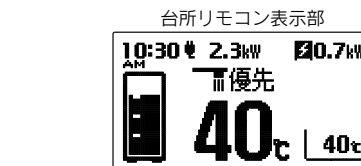
1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位で変わります。

### 8 確定スイッチ[3]を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

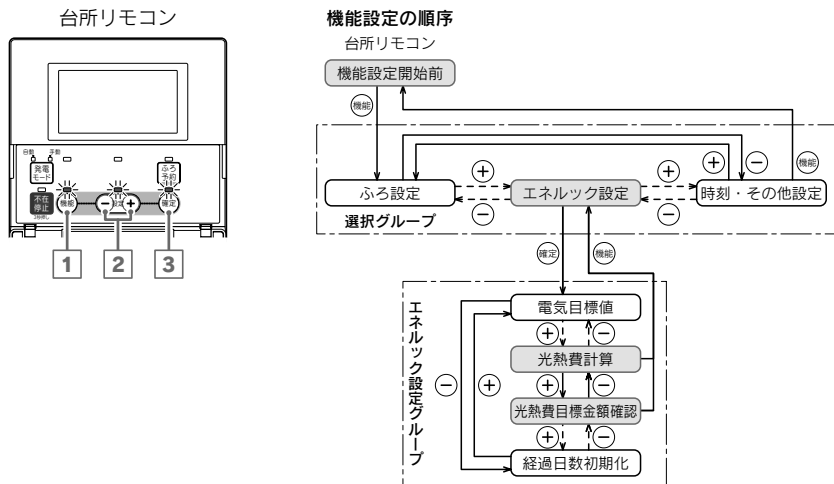
### お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時は「購入電気単価」・「販売電気単価」は「20 円」、「ガス単価」は「100 円」、「水道単価」は「200 円」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# エネルギー表示の設定

## 光熱費計算の設定・光熱費目標金額確認

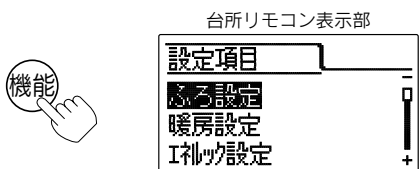
- 「光熱費計算」で「光熱費」の計算内容を設定します。
- 「光熱費目標金額確認」で光熱費計算で設定した内容の目標金額の合計を表示します。



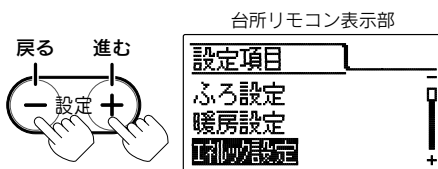
●「光熱費目標金額確認」の場合は **7・8** の操作は不要です。

### 1 ふたを開ける

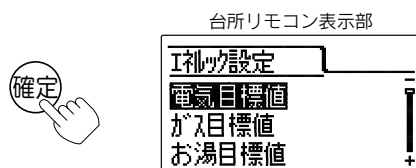
### 2 機能スイッチ①を押す



### 3 設定スイッチ②を押して「エネルック設定」を選択する

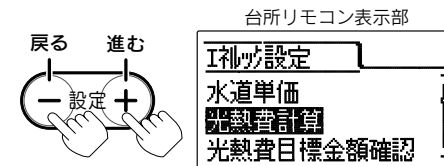


### 4 確定スイッチ③を押す

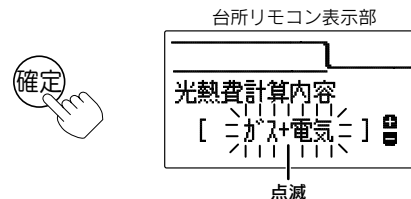


エネルック設定グループの項目を表示します。

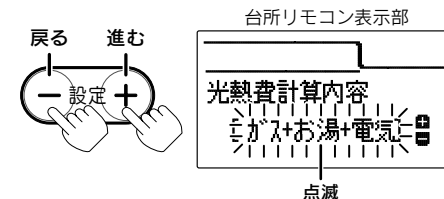
### 5 設定スイッチ②を押して「光熱費計算」「光熱費目標金額確認」のいずれかを選択する



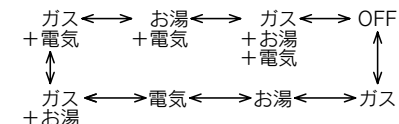
### 6 確定スイッチ③を押す



### 7 設定スイッチ②を押して光熱費計算を設定する



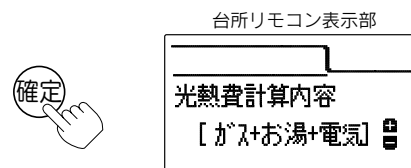
設定スイッチを押すごとに



光熱費計算の場合は現在の設定が点滅します。  
光熱費目標金額確認の場合は目標金額を表示します。

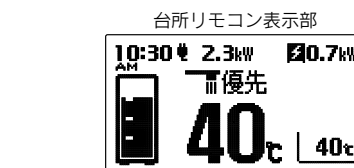
の順で変更できます。(※)

### 8 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

### お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
  - 「光熱費計算」はお買い上げ時に「ガス+電気」に設定されています。
  - 「光熱費計算」を「OFF」に設定すると「光熱費目標金額確認」は「---円」を表示します。
  - 「光熱費計算」の設定内容全てに目標値を設定してください。設定していないと金額表示は「---円」を表示します。
  - 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「エネルック設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
  - 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- ※お湯表示は電力測定ユニット(別売)などの取り付けにより水道表示になる場合があります。

ルエ  
ツネ  
ク

# エネルギー表示の設定

## 達成マークの設定

- 達成マークは設定した目標値に対する達成度合を表示します。
- 「達成マーク表示有無」で達成マークを表示するかしないかを設定します。
- 「達成マーク種類」で3種類の達成マークのうちどれを表示させるかを設定します。
- 「達成マーク表示内容」でどの項目の目標値達成状況を通常画面に表示するかを設定します。

台所リモコン

機能設定の順序

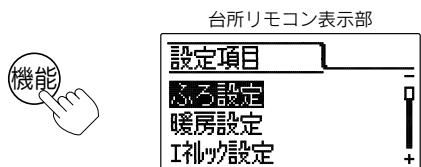
●達成マークの種類

達成度	目標を大きく達成しています	ほぼ目標値どおり	目標値を超えています
花			
クローバー			
顔			

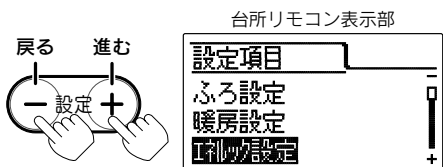
エネルギー設定グループ

### 1 ふたを開ける

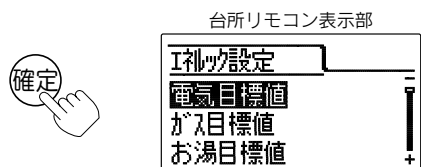
### 2 機能スイッチ[1]を押す



### 3 設定スイッチ[2]を押して「エネルギー設定」を選択する

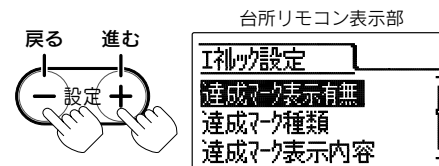


### 4 確定スイッチ[3]を押す

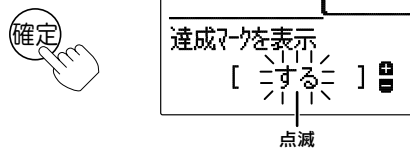


エネルギー設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ[2]を押して「達成マーク表示有無」「達成マーク種類」「達成マーク表示内容」のいずれかを選択する

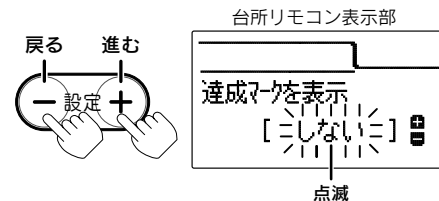


### 6 確定スイッチ[3]を押す



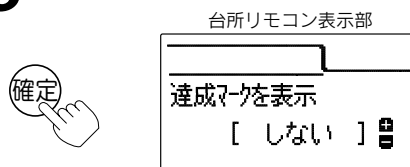
現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ[2]を押して達成マークを設定する



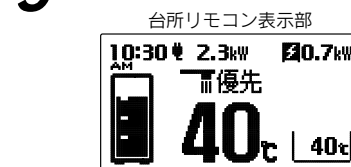
- 達成マーク表示有無の場合  
設定スイッチを押すごとにする<=>しないを交互に繰り返します。
- 達成マーク種類の場合  
設定スイッチを押すごとに花<=>クローバー<=>顔の順で変更できます。
- 達成マーク表示内容の場合  
設定スイッチを押すごとに  
→電気使用量<=>ガス<=>  
→光熱費<=>お湯<=>  
の順で変更できます。(※)

### 8 確定スイッチ[3]を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

## お知らせ

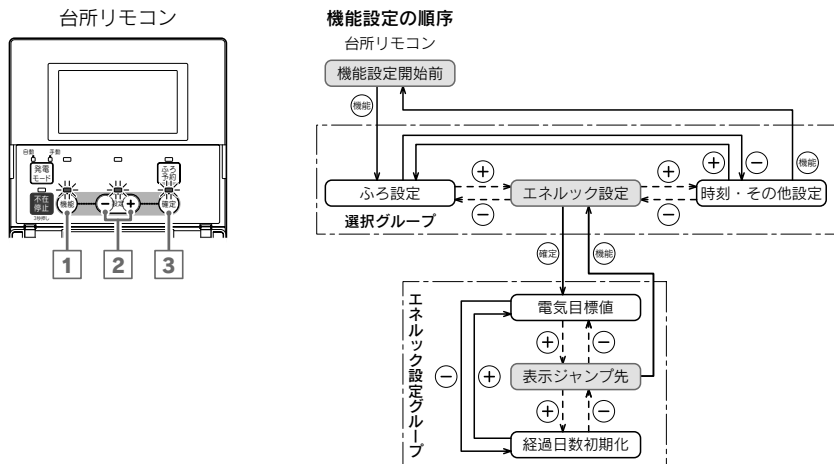
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「達成マーク表示有無」を「する」に設定しても、「目標値の設定」を設定していない場合は表示しません。
- お買い上げ時の設定は「達成マーク表示有無」は「する」、「達成マーク種類」は「花」、「達成マーク表示内容」は「電気使用量」です。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- ※お湯表示は電力測定ユニット(別売)などの取り付けにより水道表示になる場合があります。

ルエ  
ツネ  
ク

# エネルギー表示の設定

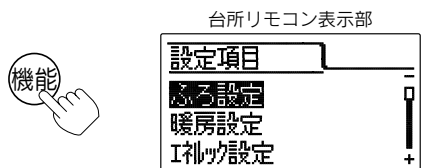
## 表示ジャンプ先の設定

●エネルギースイッチを押して次の項目を表示させたときに、最初に表示する期間を設定します。

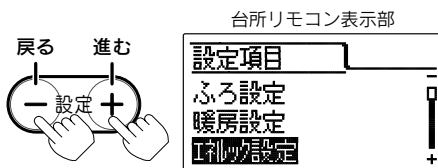


### 1 ふたを開ける

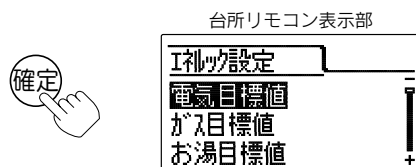
### 2 機能スイッチ[1]を押す



### 3 設定スイッチ[2]を押して「エネルギー設定」を選択する

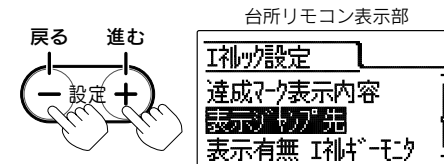


### 4 確定スイッチ[3]を押す

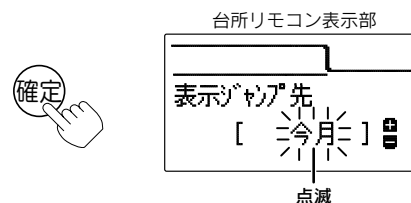


エネルギー設定グループの項目を表示します。

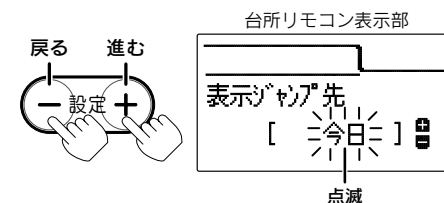
### 5 設定スイッチ[2]を押して「表示ジャンプ先」を選択する



### 6 確定スイッチ[3]を押す



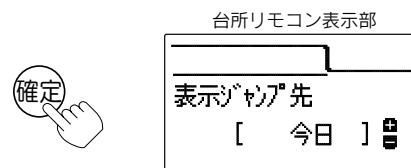
### 7 設定スイッチ[2]を押して表示ジャンプ先を設定する



設定スイッチを押すごとに  
今月 ↔ 先月 ↔ 前年 ↔ 今日 の順で変更できます。  
↑ 先週 ↔ 今週 ↔ 昨日 ↓

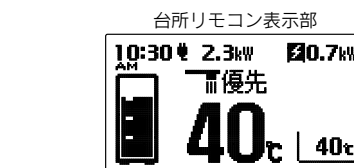
現在の設定が点滅します。

### 8 確定スイッチ[3]を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。  
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

### お知らせ

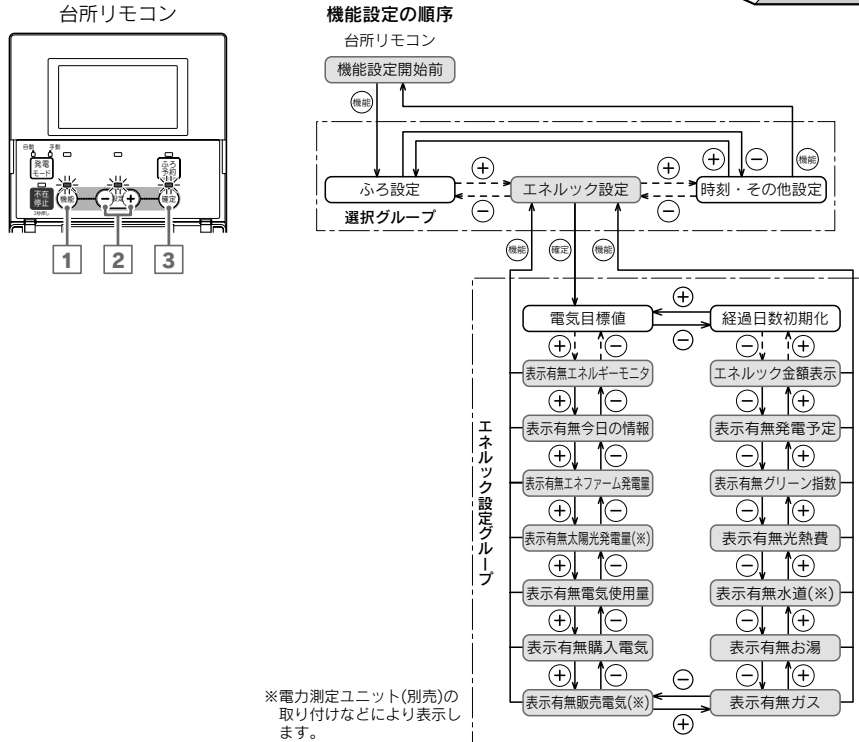
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時は「今月」に設定されています。
- グリーン指数・発電予定は変更できません。「今日」から表示します。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# エネルギー表示の設定

## 表示有無・エネルギー金額表示の設定

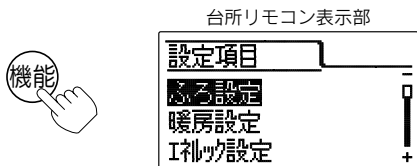
- 「表示有無○○○○」でエネルギー表示の各項目を表示するかしないかを項目ごとに設定します。また、「エネルギーモニタ」は給湯スイッチを「切」にしたときに表示させることができます。
- 「エネルギー金額表示」でエネルギー表示の各項目に金額を表示するかしないかを設定します。お買い上げ時には「しない」に設定しています。「する」に設定すると「単価の設定」で設定した金額に基づいて金額を表示します。

65・66ページ

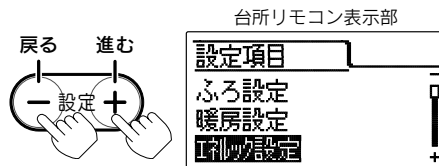


### 1 ふたを開ける

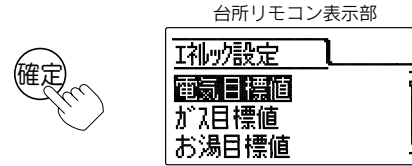
### 2 機能スイッチ①を押す



### 3 設定スイッチ②を押して「エネルギー設定」を選択する

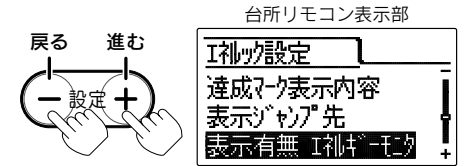


### 4 確定スイッチ③を押す

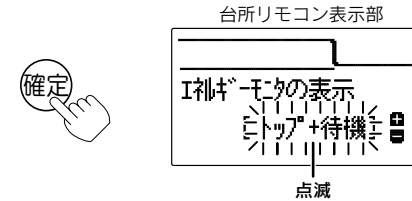


エネルギー設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ②を押して「表示有無○○○○」「エネルギー金額表示」のいずれかを選択する

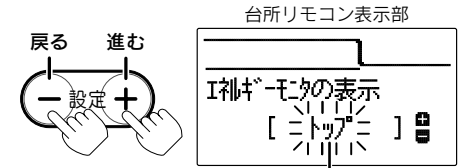


### 6 確定スイッチ③を押す



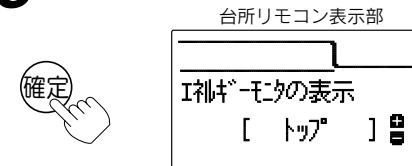
現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ②を押して表示有無を設定する



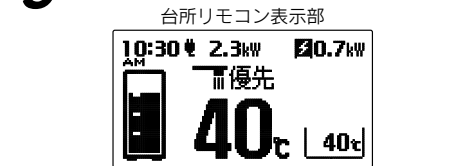
- エネルギーモニタの場合  
設定スイッチを押すごとに  
トップ+待機 ↔ トップ ↔ なし を順番に繰り返します。
- エネルギーモニタ以外の場合  
設定スイッチを押すごとにする ↔ しない を交互に繰り返します。

### 8 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

## お知らせ

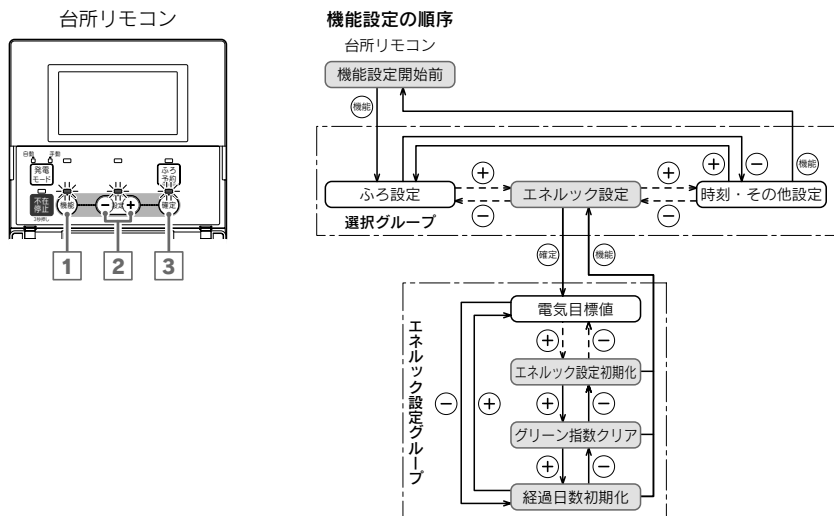
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時は下記に設定されています。  
トップ+待機……エネルギーモニタ  
する……今日の情報、エネファーム発電量、太陽光発電量、電気使用量、ガス、お湯、水道、光熱費、グリーン指数、発電予定  
しない……購入電気、販売電気、エネルギー金額表示
- 表示有無エネルギーモニタの設定について  
「トップ+待機」を選択すると、エネルギー表示の最初と給湯スイッチを「切」にしたときに表示します。  
「トップ」を選択すると、エネルギー表示の最初に表示し、給湯スイッチを「切」にしたときは通常表示になります。  
「なし」を選択すると、エネルギー表示で表示しません。給湯スイッチを「切」にしたときは通常表示になります。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

エネルギー

# エネルギー表示の設定

## 初期化・クリアの設定

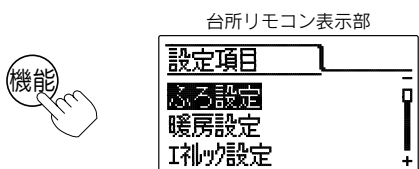
- 「エネルギー設定初期化」とは「エネルギー設定」の設定内容をお買い上げ時の状態に戻したいときに設定します。
- 「グリーン指数クリア」とはグリーン指数の積算値を消去します。
- 「経過日数初期化」とは今月の積算開始日を設定します。操作した日が今月の1日目になります。



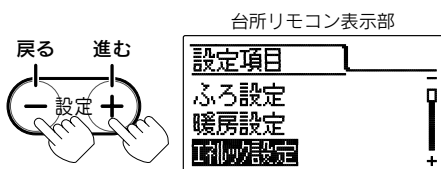
●「グリーン指数クリア」・「経過日数初期化」の場合は **8** の操作は不要です。

### 1 ふたを開ける

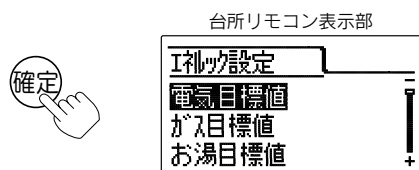
### 2 機能スイッチ[1]を押す



### 3 設定スイッチ[2]を押して「エネルギー設定」を選択する

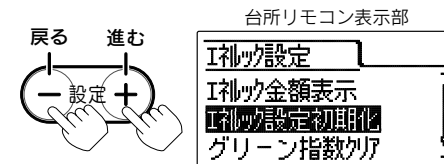


### 4 確定スイッチ[3]を押す

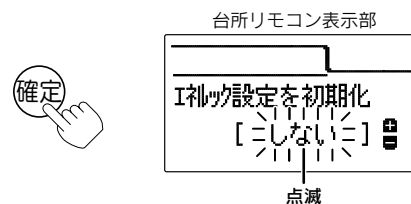


エネルギー設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ[2]を押して「エネルギー設定初期化」「グリーン指数クリア」「経過日数初期化」のいずれかを選択する

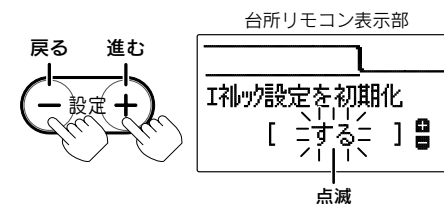


### 6 確定スイッチ[3]を押す



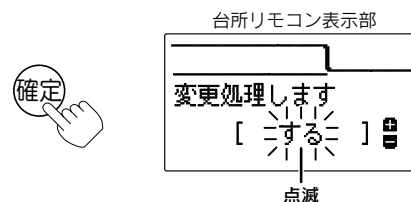
現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ[2]を押して初期化またはクリアを設定する



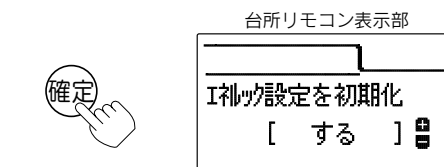
設定スイッチを押すごとにする<=>しないを交互に繰り返します。

### 8 確定スイッチ[3]を押す



設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

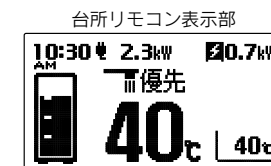
### 9 再度確定スイッチ[3]を押す



音声で「変更されました」とお知らせし初期化またはクリアします。初期化後は自動的に設定が「しない」に戻ります。

### 10 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



### お知らせ

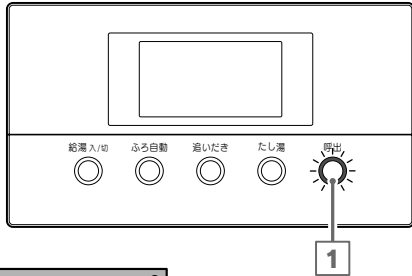
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時は「しない」に設定されています。
- 「9」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# 呼び出し・インターホン

## 呼び出し

リモコンセットのみ呼び出しができます。

浴室リモコン



### 呼出スイッチ①を押す



台所リモコンから音声で「お風呂で呼んでいます」とお知らせします。

### お知らせ

- 浴室で何か必要な物があつたり、気分が悪くなつて人を呼びたいときなどに、呼出スイッチで台所リモコンから「呼び出し」を報知させることができます。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく呼び出しできます。また、音声ガイドの音量設定が「0(切)」または「00(切)」でも呼び出しできます。「00(切)」の場合はブザーでお知らせします。

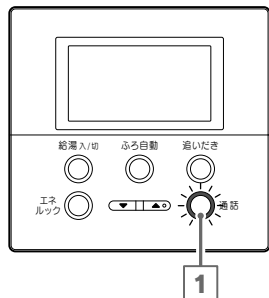
## インターホンの使いかた

インターホンリモコンセットのみ通話操作ができます。通話を始めたいときにどちらかのリモコンの通話スイッチを押すと、後は通話スイッチから手を離れた状態で通話できます。(ハンズフリー方式です。)

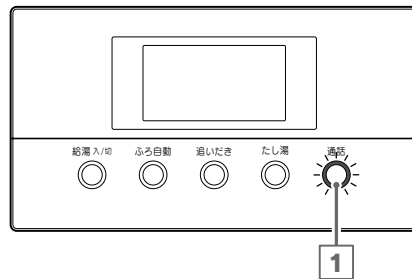
**注意** リモコンに耳を近づけて使用しないでください。大きな音が出ることもあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

**お願い** 台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、インターホン通話をするとうわリング(キーン等の大きな音がする現象)を起こすことがあります。そのような場合は音量を下げて使用してください。それでも直らない場合は担当のメンテナンス会社に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

台所リモコン



浴室リモコン



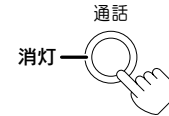
### 通話スイッチ①を押して通話を開始する

台所リモコンと浴室リモコンの呼び出し音が鳴って通話ランプが点灯します。通話ランプによってリモコンの状態がわかります。



通話ランプ	リモコンの状態
点灯 →  通話	こちらの話が相手に聞こえます。
点滅 →  通話	話を受けている状態です。こちらの話は相手に聞こえません。

### 通話を終了するには



通話スイッチ①を押すと、通話ランプが消灯し、通話状態が終了します。話さなかつたり、音がしない状態が約1分間続いた場合、または通話をはじめてから約30分間経過した場合も、通話ランプが消灯して通話状態が終了します。自動的に通話状態が終了するときは「通話を終了します」と音声でお知らせします。

### 相手の話をさえぎって話をするときは…



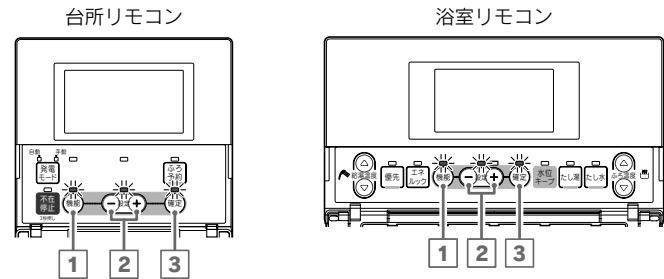
通話スイッチ①を押しながら話します。

### お知らせ

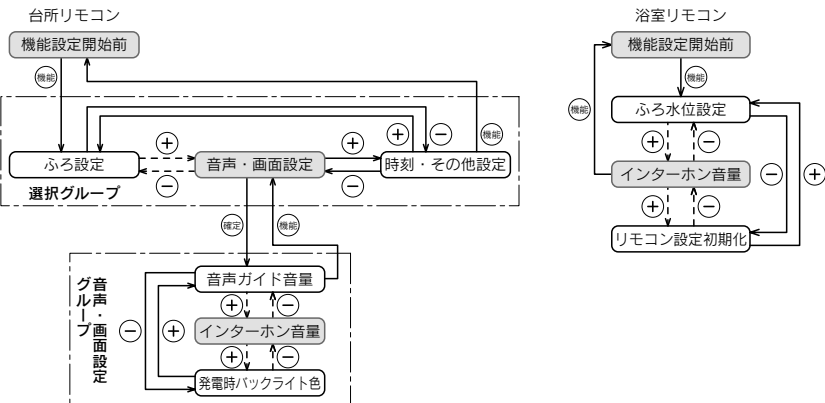
- 台所リモコンの周囲が騒々しいと台所リモコンからの通話モードとなり、浴室の音がモニターできないことがあります。
- 音声ガイドが流れているときは通話できません。
- 通話スイッチを押した直後は、浴室リモコンからの通話モードになっています。
- 通話スイッチを押しているリモコンの通話が優先されます。
- 話しは始めるときに音声が一瞬途切れることがあります。
- スイッチ操作などを行ったときに、音声途切れることがあります。
- 音声途切れたり、声が小さいときはリモコンに近づいて話してください。
- 話をするときはリモコンから約20cm離れて話してください。
- リモコンに近づきすぎて話すと、相手のリモコンで音声聞き取りにくいことがあります。
- 通話スイッチを押しながら話す場合は、押す時間が短いと通話状態が終了することがあります。
- 浴室のドアを開けたままインターホンを使用するとハウリングが発生することがあります。その場合はドアを開けて使用してください。



## インターホン(通話)の音量の設定



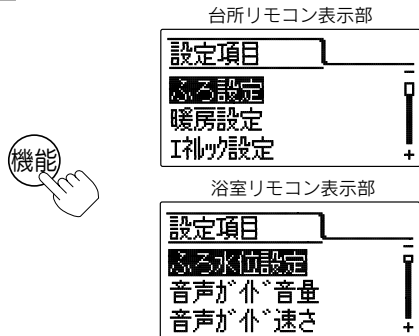
### 機能設定の順序



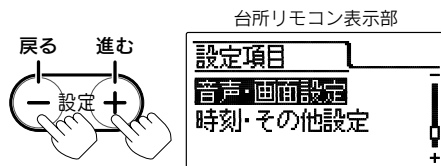
●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

### 1 ふたを開ける

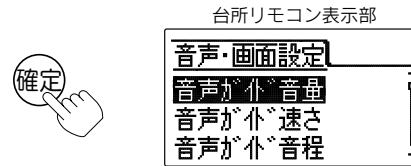
### 2 機能スイッチ①を押す



### 3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

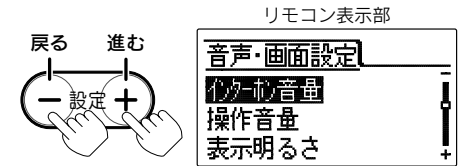


### 4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)



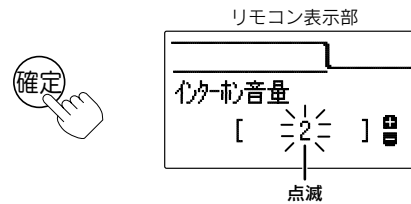
音声・画面設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ②を押して「インターホン音量」を選択する



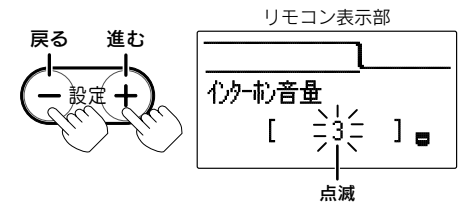
※イラストは台所リモコンの場合です。

### 6 確定スイッチ③を押す



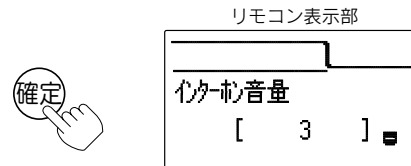
現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ②を押してインターホン音量を設定する



設定スイッチを押すごとに 1⇔2⇔3 の順で変更できます。  
(小) (中) (大)

### 8 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる

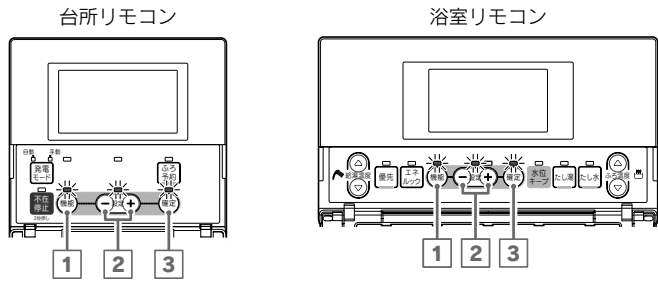
通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

### お知らせ

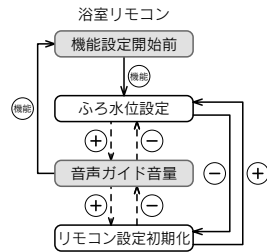
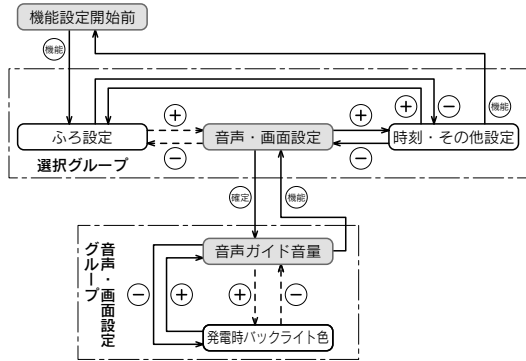
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
- お買い上げ時は「2」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「音声・画面設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# リモコンの設定

## 音声ガイドの音量の設定



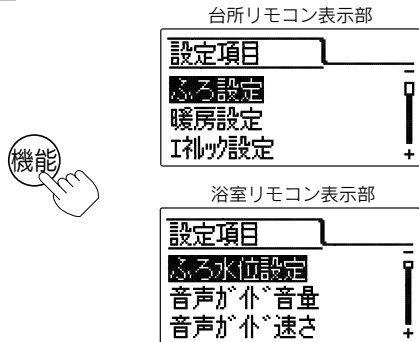
機能設定の順序  
台所リモコン



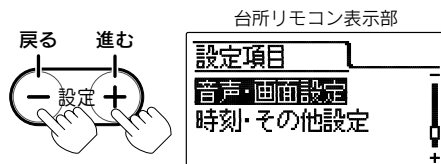
●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

### 1 ふたを開ける

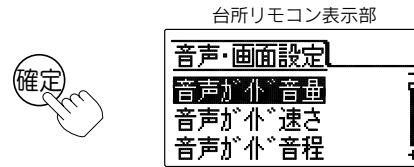
### 2 機能スイッチ①を押す



### 3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)



### 4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)



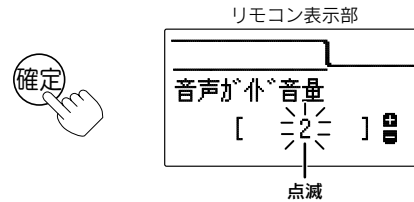
音声・画面設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ②を押して「音声ガイド音量」を選択する



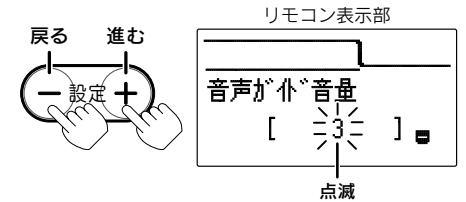
※イラストは台所リモコンの場合です。

### 6 確定スイッチ③を押す



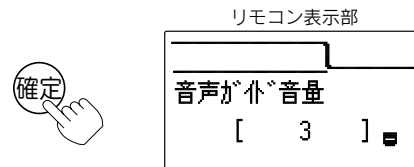
現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ②を押して音声ガイド音量を設定する



設定スイッチを押すごとに 00⇔0⇔1⇔2⇔3 の順で変更できます。  
(※1)(※2)(小)(中)(大)

### 8 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

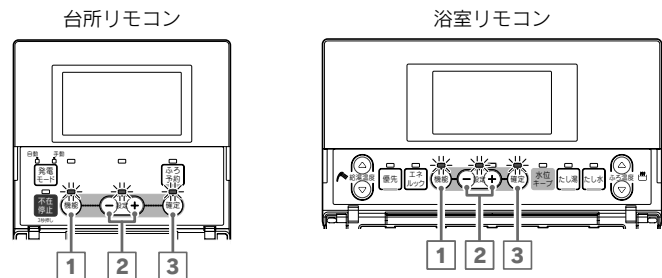
### 9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

### お知らせ

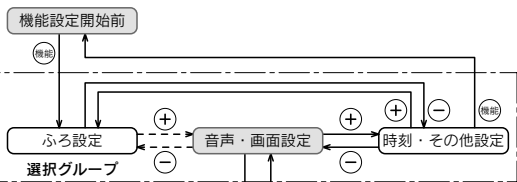
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
- お買い上げ時は「2」に設定されています。
- ※1……音量を「00(切)」にすると音声ガイド、エネルギー表示の音声ガイドが消えますが、呼び出し音は消えません。
- ※2……音量を「0(切)」にすると音声ガイドは消えますが、エネルギー表示の音声ガイドと呼び出し音は消えません。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「音声・画面設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

## 音声ガイドの速さの設定

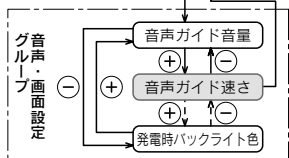
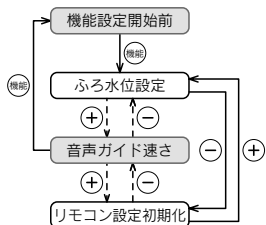


機能設定の順序

台所リモコン



浴室リモコン

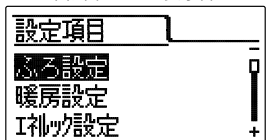


●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

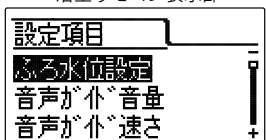
### 1 ふたを開ける

### 2 機能スイッチ[1]を押す

台所リモコン表示部

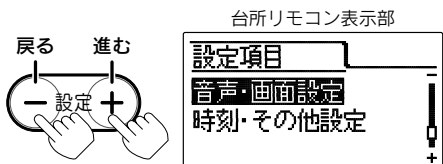


浴室リモコン表示部



### 3 設定スイッチ[2]を押して「音声・画面設定」を選択する

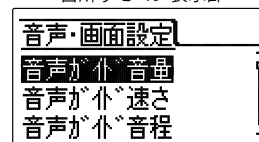
(台所リモコンのみ)



### 4 確定スイッチ[3]を押す

(台所リモコンのみ)

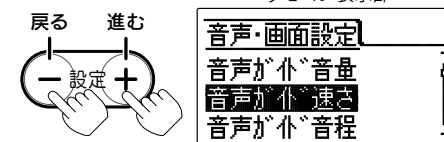
台所リモコン表示部



音声・画面設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ[2]を押して「音声ガイド速さ」を選択する

リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

### 6 確定スイッチ[3]を押す

リモコン表示部



現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ[2]を押して音声ガイド速さを設定する

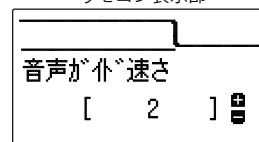
リモコン表示部



設定スイッチを押すごとに  
1 ← 2 ← 3 ← 4 ← 5  
(遅い) (少し遅い) (普通) (少し速い) (速い)  
の順で変更できます。

### 8 確定スイッチ[3]を押す

リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる

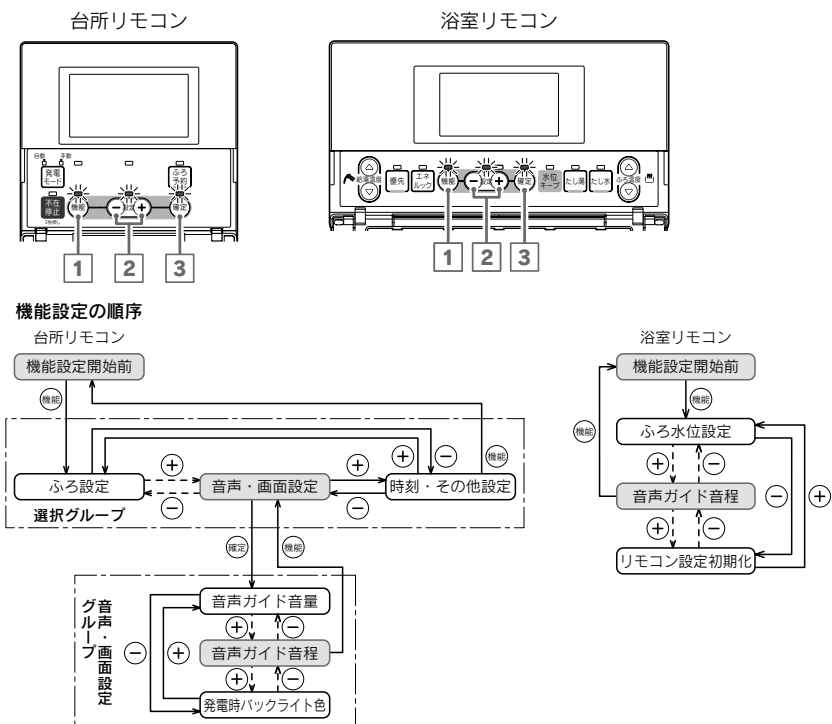
通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

### お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に速さの設定をすることができます。
- お買い上げ時は「3」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「音声・画面設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# リモコンの設定

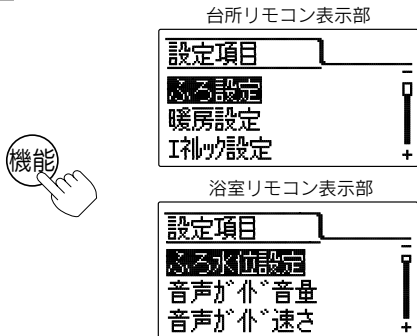
## 音声ガイドの音程の設定



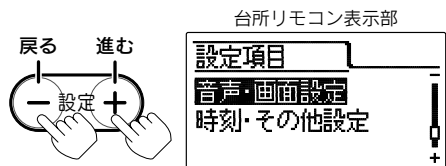
●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

### 1 ふたを開ける

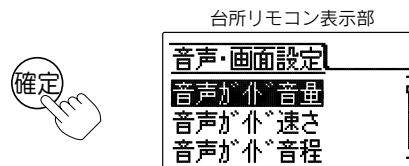
### 2 機能スイッチ①を押す



### 3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)



### 4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)



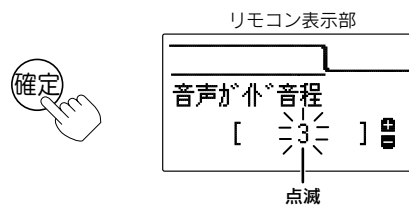
音声・画面設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ②を押して「音声ガイド音程」を選択する



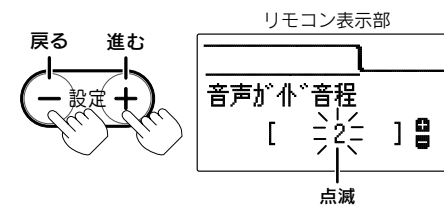
※イラストは台所リモコンの場合です。

### 6 確定スイッチ③を押す



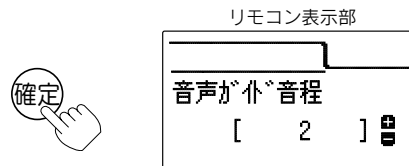
現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ②を押して音声ガイド音程を設定する



設定スイッチを押すごとに  
1 ←→ 2 ←→ 3 ←→ 4 ←→ 5  
(低い) (少し低い) (普通) (少し高い) (高い)  
の順で変更できます。

### 8 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる

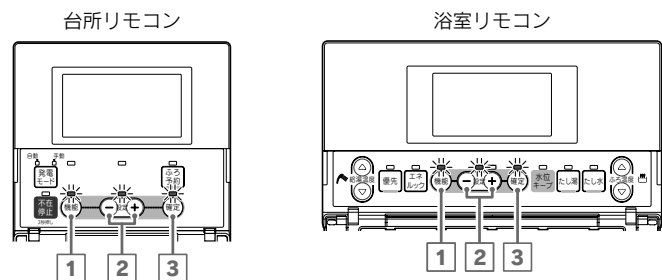
通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

### お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音程の設定をすることができます。
- お買い上げ時は「3」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「音声・画面設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

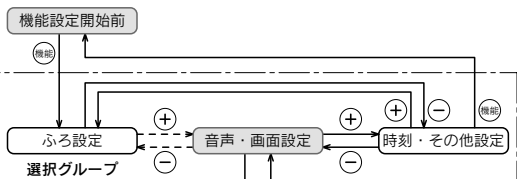
その他の機能

## 操作音量の設定

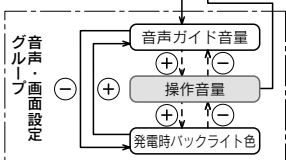
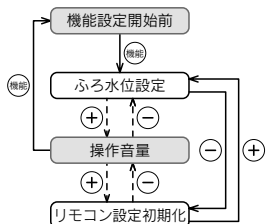


### 機能設定の順序

#### 台所リモコン



#### 浴室リモコン

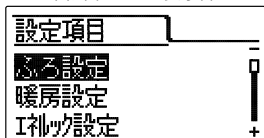


●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

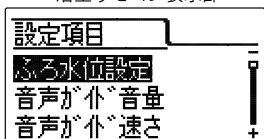
### 1 ふたを開ける

### 2 機能スイッチ①を押す

台所リモコン表示部



浴室リモコン表示部

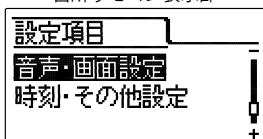


### 3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する

(台所リモコンのみ)



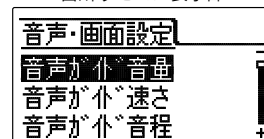
台所リモコン表示部



### 4 確定スイッチ③を押す

(台所リモコンのみ)

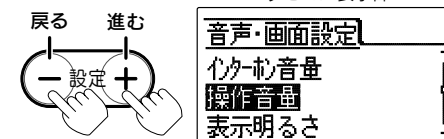
台所リモコン表示部



音声・画面設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ②を押して「操作音量」を選択する

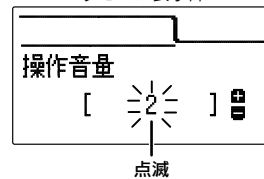
リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

### 6 確定スイッチ③を押す

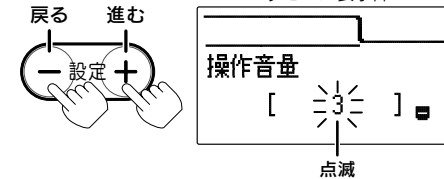
リモコン表示部



現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ②を押して操作音量を設定する

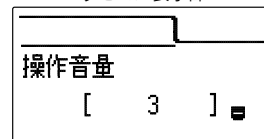
リモコン表示部



設定スイッチを押すごとに 0<=>1<=>2<=>3 の順で変更できます。  
(無) (小) (中) (大)

### 8 確定スイッチ③を押す

リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる

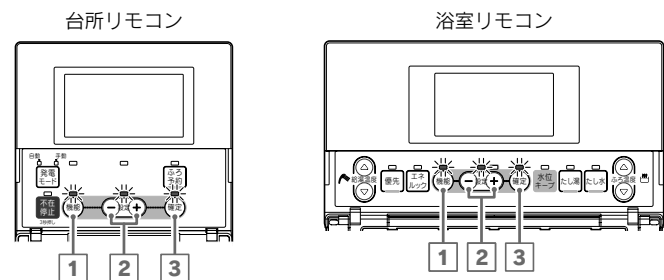
通常の表示に戻ります。

約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

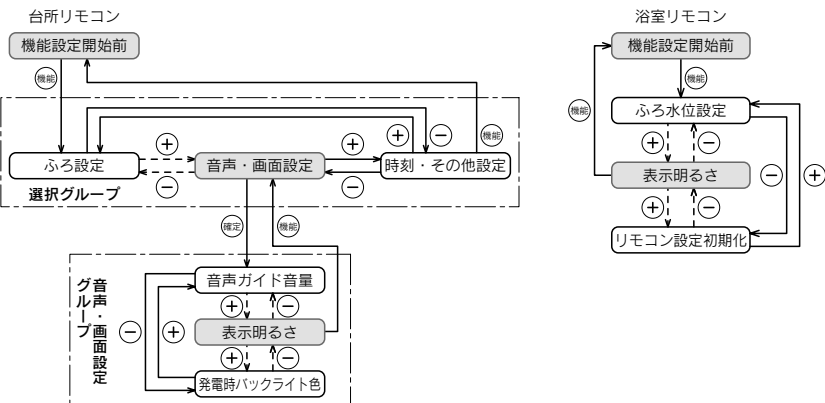
### お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
- お買い上げ時は「2」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「音声・画面設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

## 表示明るさの設定



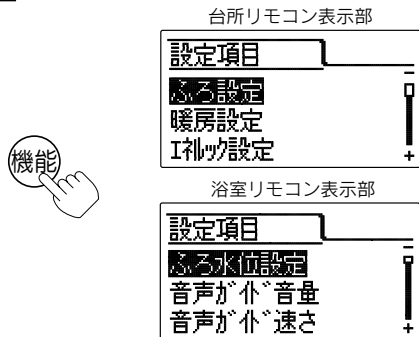
### 機能設定の順序



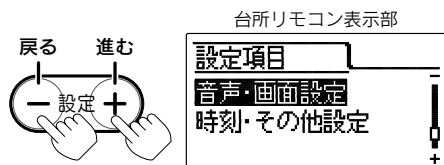
●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

### 1 ふたを開ける

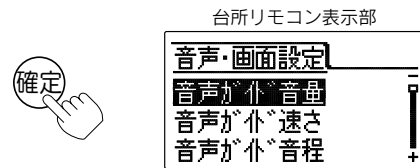
### 2 機能スイッチ①を押す



### 3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

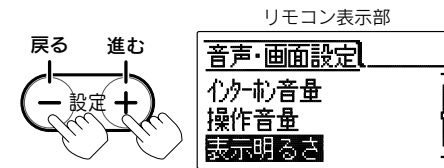


### 4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)



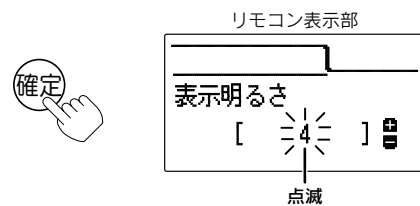
音声・画面設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ②を押して「表示明るさ」を選択する



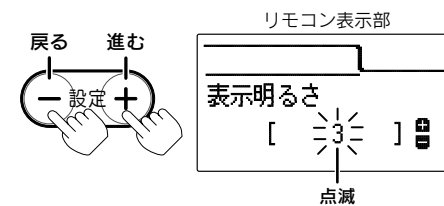
※イラストは台所リモコンの場合です。

### 6 確定スイッチ③を押す



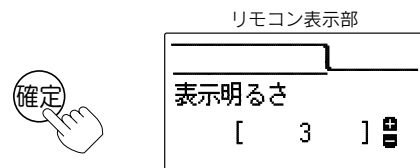
現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ②を押して表示明るさを設定する



設定スイッチを押すごとに1↔2...6↔7の順で変更できます。

### 8 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

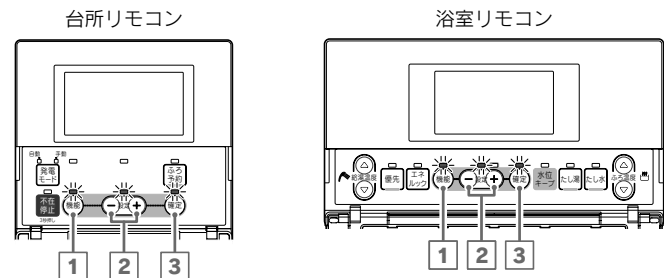
### お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンの明るさは別々に設定することができます。
- お買い上げ時は「4」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「音声・画面設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# リモコンの設定

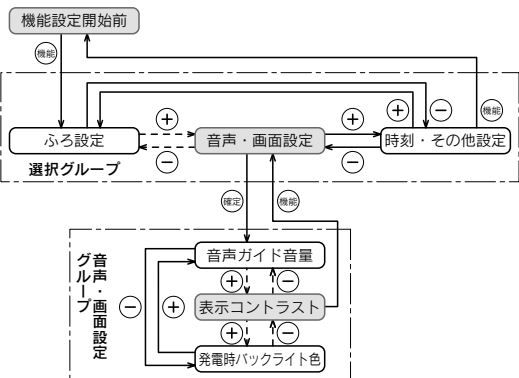
## 表示コントラストの設定

リモコン表示部の液晶(LCD)のコントラスト(濃淡のバランス)を調節できます。

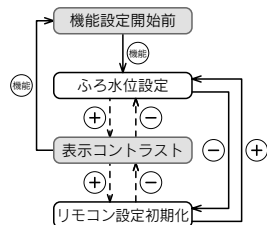


### 機能設定の順序

#### 台所リモコン



#### 浴室リモコン

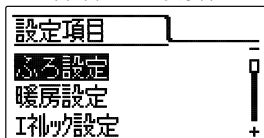


●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

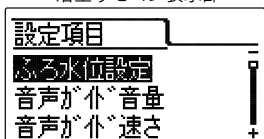
### 1 ふたを開ける

### 2 機能スイッチ①を押す

台所リモコン表示部

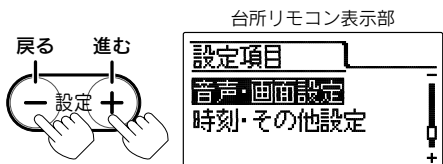


浴室リモコン表示部



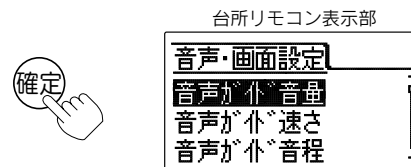
### 3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する

(台所リモコンのみ)



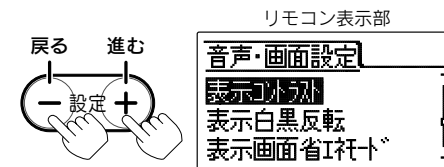
### 4 確定スイッチ③を押す

(台所リモコンのみ)



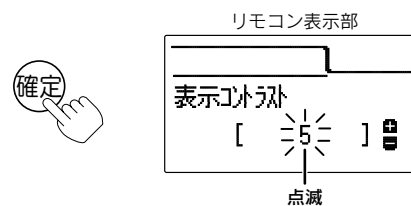
音声・画面設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ②を押して「表示コントラスト」を選択する



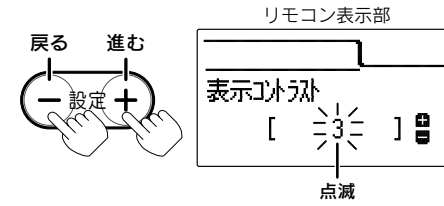
※イラストは台所リモコンの場合です。

### 6 確定スイッチ③を押す



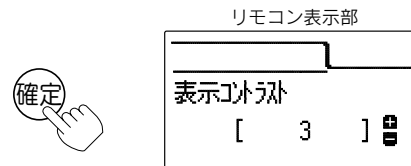
現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ②を押して表示コントラストを設定する



設定スイッチを押すごとに 1↔2...8↔9 の順で変更できます。

### 8 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる

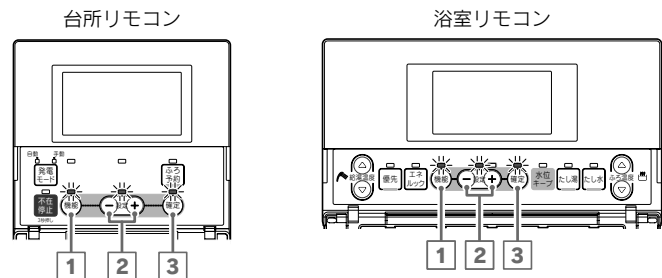
通常の表示に戻ります。  
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

### お知らせ

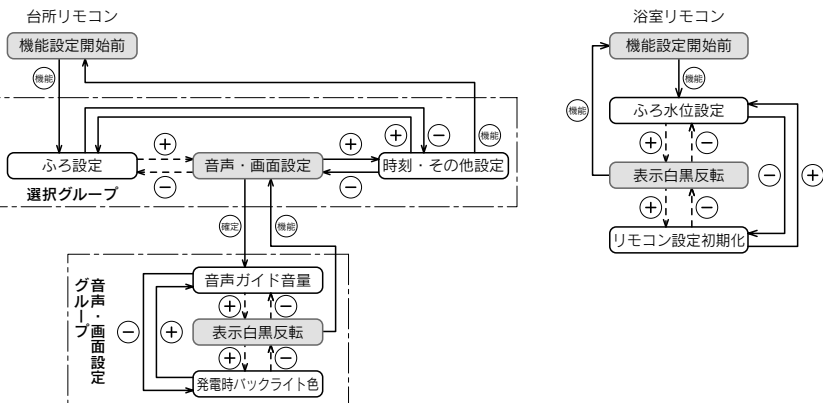
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンのコントラストは別々に設定することができます。
- お買い上げ時は「5」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「音声・画面設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# リモコンの設定

## 表示白黒反転の設定



### 機能設定の順序

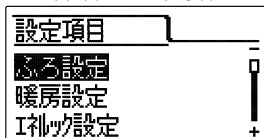


●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

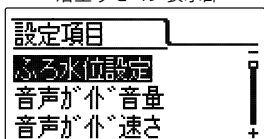
### 1 ふたを開ける

### 2 機能スイッチ①を押す

台所リモコン表示部



浴室リモコン表示部

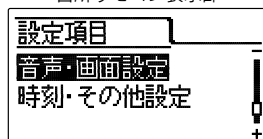


### 3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する

(台所リモコンのみ)



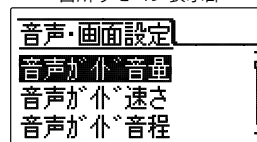
台所リモコン表示部



### 4 確定スイッチ③を押す

(台所リモコンのみ)

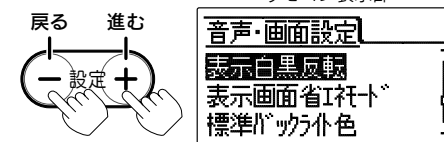
台所リモコン表示部



音声・画面設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ②を押して「表示白黒反転」を選択する

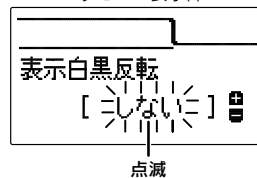
リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

### 6 確定スイッチ③を押す

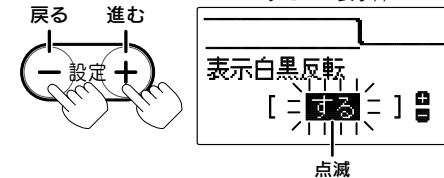
リモコン表示部



現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ②を押して表示白黒反転を設定する

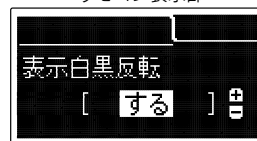
リモコン表示部



設定スイッチを押すごとにする↔しないを交互に繰り返します。

### 8 確定スイッチ③を押す

リモコン表示部



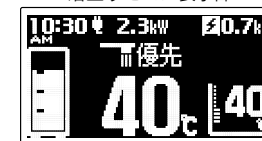
音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる

台所リモコン表示部



浴室リモコン表示部



通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

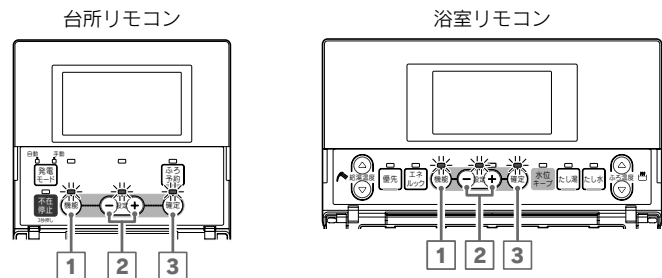
### お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンの表示白黒反転は別々に設定することができます。
- お買い上げ時は「しない」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「音声・画面設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

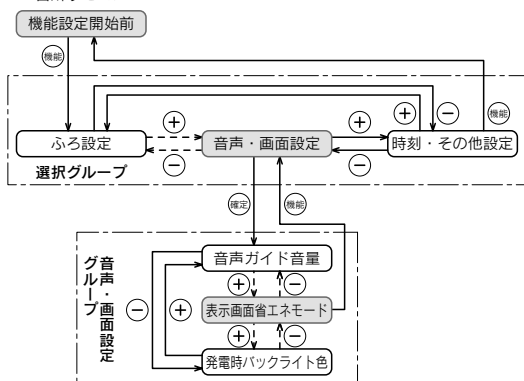


# リモコンの設定

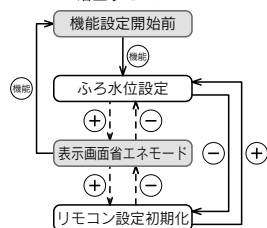
## 表示画面省エネモードの設定 リモコン表示部のバックライトの状態を変更することができます。



機能設定の順序  
台所リモコン



浴室リモコン

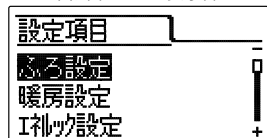


●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

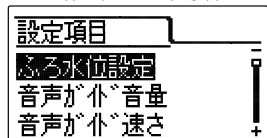
### 1 ふたを開ける

### 2 機能スイッチ①を押す

台所リモコン表示部

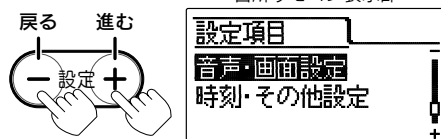


浴室リモコン表示部



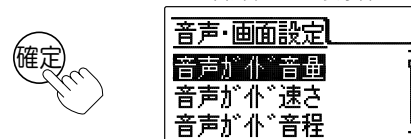
### 3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

台所リモコン表示部



### 4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)

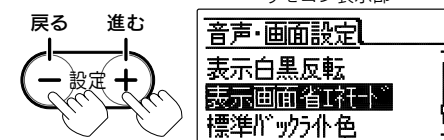
台所リモコン表示部



音声・画面設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ②を押して「表示画面省エネモード」を選択する

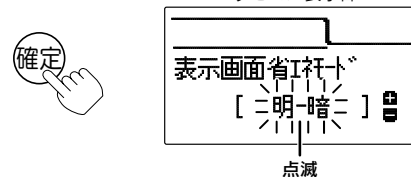
リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

### 6 確定スイッチ③を押す

リモコン表示部



点滅

現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ②を押して表示画面省エネモードを設定する

リモコン表示部

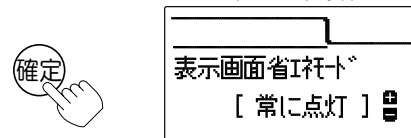


点滅

設定スイッチを押すごとに  
明-暗 ↔ 明-消 ↔ 常に点灯 ↔ 常に消灯  
の順で変更できます。

### 8 確定スイッチ③を押す

リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる

選択した表示画面省エネモードで通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

## お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンの表示画面省エネモードは別々に設定することができます。
- お買い上げ時には「明-暗」に設定されています。
- 「明-暗」・「明-消」は給湯設定温度を55℃以上に設定している場合は表示画面省エネモードにはなりません。
- 表示画面省エネモードの設定内容は右記となります。
- 表示画面省エネモード中にリモコンを操作すると表示部のバックライトは元の明るさに戻ります。排熱利用給湯暖房ユニットを使用しなければ約10秒後に再び表示画面省エネモードになります。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「音声・画面設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

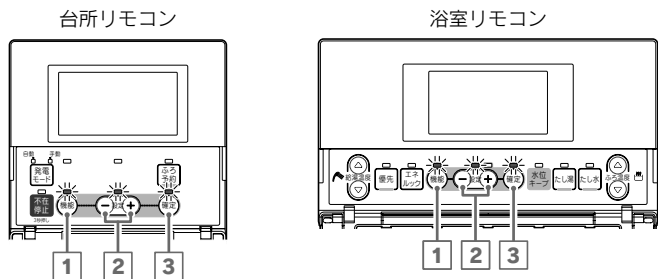
モード設定	表示画面省エネモードの内容
明-暗	排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトを暗くします。
明-消	排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトを消灯します。
常に点灯	表示部のバックライトを常に明るくします。
常に消灯	表示部のバックライトを常に消灯します。

その他の機能

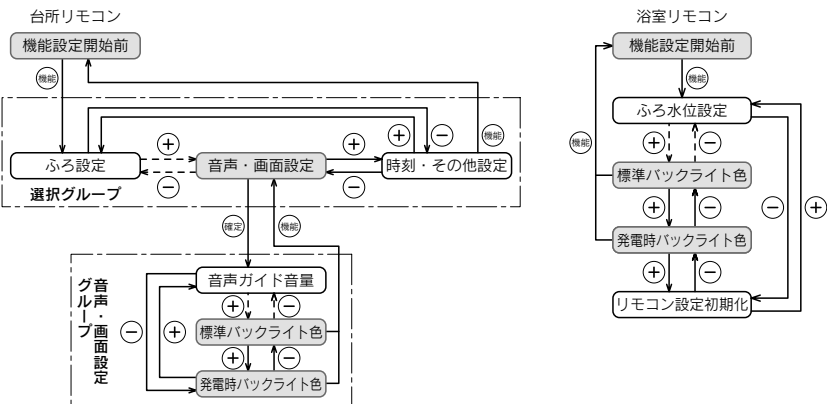
# リモコンの設定

## バックライトの設定

リモコン表示部のバックライト(表示色)を変更することができます。また、通常と発電時のバックライトの色を変えることができます。



### 機能設定の順序

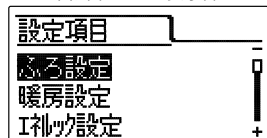


●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

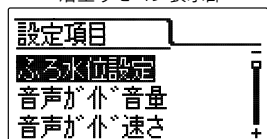
### 1 ふたを開ける

### 2 機能スイッチ[1]を押す

台所リモコン表示部



浴室リモコン表示部

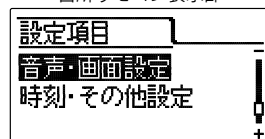


### 3 設定スイッチ[2]を押して「音声・画面設定」を選択する

(台所リモコンのみ)



台所リモコン表示部

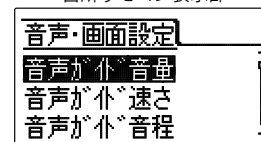


### 4 確定スイッチ[3]を押す

(台所リモコンのみ)



台所リモコン表示部

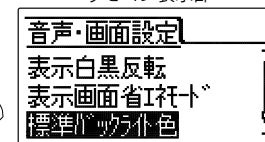


音声・画面設定グループの項目を表示します。

### 5 設定スイッチ[2]を押して「標準バックライト色」「発電時バックライト色」のいずれかを選択する



リモコン表示部

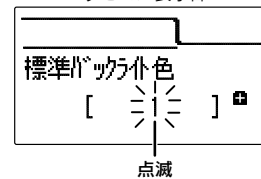


※イラストは台所リモコンの場合です。

### 6 確定スイッチ[3]を押す



リモコン表示部

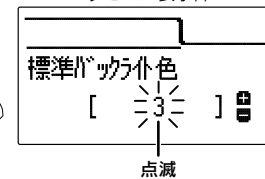


現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ[2]を押してバックライト色を設定する



リモコン表示部

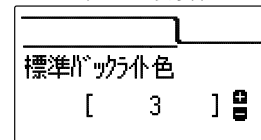


設定スイッチを押すごとに1↔2...7↔8の順で変更できます。(白) (薄い緑) (緑)

### 8 確定スイッチ[3]を押す



リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせします。

### 9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。

約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

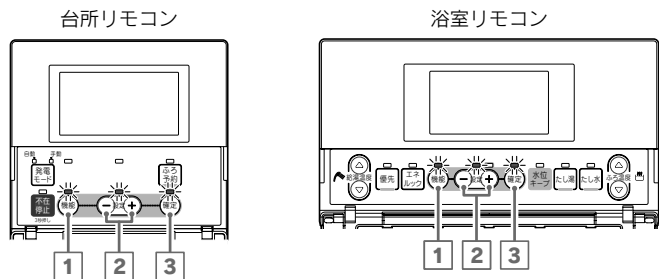
### お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンのバックライトは別々に設定することができます。
- お買い上げ時の設定は「標準バックライト色」と「発電時バックライト色」は「1」です。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「音声・画面設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

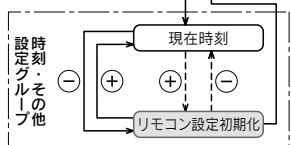
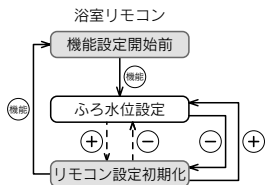
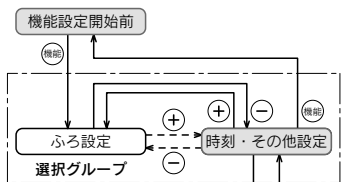
# リモコンの設定

## リモコン設定初期化の設定

リモコンの設定をお買い上げ時の状態にします。



機能設定の順序

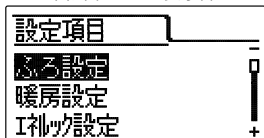


●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

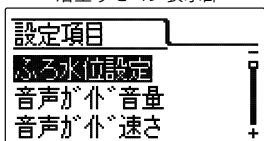
### 1 ふたを開ける

### 2 機能スイッチ[1]を押す

台所リモコン表示部

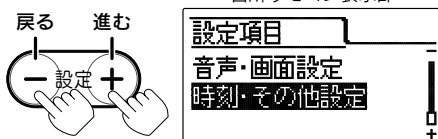


浴室リモコン表示部



### 3 設定スイッチ[2]を押して「時刻・その他設定」を選択する (台所リモコンのみ)

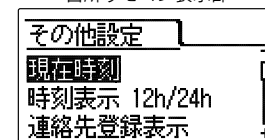
台所リモコン表示部



### 4 確定スイッチ[3]を押す (台所リモコンのみ)

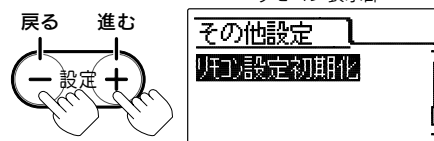
時刻・その他設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示部



### 5 設定スイッチ[2]を押して「リモコン設定初期化」を選択する

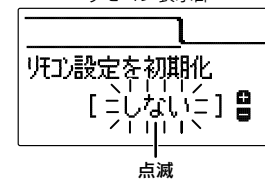
リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

### 6 確定スイッチ[3]を押す

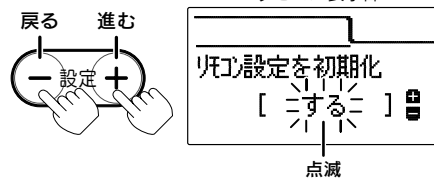
リモコン表示部



現在の設定が点滅します。

### 7 設定スイッチ[2]を押してリモコン設定初期化を設定する

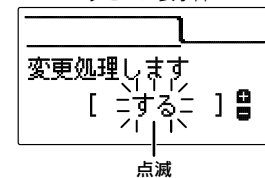
リモコン表示部



設定スイッチを押すごとにする<=>しないを交互に繰り返します。

### 8 確定スイッチ[3]を押す

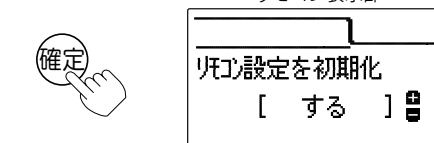
リモコン表示部



設定をやめる場合はふたを開けてください。通常の表示に戻ります。

### 9 再度確定スイッチ[3]を押す

リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせし初期化します。初期化後は自動的に設定が「しない」に戻ります。

### 10 ふたを閉じる

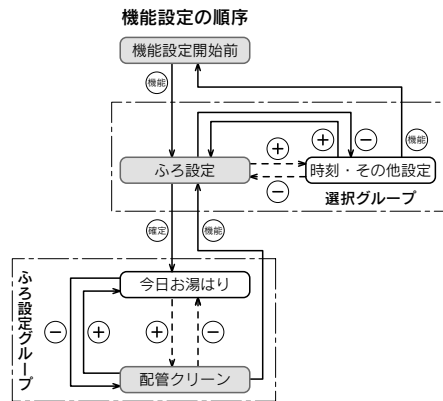
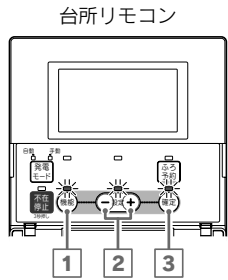
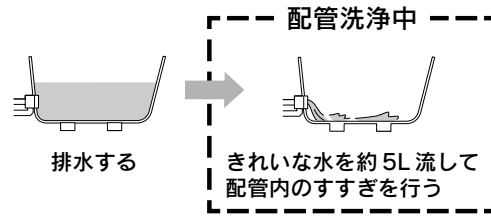
通常の表示に戻ります。約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

### お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「しない」に設定されています。
- 「9」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「時刻・その他設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを開けてください。通常の表示に戻ります。

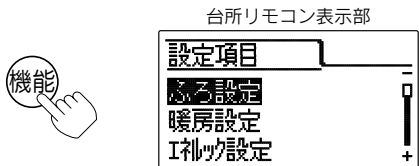
# 配管クリーンの設定

配管クリーンとはふろ自動運転終了後、ふろ配管からきれいな水(約5L)が流れ、ふろ配管内の残り湯を排出する機能です。  
浴そうのお湯が循環アダプターより低くなると作動します。

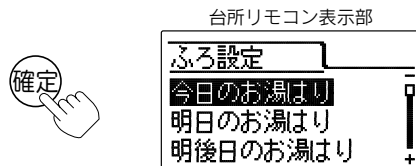


## 1 ふたを開ける

## 2 機能スイッチ①を押す



## 3 確定スイッチ③を押す

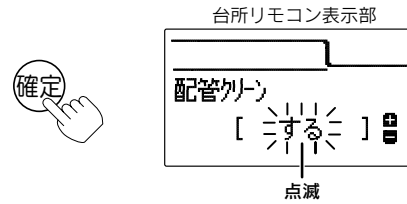


ふろ設定グループの項目を表示します。

## 4 設定スイッチ②を押して「配管クリーン」を選択する

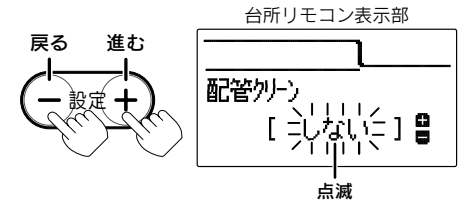


## 5 確定スイッチ③を押す



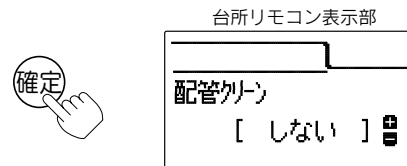
現在の設定が点滅します。

## 6 設定スイッチ②を押して配管クリーンを設定する



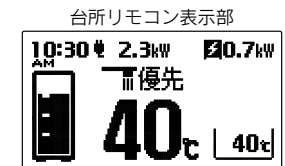
設定スイッチを押すごとにする<=>しないを交互に繰り返します。

## 7 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。

## 8 ふたを閉じる



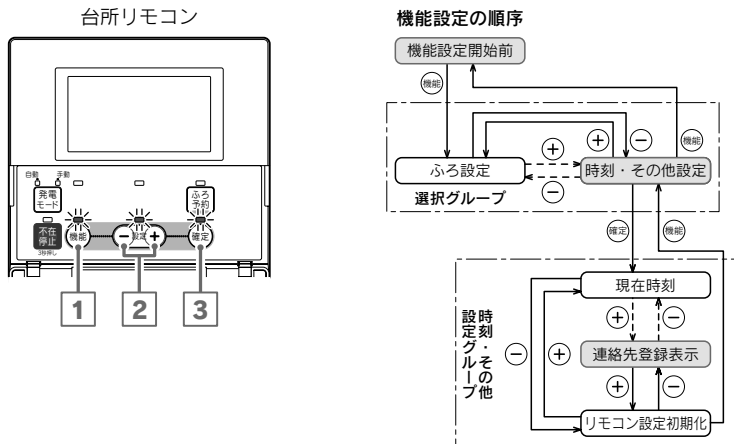
通常の表示に戻ります。  
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

## お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「する」に設定されています。
- 下記の場合は配管クリーンを「する」に設定しても作動しません。
  - ・浴そうの排水栓を抜く前のお湯(水)の量が循環口より上約10cm未満の場合
  - ・浴そうのお湯(水)を排水しているときに、給湯スイッチが「切」になっている場合
  - ・浴そうのお湯(水)を排水しているときに、ふろ自動スイッチが「入」になっている場合
- 浴そうのお湯(水)を排水しているときに、給湯すると配管クリーンが作動しないことがあります。
- 配管クリーンを中止する場合は給湯スイッチを「切」にしてください。
- [7]で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

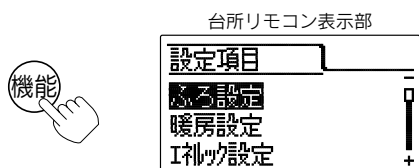
# 連絡先の登録・表示

連絡先の電話番号を登録・表示することができます。メンテナンス会社の電話番号を登録してください。

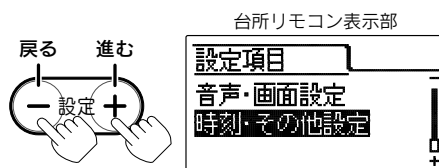


## 1 ふたを開ける

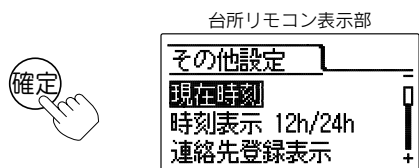
## 2 機能スイッチ①を押す



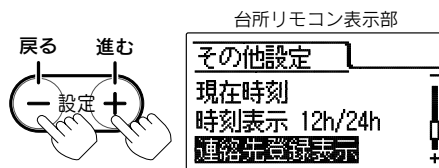
## 3 設定スイッチ②を押して「時刻・その他設定」を選択する



## 4 確定スイッチ③を押す

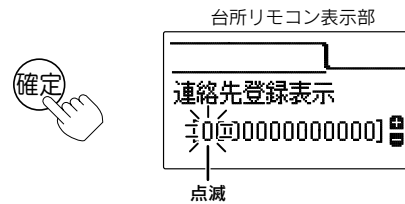


## 5 設定スイッチ②を押して「連絡先登録表示」を選択する



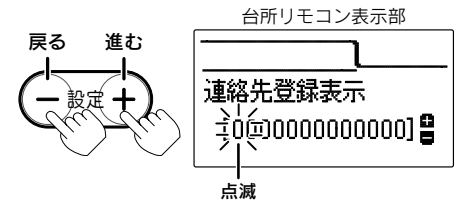
時刻・その他設定グループの項目を表示します。

## 6 確定スイッチ③を押す



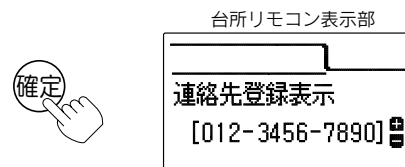
操作しても連絡先が表示されない場合は登録されていません。連絡先を登録する場合は7以下の操作を行ってください。約40秒間放置またはふたを閉じると通常の表示に戻ります。

## 7 設定スイッチ②を押して連絡先を登録する



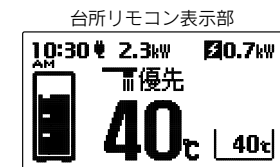
電話番号を1つずつ登録します。

## 8 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせし、次の番号が点滅します。7・8を繰り返し電話番号を登録します。最後まで登録が済むと電話番号の点滅はなくなります。

## 9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

## お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には電話番号は設定されていません。
- [8]で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「時刻・その他グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

# 音声ガイド一覧

●操作の一例を表示しています。

## 台所リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など		台所リモコンから出る音声ガイド	浴室リモコンから出る音声ガイド
給湯「入」	55℃以上	♪あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	48℃以下	♪	——
給湯「切」		♪	——
現在時刻が未設定		給湯(押す)	時計を合わせてください
台所リモコン優先のとき	給湯温度上下	55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されましたあついお湯が出ます
		48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されましたお湯の温度が〇〇℃に変更されました
浴室リモコン優先のとき		給湯温度上下	変更できません優先を確認してください
ふろ自動	「入」	ふろ温度〇〇℃でお湯はりをします	——
	お湯はり・沸き上げ後	♪おふろが沸きました	——
ふろ予約「入」	現在時刻が設定済み	お湯はりが(午後・午前)〇〇時に予約されました	——
	現在時刻が未設定	予約できません 時計を合わせてください	——
追いだき	追いだきをします		——
	沸き上げ後		♪おふろが沸きました
通話が自動的に終了するとき(※)		♪通話を終了します	♪通話を終了します
発電モード	モードを切り替えたとき	変更されました	——
	発電を停止するとき	変更されました	——
不在停止(約3秒間押す)		不在停止します	——
不在停止のとき	不在停止	不在停止を解除します	——
機能	設定	確定	変更されました
操作を誤ったとき		受付できません 確認してください	——

※の音声ガイドはインターホン機能付のリモコンのみ発声します。  
♪はメロディーが鳴ることを表しています。  
エネルギースイッチでの音声ガイドは107ページを参照してください。

## 浴室リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など		浴室リモコンから出る音声ガイド	台所リモコンから出る音声ガイド
給湯「入」	55℃以上	♪あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	48℃以下	♪	——
給湯「切」		♪	——
現在時刻が未設定		給湯(押す)	時計を合わせてください
浴室リモコン優先のとき	優先「切」	55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されましたあついお湯が出ます
		48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されましたお湯の温度が〇〇℃に変更されました
	給湯温度上下	55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されましたあついお湯が出ます
		48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されましたお湯の温度が〇〇℃に変更されました
台所リモコン優先のとき	優先「入」	55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されましたあついお湯が出ます
		48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されましたお湯の温度が〇〇℃に変更されました
	給湯温度上下	変更できません 優先を確認してください	
		——	
ふろ自動	「入」	ふろ温度〇〇℃でお湯はりをします	——
	お湯はり・沸き上げ後	♪おふろが沸きました	♪おふろが沸きました
ふろ温度上下		ふろ温度が〇〇℃に変更されました	
水位キーブ「切」		水位キーブを解除します	
水位キーブ「入」		水位キーブを開始します	
追いだき		追いだきをします	
呼出(※1)		——	♪おふろで呼んでいます(2回)
たし湯		たし湯をします	
たし水		たし水をします	
通話が自動的に終了するとき(※2)		♪通話を終了します	♪通話を終了します
機能	設定	確定	変更されました
操作を誤ったとき		受付できません 確認してください	

※1の音声ガイドはインターホン機能が付かないリモコンのみ発声します。  
※2の音声ガイドはインターホン機能付のリモコンのみ発声します。  
♪はメロディーが鳴ることを表しています。  
エネルギースイッチの音声ガイドは107ページを参照してください。

## エネルギースイッチでの操作

項目	音声ガイド
エネルギーモニタ	現在の電気と熱の利用状況を表示します。
今日の情報	今日の情報を表示します。
エネファーム発電量	発電の情報を表示します。
太陽光発電量	発電の情報を表示します。
電気使用量	電気の情報を表示します。 目標を達成しています。(※1)
購入電気	電気の情報を表示します。
販売電気	電気の情報を表示します。
ガス	ガスの情報を表示します。 目標を達成しています。(※1)
お湯	お湯の情報を表示します。 目標を達成しています。(※1)
水道	水の情報を表示します。 目標を達成しています。(※1)
光熱費	光熱費の情報を表示します。 目標を達成しています。(※1)
グリーン指数	グリーン指数を表示します。 今日(昨日)の記録を表示します。(※2) 昨日は記録を更新しました。(※3) 記録を表示します。(※4)
発電予定	発電ユニットの情報を表示します。

※1 の音声ガイドは目標を達成している場合のみお知らせします。  
 ※2 の音声ガイドは今日と昨日のグリーン指数を表示した場合です。  
 ※3 の音声ガイドは昨日のグリーン指数が記録を更新した場合です。  
 ※4 の音声ガイドは最高記録のグリーン指数を表示した場合です。  
 音声ガイドは操作したリモコンから発声します。

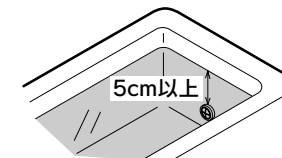
## 凍結予防

- 冬期には寒冷地だけでなく暖かい地方でも急な寒波のために、排熱利用給湯暖房ユニットや配管が凍結して破損することがあります。冬期には充分注意してください。
- 燃料電池発電ユニットの凍結予防は燃料電池発電ユニット付属の工事説明書に従ってください。

### 1 凍結予防装置による方法(自動)

#### 浴そうの水位の確認

必ず循環アダプターより5cm以上給水してください。  
 浴そう内の水を循環させ、排熱利用給湯暖房ユニット内の  
 風呂経路と追いただき配管の凍結を予防します。



- 停電した場合や電源プラグを抜くと「1 凍結予防装置による方法」では凍結予防装置が作動しないので効果がありません。  
 「2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」を行ってください。
- 凍結した場合はそのままでは絶対に使用しないでください。故障の原因になります。  
 再使用時はすべての給湯栓(シャワーなどを含む)を開いて水が出ることや、排熱利用給湯暖房ユニットや配管から水漏れがないことを確認してください。

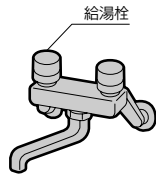
## 2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法

- 長期間にわたって排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない場合や電源プラグを抜く場合は水抜きを行ってください。
- 再使用时は「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従ってください。**111 ページ**
- 水抜きは配管カバーをはずして行い、終了後は取り付けてください。**119 ページ**

### 排熱利用給湯暖房ユニットの水抜き

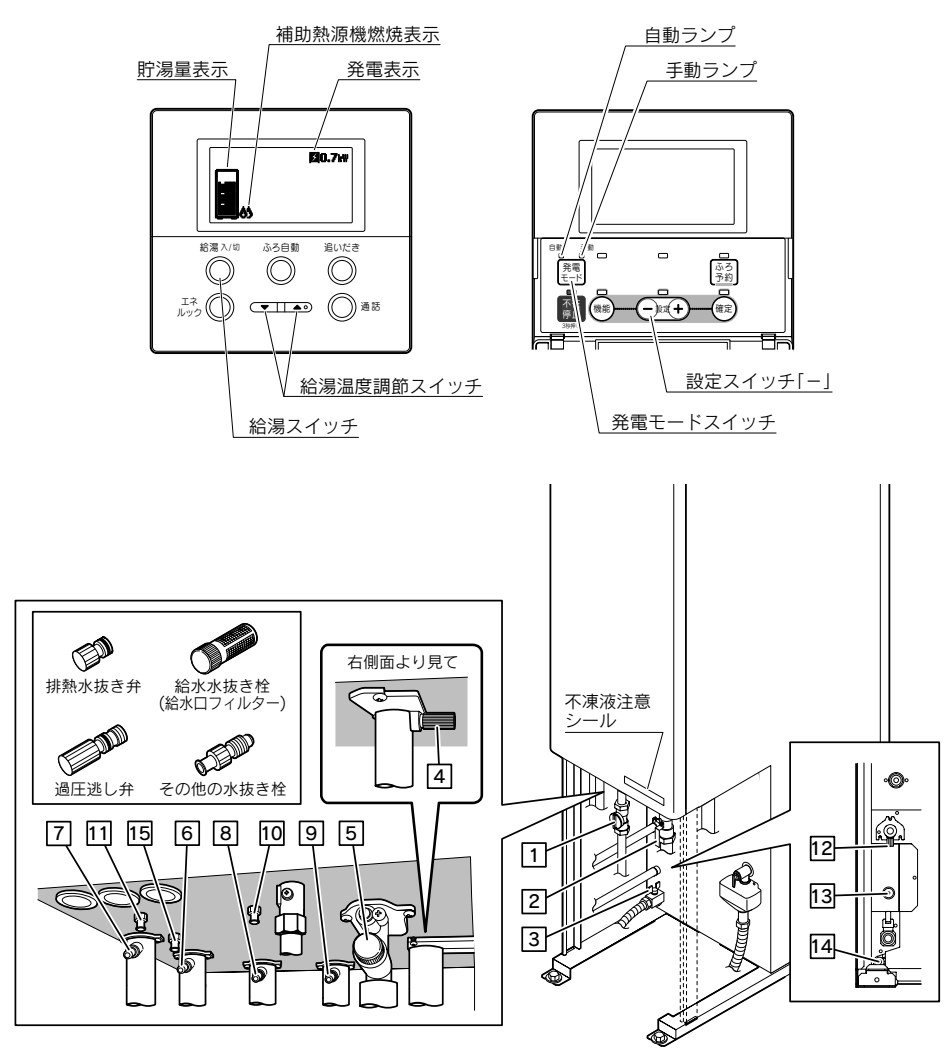
- 暖房回路に不凍液を使用している場合は(10)の作業は不要です。不凍液を使用している場合は不凍液注意シール(「不凍液が入っています」)が点検パネルの右下に貼られています。
- 水抜き中は他の運転操作をしないでください。

- (1) 給湯設定温度を 40℃ に設定します。
- (2) 台所リモコンの貯湯量表示が点灯している場合は、すべての給湯栓を開きお湯を出します。  
台所リモコンの貯湯量表示が消灯し、補助熱源機燃焼表示が点灯することを確認してから(3)以下を行ってください。
- (3) すべての給湯栓(シャワーなど含む)を閉じます。
- (4) 台所リモコンの発電モードスイッチを約 5 秒間押します。  
自動ランプ・手動ランプが消灯します。  
発電していた場合は発電表示がしばらく点滅してから消灯します。  
発電表示が消灯していることを確認してから(5)以下を行ってください。
- (5) 浴そうのお湯を排水します。
- (6) ガス栓 **1** ・ 給水元栓 **2** を閉じます。
- (7) 給湯スイッチを「切」にしてから、すべての給湯栓(シャワーなど含む)・排水栓 **3** を開きます。  
このとき台所リモコンの表示部に「260」を表示します。
- (8) 台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「-」を約 3 秒間押します。  
表示部に「00d」が点滅します。  
(1)~(7)の操作を行わずに設定スイッチの「-」を押しても「00d」は表示しません。  
この操作を行うと水抜きが終了するまで他のスイッチは受け付けません。
- (9) 過圧逃し弁 **4** ・ 給水水抜き栓 **5** をはずします。
- (10) 暖房「戻り」水抜き栓 **6** ・ 暖房「行き」水抜き栓 **7** ・ 暖房ポンプ水抜き栓 **11** ・ 熱交換器水抜き栓 **15** をゆるめます。  
暖房回路に不凍液を使用している場合はゆるめないでください。
- (11) 追いだき「戻り」水抜き栓 **8** ・ 追いだき「行き」水抜き栓 **9** ・ ふろポンプ水抜き栓 **10** をゆるめます。
- (12) 排熱水抜き栓 **12** **13** ・ ラジエータ水抜き栓 **14** をゆるめます。
- (13) 排水栓 **3** ・ 過圧逃し弁 **4** ・ 水抜き栓 **5** ~ **15** から水が出なくなる、または約 1 時間後に表示部の「00d」の点滅が「260」の表示に変わると水抜きは完了です。
- (14) すべての水抜き栓を元通りに締め、給湯栓(シャワーなど含む)と排水栓を閉じます。
- (15) 電源プラグを屋外防水コンセントから抜きます。



**警告** やけど防止や配管保護のために必ず冷めてから排水してください。給湯や暖房運転後などは高温水が排水される場合があります。

**お知らせ** ●給水元栓を閉じないと水抜きはできません。台所リモコンの設定スイッチの「-」を押すと音声で「受付できません 確認してください」とお知らせします。



その他の機能

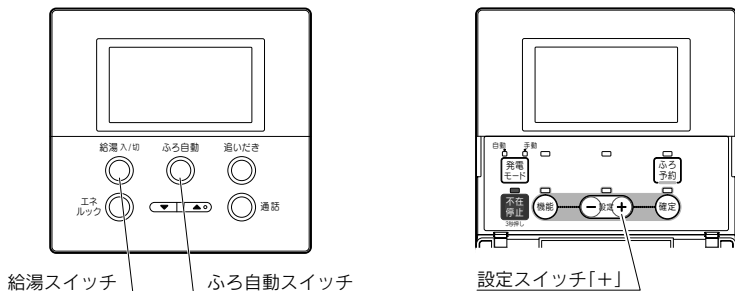


## 再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)

- 水張り時には浴そうの循環アダプターから水が出ますので、浴そうの排水栓をはずしてください。
- 排水栓・水抜き栓の位置は「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」のイラストを参照してください。
- 水張り時間は約 20 分間かかります。
- 水張り中は他の運転操作をしないでください。

110ページ

- (1)配管カバーをはずして排水栓 [3]・過圧逃し弁 [4]・すべての水抜き栓 [5]～[15]・すべての給湯栓(シャワーなどを含む)が閉じていることを確認してください。
- (2)電源プラグをコンセントに差し込みます。
- (3)リモコンの表示部に「260」が表示します。
- (4)給水元栓 [2]を開きます。
- (5)台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「+」を約 3 秒間押します。  
表示部に「00P」が点滅します。給水元栓 [2]が充分開いていないと「00P」は点滅しません。  
給湯スイッチが「入」、台所リモコンの「暖房」が点灯中もこの操作は受け付けません。  
全ての暖房端末機の運転を停止してください。  
この操作を行うと水張りが終了するまで暖房端末機のスイッチ以外は受け付けません。  
また、スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。
- (6)「00P」が消灯し「ピーピーピー」と音がすると終了です。
- (7)給湯栓を開き、水が出てくることを確認した後、給湯栓を閉じます。
- (8)ガス栓 [1]を開きます。
- (9)配管カバーを元通りに取り付けます。



●断水時や地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。

## 警告

取水中に熱湯が出ることもあり、やけどのおそれがあります。

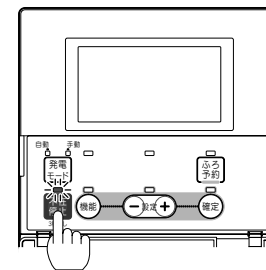
### 1 暖房端末機の運転停止・予約解除をする

台所リモコンで浴室暖房運転と暖房運転の停止・予約解除を行います。  
台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。

### 2 不在停止スイッチを約 3 秒間押す

不在停止ランプが点灯し、ガス発電・給湯暖房機が停止します。  
発電はすぐに停止しません。  
緊急の場合はすぐに「3」以下を行ってください。  
停電時はこの操作を行う必要はありません。

52ページ



### 3 電源プラグを抜く

緊急の場合以外は台所リモコンの表示が全て消灯してから抜いてください。

### 4 配管カバーをはずす

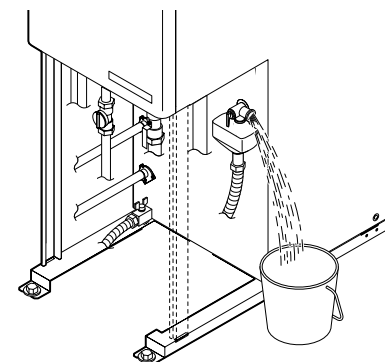
119ページ

### 5 給水元栓を閉じる

### 6 逃し弁の排水口を右に向ける

### 7 逃し弁のレバーを上げる

出てきたお湯(水)をバケツなどで受け、生活用水として使用してください。  
初めに湯アカなどが出る場合がありますので、少し捨ててから使用してください。



配管カバーをはずしたイラストです。

その他の機能

取水が終わったら逃し弁のレバーを下げてください。

### 再度使用するときは

- 「冬の凍結による破損防止について」の「2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。

111ページ

通電していない状態が 24 時間以上続いた場合は、現在時刻の設定を行ってください。  
また、暗証番号を入力する画面を表示した場合は暗証番号を入力してください。  
その後は通常通りに使用できます。

23・24・55ページ

# 故障・異常の見分けかたと処置方法

## 修理を依頼する前に

次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

### 給湯(シャワー)・お風呂に関すること

現象	説明
初めて点火するとき、なかなか点火しない	ガス配管内に空気が入っているためです。給湯栓を閉じ、再度開く操作を繰り返してください。
給湯栓を開いてもお湯が出ない	少流量では点火しません。給湯栓をもっと開いて使用してください。ガス栓または給水元栓が閉まっているためです。開いてください。断水しているためです。ガスメータがガスを遮断しているためです。給水水抜き栓の給水口フィルターにゴミなどが詰まっているためです。凍結しているためです。給湯スイッチが「切」になっているためです。
給湯栓を開いてもすぐにお湯にならない	排熱利用給湯暖房ユニットから給湯栓まで距離があり、配管内に水が残っているため多少時間がかかります。
低温のお湯が出ない	水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもっと開いて水と混ぜて使用してください。
高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていないためです。給湯温度の設定が低いためです。湯はり中断を「しない」にした場合、お湯はり中に給湯すると給湯温度はふる温度になります。
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンに「優先」を表示していない場合は調節できません。
お湯を使っていないのに貯湯量表示が変わる 給湯設定温度を変更すると貯湯量表示が変わる	貯湯量表示は給湯設定温度で使えるお湯の量を表示しています。貯湯タンクのお湯の温度と給湯設定温度によって貯湯量表示が変わります。給湯設定温度より少し高い温度のお湯が貯湯されていないと貯湯量表示は点灯しません。貯湯量表示が消灯しているときに出湯すると、補助熱源機が作動して給湯設定温度のお湯を出湯します。 (例)貯湯タンクの実際の温度が50℃の場合 給湯設定温度：40℃ 給湯設定温度：60℃  満タン 貯湯量なし
風呂のお湯がぬるいまたはあつい	循環アダプターにゴミが詰まっていたり、循環アダプターが確実に取り付けられていないためです。
使用中に停電になり、再通電後もお湯が出ない	一度電源が切れると、再通電後は自動的に点火しません。「給湯・ふる運転」に従ってやり直してください。
出湯量・お湯はり量が少ない	貯湯タンクのお湯がなくなったときに、暖房端末機の運転・追いだし運転等と同時に給湯を行うと出湯量が減少することがありますが、故障ではありません。
お湯はり量が多い	残り湯が設定水位付近にある状態から自動運転を行うと、設定水位より多くお湯はりすることがあります。循環アダプターにゴミが詰まっているためです。
湯温・湯量が不安定なことがある	他の給湯栓を同時に使用すると湯温が熱くなったり、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。水道の圧力や配管条件によっては出湯量が減る場合があります。湯はり中断を「しない」にした場合、お湯はり中の出湯量が減る場合があります。
お湯はりの始めに水が出る	給水温度が高い場合やふる設定温度を低くしている場合は、お湯はりの始めに水が出る場合があります。
お湯が白く見える	水中に溶けていた空気が分離して、細かい泡となり白く見えるためです。
運転時に点火・消火を繰り返すことがある	補助熱源機がお湯の温度を調節するために点火・消火を繰り返します。
お湯はりするとき、浴そうの循環アダプターから泡が出る 断続的にたし湯運転する	貯湯ユニット内で水中の空気が分離するためです。たし湯中に給湯するとたし湯が中断されるためです。
ふる自動運転に通常より時間がかかる	ふる自動運転中に給湯するとお湯はりを一時中断するため時間がかかります。また、お湯はりに使うお湯の一部を使うためお湯はりに時間がかかります。
ふる自動運転の途中でお湯はりが停止する 循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	浴そうの残り湯を確認しているためです。湯はり中断を「する」にすると、給湯中はお湯はりが中断します。
ふる自動運転や追いだきを始めると濁ったお湯が出る	配管クリーンをしないと、配管内の残り湯が混入し濁ったお湯が出る場合があります。特に濁り系の入浴剤を使用した後は目立ちます。
追いだきができない	浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯または水が入っていないためです。循環アダプターにゴミが詰まっているためです。
追いだき時間が長くなった	貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、給湯・暖房端末機の運転等と同時に追いだし運転を行うと追いだし時間が長くなる場合がありますが、故障ではありません。
ふるを使用していないのに循環アダプターから水が出る	凍結予防のためにお湯を出しています。配管クリーンを「する」にした場合は、配管内の水を排出するため水が出ます。
配管クリーンが作動しない	配管クリーンの作動条件を満たしていない。配管クリーンを「する」にしていない。停電後は作動しません。

### 発電に関すること

現象	説明
発電しない	自動モードは現在時刻を設定していないと学習機能による自動発電を行いません。現在時刻を設定してください。電気やお湯の使用量が少ないと学習機能により自動発電しないことがあります。リモコンの貯湯量表示がすべて点灯しているときは発電しないことがあります。
発電が止まらない	発電停止操作をしてから30分以内の間に、安全に発電を停止させるため、発電量を表示することがあります。(燃料電池発電ユニットが191-ES01型の場合)

### 暖房に関すること

現象	説明
暖房能力が低下した	床暖房とその他の暖房端末機を同時に使用した場合に、暖房能力が低下することがありますが、故障ではありません。貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、給湯・追いだし運転などと同時に暖房端末機を使用すると暖房能力が低下することがありますが、故障ではありません。
床がなかなか暖まらない	床材の種類・外気温度・住宅構造等によって、暖かくなるまでの時間が異なります。(目安：1時間程度)
床や浴室がなかなか暖まらない 温度調節をしていないのに床暖房や浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化する	貯湯タンクにお湯がたまっていない状態で、給湯・追いだし等と同時に使用すると暖房能力が低下することがあります。いずれかの運転を停止すると改善します。
床の暖かさが場所によって異なる	温水配管内に温水を循環させて床を暖めるしくみになっています。温水配管が通っているところと通っていないところは、床の温度に若干の差が生じます。
床暖房の温度調節をしていないのに床の温度が下がる	床暖房開始時は早く床を暖めるために高温の温水を流し、ある程度時間が経過すると、温水を一定の温度に下げます。故障ではありません。
床暖房中に音がする	床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床材等が収縮・膨張する音、または温水の流れる音です。異常ではありません。
床暖房を使用していないのに床が暖かくなる ことがある	床暖房回路内にたまった空気を抜くために、1カ月に1回ポンプを自動的に回しています。このときに他の暖房端末機(浴室暖房など)を使用している場合は床の温度が一時的に少し上がることがあります。
床の足ざわりが場所によって異なる	温水配管の接続部や温水配管などがあるため、床の足ざわりが周囲と異なる場合があります。
床に凹凸や段差がある	温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床材と周辺の継ぎ合わせ部等には多少の凹凸があるため、光の当たり具合によっては目立つことがあります。
床の継ぎ目に隙間がある	暖房すると床が乾燥して収縮し、継ぎ目にわずかな隙間が生じる場合があります。
床が変色した	床材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。カーテンやブラインドなどでさえぎってください。

### 排熱利用給湯暖房ユニット・リモコンに関すること


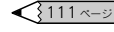
現象	説明
給湯ランプが点灯しない	停電しているためです。漏電ブレーカが「切」になっているためです。電源プラグを抜いているためです。
リモコンの表面が熱く感じる	使用中は表示部などが点灯していますので、リモコン本体が熱く感じる場合があります。リモコンの給湯スイッチを「切」にしても電子回路が作動していますので発熱があります。
時刻表示が「PM 0 : 00(00 : 00)」で点滅している	停電等で電源が切れた後(約24時間以上)は時刻を記憶していませんので、再度時刻を設定してください。現在時刻を設定しないと自動モード・ふる自動運転の予約等ができません。
リモコン表示が表示画面省エネモードにならない	表示画面省エネモードの設定が正しく設定されていないためです。給湯温度設定が55℃以上になっているためです。排熱利用給湯暖房ユニットが運転しているためです。(待機状態になっていません。)
リモコンのバックライトが暗い、または消灯している	表示画面省エネモードになっているためです。
使用中に消火した	ガス栓または給水元栓が閉まっているためです。開いてください。断水しているためです。少流量では点火しません。給湯栓をもっと開いて使用してください。ガスメータがガスを遮断しているためです。
寒い日に排気部から湯気が出る	排気ガスが水蒸気を多く含んでいて、冷たい外気に触れて白く見えるためです。
使用していないのにポンプまたは補助熱源機が作動(補助熱源機燃焼表示が点灯)する	ふる自動運転の保温中や追いだし終了後にお湯をかくはんするために、ふるポンプが回ります。ポンプの凍結を予防するために、外気温が約3℃になると凍結予防装置により、ポンプと補助熱源機が運転・停止を繰り返します。一定期間お湯を使用しないと貯湯タンク内のお湯をあたため直します。そのとき補助熱源機が自動的に燃焼しているためです。発電中は約4時間毎に約10秒間補助熱源機が動作することがあります。発電に必要な動作で、故障ではありません。
使用していないのに排熱利用給湯暖房ユニットや配管から伝わり音がする	ポンプの固着を防止するために、自動的にポンプを48時間に1回、約1秒間回しているためです。また給湯終了後は約5分間ポンプが動きます。床暖房回路内にたまった空気を抜くために、1カ月に1回自動的にポンプを回しているためです。
逃し弁から水が出る	熱交換器内の圧力が上がり過ぎないように上昇した圧力を逃がすためです。運転中はポタポタと出ることがあります。
排水配管先からお湯(水)が少しの間出る ことがある	貯湯タンク内の水が沸き始めると水の体積が大きくなり、その分が排水配管先から出ますが、沸き上がりや止まります。
水が青く見える 浴そうや洗面台が青く変色した	水中に溶けた微量の銅イオンが石けんや湯あかに含まれた脂肪分と反応して不溶性の生成物を生じ、青く見えることがあります。健康上は支障ありません。浴そうや洗面台を中性洗剤で洗ってすすぎをよく行うことで変色しにくくなります。
運転を停止してもしばらくの間、排熱利用給湯暖房ユニットからファンの音がする	燃焼室内の排気ガスを排出するためです。約5秒間で停止します。
給湯を止めた後しばらくポンプの音がする	再出湯の待機をしています。約5分間で止まります。
リモコンの通話が途切れる	マイクに水滴がつくと音が伝わらないことがあります。

故障かな？

# 故障・異常の見分けかたと処置方法

## 故障表示一覧表

- 台所リモコンと浴室リモコンの表示部に故障・異常箇所を表示します。  
故障表示を表示したときは、下表の確認・処置を行ってください。  
また、リモコンに処置方法を表示した場合はそれに従ってください。
- リセット(警報解除)の方法…リモコンの給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。  
表示によってはリセットしても直らない場合があります。  
直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

表示	説明	確認・処置
—	リモコンの表示部に何も表示しない	電源プラグは差し込まれていますか。
002	残り湯検知異常	浴そうの水を一度全部抜いてから、再度ふろ自動運転を行ってください。 〔設置後最初に行うふろ自動運転は、浴そうに湯(水)がない状態で行ってください。〕
011	給湯 / お湯はり時間超過	約1時間半連続して給湯・お湯はりを行いませんでしたか。 給湯・お湯はり中に補助熱源機が約1時間連続して燃焼しませんでしたか。 確認後リセットしてください。
012	ふろ追いだし時間超過	リセットしてください。
032	ふろ排水栓抜け検知	浴そうにふろ排水栓がしてありますか。 お湯はり中に断水しませんでしたか。
043	暖房水濁水検知(自動試運転時)	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
100	補助熱源機燃焼異常 (排気閉塞警告)	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
111	点火不良(給湯 / お湯はり時)	ガス栓は充分開いていますか。 マイコンメータがガスを遮断していないか確認してください。 リセットしてください。
112	点火不良(追いだし時)	
113	点火不良(暖房時)	
121	立消え安全装置作動(給湯 / お湯はり時)	
122	立消え安全装置作動(追いだし時)	
123	立消え安全装置作動(暖房時)	
141	残火安全装置作動(給湯 / お湯はり時)	
142	残火安全装置作動(追いだし時)	
143	残火安全装置作動(暖房時)	
159	排熱回路温度異常	
161	給湯温度高温異常	
173	暖房回路漏水検知(少量)	
180	電源 200V 誤配線	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
193	E-CON 地絡	リセットしてください。
252	ふろ水流スイッチ異常 (お湯はり / 追いだし時)	循環アダプターのフィルターにゴミが詰まっているか確認してください。 また浴そうに排水栓がしてあるか確認してください。 
260	断水検知(圧力スイッチ作動)	給水元栓が開まっていませんか。 断水していませんか。 リモコンの表示に従って復旧してください。 再度「260」を表示した場合は、「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」 (5)~(6)に従って水張りを行ってください。 
		<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     リモコン表示部 260 台所リモコンの 給湯スイッチを切にして 設定スイッチを約3秒間 押し続けてください →                 </div> <div style="font-size: 2em;">↔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     リモコン表示部 水張り運転(OOP表示)を 開始しない場合は 断水していないか 確認してください                 </div> </div>
300	外気温サーミスタ異常	リセットしてください。
309	排熱戻りサーミスタ異常	
310	補助熱源機入サーミスタ異常	
311	給水サーミスタ異常	
312	ふろサーミスタ異常	

表示	説明	確認・処置
313	暖房戻りサーミスタ異常	リセットしてください。
319	貯湯1サーミスタ異常	
320	補助熱源機出サーミスタ異常	
321	給湯サーミスタ異常	
323	暖房往サーミスタ異常	
329	貯湯2サーミスタ異常	
339	貯湯3サーミスタ異常	
349	貯湯4サーミスタ異常	
359	排熱往サーミスタ異常	
369	ラジエータ入サーミスタ異常	
411	給水水量センサー異常	
412	お湯はり水量センサー異常	
419	循環回路異常(BU水量センサー)	
430	水位電極異常	
432	水位センサー異常	
433	暖房水位電極異常	
509	排熱回路循環異常(凍結予防運転時)	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
510	元ガス電磁弁異常	
511	給湯ガス電磁弁異常(給湯 / お湯はり時)	
512	給湯ガス電磁弁異常(追いだし時)	
513	給湯ガス電磁弁異常(暖房時)	
543	暖房回路漏水検知(多量)	リセットしてください。
560	お湯はり弁異常	
562	お湯はり弁異常	
563	暖房バイパス弁異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
579	タンクリフレッシュ運転異常(開始30分後)	
589	タンクリフレッシュ運転異常(開始3時間後)	
593	暖房熱交換器漏水検知	
611	送風機異常(給湯 / お湯はり時)	リセットしてください。
612	送風機異常(追いだし時)	
613	送風機異常(暖房時)	
632	ふろ循環異常	循環アダプターのフィルターにゴミが詰まっているか確認してください。 また浴そうに排水栓がしてあるか確認してください。 
651	湯比例弁異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
659	循環比例弁異常	
660	循環回路異常	リセットしてください。
661	水比例弁異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
671	出三方弁異常	リセットしてください。
681	入三方弁異常	
691	貯湯三方弁異常	
700	制御基板異常	
710	制御基板異常	
721	擬似炎検知(給湯 / お湯はり時)	
722	擬似炎検知(追いだし時)	
723	擬似炎検知(暖房時)	
730	制御基板設定不良	
740	台所リモコン通信異常(最大5分連続)	
750	浴室リモコン通信異常(最大5分連続)	
760	リモコン通信異常	
763	インテリジェント通信異常 (暖房端末機通信異常 90秒連続)	
769	燃料電池発電ユニット通信異常	
969	空気抜き異常 (給湯回路の水張り異常)	リセットしてください。
990	補助熱源機燃焼異常 (排気閉塞警告)	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
末尾がF	燃料電池発電ユニット故障	燃料電池発電ユニットの取扱説明書を参照してください。

故障かな？

# 故障・異常の見分けかたと処置方法

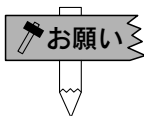
## 運転動作モード一覧表

●台所リモコンと浴室リモコンの表示部に運転動作を示す表示が出ることがあります。

表示	説明	確認・処置
00d	給湯回路水抜き中	運転動作を表示しています。 異常ではありません。
00F	暖房回路水張り終了	
00H	暖房試運転・FC試運転中	
00P	給湯回路水張り中	
LLL	ふろ試運転(ガス無し)終了	

## 安全装置

安全装置	はたらき
立消え安全装置	●使用中にバーナーの炎が消えた場合に自動的にガスを停止します。
残火安全装置	●空だきなどにより熱交換器内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止します。
空だき防止装置	●給湯回路に一定量の水が流れないと補助熱源機が燃焼しません。 ふろの循環を検知しないと追いかしません。 ●暖房水タンクに一定量の水または不凍液が入っていないと暖房運転しません。
停電安全装置	●使用中に停電した場合に自動的にガスを停止します。 再通電後は自動的に点火しません。
補助熱源機過熱防止装置 (温度ヒューズ)	●排熱利用給湯暖房ユニット内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止します。
過電流防止装置	●万一内部や送風機の配線のショートなどで過電流が流れたときにヒューズが切れて停止します。
過圧防止安全装置	●熱交換器や貯湯タンク内の圧力が上昇した場合に圧力を逃がします。
ファン回転検出装置	●送風機の回転数が一定数以外の場合に補助熱源機を停止します。
漏電安全装置	●万一漏電したときに作動して自動的に運転を停止します。
沸騰防止装置	●高温のお湯が排熱利用給湯暖房ユニットに給水された場合に補助熱源機を燃焼しないようにします。
負圧防止安全装置	●断水したときに自動的に運転を停止します。 ●貯湯タンクが負圧になることを防ぎます。
高温出湯回避装置	●給湯温度が設定温度より高温の場合に給湯を停止します。 ●停電中または運転していないときに高温で給湯しないように水を混ぜます。
凍結予防装置	●ポンプが排熱利用給湯暖房ユニット内の水を循環させ、給湯・ふろ・暖房回路および配管の凍結を予防します。



### 運転中に誤動作したときは…

●万一運転中に雷、自動車無線などで誤動作したり、動かなくなったりしたときは電源プラグをコンセントから抜き、数秒後に再度差し込みます。再度運転して異常がある場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

## 異常時の処置方法

運転中に異常を感じたり、地震、火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。  
この処置を行った場合は使用できません。

ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

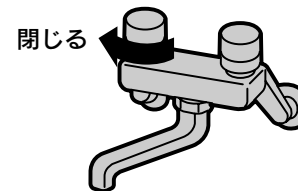
### 1 換気をする

ガス漏れの場合はすぐに使用を中止して、換気してください。  
ただし、換気扇は回さないでください。  
十分に換気してから2以下を行ってください。

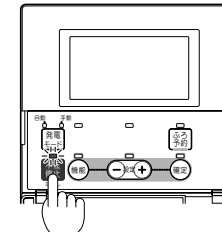
### 2 暖房末端機の運転停止・予約解除をする

台所リモコンで浴室暖房運転と暖房運転の停止・予約解除を行います。  
台所リモコンで操作できない暖房末端機は暖房末端機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。

### 3 給湯栓を閉じる



### 4 不在停止スイッチを約3秒間押す { ガス発電・給湯暖房機の全停止 } (不在停止)



台所リモコンの不在停止スイッチを約3秒間押してください。不在停止ランプが点灯し、ガス発電・給湯暖房機が停止します。  
発電はすぐに停止しません。  
緊急の場合はすぐに「5」以下を行ってください。

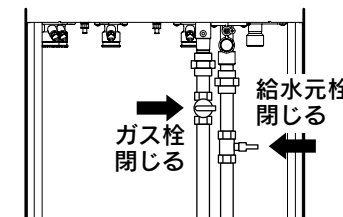
52ページ

### 5 電源プラグをコンセントから抜く



緊急の場合以外は台所リモコンの表示が全て消灯してから抜いてください。

### 6 ガス栓、給水元栓を閉じる



### 7 担当のメンテナンス会社に連絡する

故障かな？

# 長期間使用しない場合

- しばらく使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行ってください。  
長期間(1カ月以上)使用しない場合、電源プラグを抜いた場合は、冬期の凍結による破損防止についての「2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従ってください。 ← 52・109・110ページ

# 日常の点検・手入れのしかた

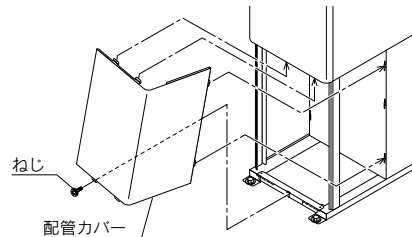
## 点検・手入れの際のご注意

### ⚠️注意

- 点検・手入れの際は金属部に充分注意してください。ケガの原因になることがあります。
- 点検・手入れの際は手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

## 点検・手入れ前の準備

### 配管カバー(別売)のはずしかた



配管カバーのねじ(1個)をはずして配管カバーを取りはずします。  
点検・手入れが終わったら元通りに取り付けてください。

イラストは配管カバーを右側に取り付ける場合です。

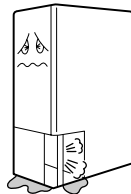
## 点検

(日常)

### ガス漏れ・水漏れ

### ⚠️警告

排熱利用給湯暖房ユニット、配管などからガス漏れていないことや配管などから水漏れていないことを確認してください。  
ガスが漏れていれば異臭がします。

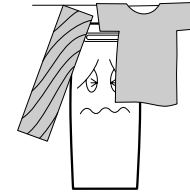


(日常)

### 排気部およびその周囲



確認



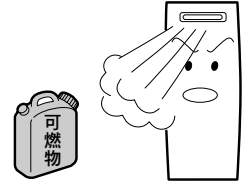
### ⚠️警告

排気部がふさがれていないことを確認してください。

### 周囲の可燃物



確認



### ⚠️警告

排熱利用給湯暖房ユニットおよび排気部の周囲に可燃物や、危険物がないことを確認してください。

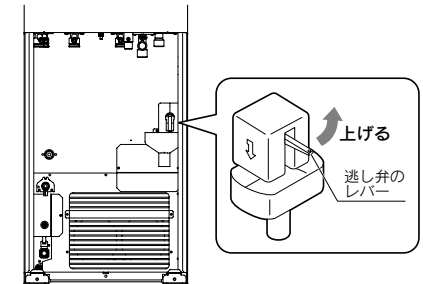
(1年に2~3回以上)

### 逃し弁の確認

### ⚠️注意

逃し弁から熱いお湯が出ることがありますので手などにかからないように注意してください。  
また逃し弁のレバーが熱くなっていることがありますので注意してください。

- (1)配管カバーをはずします。
- (2)逃し弁のレバーをゆっくり上げて、逃し弁から水が出てくるか確認してください。
- (3)逃し弁のレバーを元の位置に戻します。



(1年に2~3回以上)

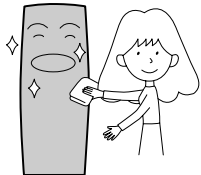
### 配管の点検

配管の水漏れ、保温材の破損がないか確認してください。

## 手入れ

(適時に)

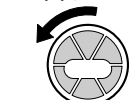
### ホコリ



排熱利用給湯暖房ユニット外面にホコリがたまっていたり、汚れていたら、布またはスポンジに中性洗剤をつけて拭き取ってください。

### フィルターの掃除

左に回してはずす

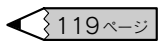


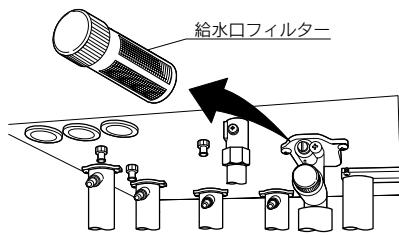
循環アダプター



浴そうを掃除するときは、必ず循環アダプターもはずして歯ブラシ等でフィルターの汚れを掃除してください。  
ご使用時には必ず取り付けてください。

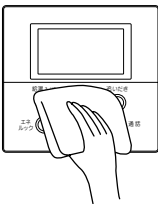
### 給水口フィルターの掃除

- (1)給湯スイッチを「切」にします。
- (2)配管カバーをはずします。  119ページ
- (3)給水元栓を閉じます。
- (4)給水水抜き栓をはずして給水口フィルターの掃除をしてください。
- (5)元通りに給水水抜き栓を取り付け、給水元栓を開き、配管カバーを取り付けます。



底から見たイラストです。

### リモコン



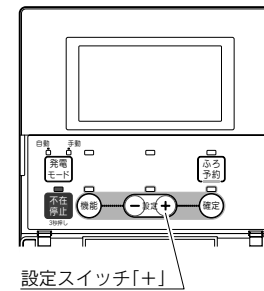
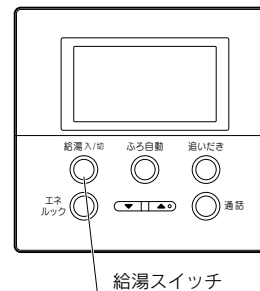
水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナー等は使用しないでください。印刷や塗装がはがれたり、傷の原因となります。

(1年に2～3回程度)

### 排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(給湯回路の洗浄)

貯湯タンクの水張りを行うことで給湯回路の洗浄が行えます。  
貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

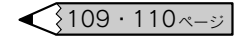
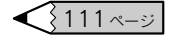
- (1)浴そうの排水栓をはずします。
- (2)循環アダプターをはずします。
- (3)台所リモコンの給湯スイッチを「切」にします。
- (4)台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「+」を約3秒間押します。  
表示部に「00P」の点滅と「タンク水張り中」を表示します。  
給湯スイッチが「切」でないと受け付けません。  
また、台所リモコンの「暖房」が点灯中も受け付けません。  
全ての暖房端末機の運転を停止してください。  
この操作を行うと水張りが終了するまで暖房端末機のスイッチ以外は受け付けません。  
また、スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。
- (5)「00P」と「タンク水張り中」の表示が消灯し「ピーピーピー」と音がすると終了です。  
循環アダプターを元通りに取り付けます。



(1年に1回程度)

### 排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(貯湯タンクの洗浄)

貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

- (1)「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。  
 109・110ページ
- (2)水抜き後、「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。  
 111ページ

# 日常の点検・手入れのしかた

## 定期点検について

●燃料電池発電ユニットはフィルター交換などの定期点検が必要です。  
 (点検時期を超過すると発電を停止します)  
 排熱利用給湯暖房ユニットのリモコンに「発電ユニット点検」が表示されたときは、担当のメンテナンス会社へ連絡してください。

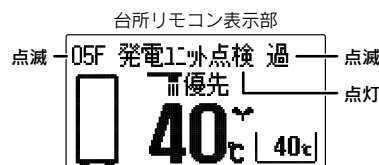
・「発電ユニット点検」が点灯し、「近」が点滅  
 もうすぐ点検時期であることのお知らせです。



・「発電ユニット点検」が点灯し、「要」が点滅  
 点検時期になったお知らせです。



・「発電ユニット点検」が点灯し、「過」・「05F」が点滅  
 点検時期を超過したことのお知らせです。  
 燃料電池発電ユニットは運転しません。



イラストは台所リモコンの場合です。

### ●定期点検のおすすめ(有料)

給水用具(逆流防止装置)については、(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4~6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

## 部品交換について

- 故障したままで使用しないでください。爆発・ガス漏れ・不完全燃焼の原因になります。
- 故障して修理や部品交換が必要なときは、担当のメンテナンス会社に依頼してください。

# 仕様

項目	記入内容		
名称	136-CF01〔排熱利用給湯暖房ユニット〕		
型式名	FCG-201B		
設置方式	屋外式据置形、壁面近接設置形		
給排気方式	強制排気式		
外形寸法	高さ1,900mm 幅750mm 奥行き440mm		
重量	105kg(満水時約305kg)		
基本仕様	接続	ガス	R1/2(15A)
		給水	R3/4(20A)
		給湯	R3/4(20A)
		ふろ(往・戻)	QF16ジョイント
		暖房(往・戻)	QF16ジョイント
		排熱(高・低)	R1/2(15A)
		排水	R1/2(15A)
		オーバーフロー	R1/2(15A)
		電源	AC100V 60Hz
		信号線	2芯
消費電力	最大時	340W(給湯+ふろ+暖房)	
	凍結予防ヒーター	130W	
	待機時	給湯スイッチ「切」: 3W 給湯スイッチ「入」: 5W (台所・浴室リモコン取付時)	
運転制御仕様	給湯・お湯はり	点火方式	連続スパーク点火式
		能力	システム給湯能力: 1.22~41.9kW(0.7~24号) 補助熱源機能力: 6.63~41.9kW(3.8~24号)
		給湯時最大出湯量	24L/min(貯湯タンク含む)
		最低作動流量	ON: 2.7L/min OFF: 1.5L/min
		最低作動水圧	9.8kPa(0.1kgf/cm <sup>2</sup> )
		減圧弁圧力	370kPa(3.78kgf/cm <sup>2</sup> )
		能力	12.0kW(10,300kcal/h)
		方式	強制循環式
		能力	高温: 17.4kW(15,000kcal/h)[75℃時] 低温: 17.4kW(15,000kcal/h)
		安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、停電安全装置 補助熱源機過熱防止装置(温度ヒューズ)、過電流防止装置、過圧防止安全装置 ファン回転検出装置、漏電安全装置、沸騰防止装置、負圧防止安全装置 高温出湯回避装置、凍結予防装置
付属部品	取扱説明書、工事説明書、コネクタ(コード)一式、大阪ガスのお問い合わせ先		

接続燃料電池発電ユニット型式名	191-TB01または191-ES01(都市ガス用)
-----------------	----------------------------

使用ガス	ガス消費量	
	最大	最小(参考値)
都市ガス(13A)	50.0kW(43,000kcal/h)	8.4kW(7,200kcal/h)

ガス消費量は補助熱源機の消費量です。

長く使つていただくために

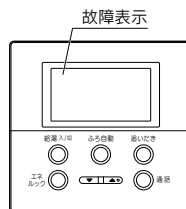
# アフターサービス

## 修理を依頼するとき

修理を依頼する前に 113～118 ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、今一度確認してください。不具合があるときはご自分で修理せず、担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品 名……………136-CF01 型
2. 型 式 名……………FCG-201B
3. ガ ス 種……………都市ガス(13A)
4. お買い上げ年月日
5. 故障の状況……………できるだけ詳しく(故障表示など)
6. ご住所、お名前、電話番号
7. 訪問ご希望日



## 保証について

- この排熱利用給湯暖房ユニットには保証書がついています。必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されていることを確認してください。
- 保証書の内容をよくお読みになった後は大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

## 転居または機器を移設する場合

- 転居する場合は販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
- 移設はお客様自身で行わず、移設先のガス会社、販売店に依頼してください。
- 移設先のガス種によっては使用できない場合があります。

## 補修用性能部品について

排熱利用給湯暖房ユニットの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 10 年です

- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ⚠ 危険



連絡する

ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして(火気に注意して)大阪ガスにご連絡ください。

お問い合わせ先

別添「大阪ガスのお問い合わせ先」をご参照願います。